
令和5年度 第1学年 シラバス



日本歯科大学東京短期大学

歯科衛生学科

The Nippon Dental University College at Tokyo,

Department of Dental Hygiene

建学の精神

学校法人日本歯科大学建学の精神は「自主独立」であり、本学建学の目的を「心・技・体が調和した人間性豊かな歯科医療スペシャリストの育成」とする。

教育の理念

本学学則には、その目的を「本学は、教育基本法および学校教育法の精神に基づき、歯科技工および歯科衛生に関する専門の知識と技術を教授研究し、豊かな教養と人格を備えた、高度な医療技術者を育成し、もって国民の保健医療の向上に寄与する。」と規定している。この目的を体として、医学の一領域・人体の健康を担当する医療人として、知識、技術および倫理観など、学・術・道を兼ね備えた歯科技工士と歯科衛生士を養成する。

教育の目的

教育の理念を具現化するために、歯科技工学科では2年間、歯科衛生学科では3年間の在学期間中に、一般教養科目の充実を図って短大教育の特色を出し、専門科目については、歯科医療の基礎と臨床に関する最新の講義と基礎・臨床実習を行う。高度の専門知識と技術、応用的研究能力、さらに豊かな人間性を身に付けた歯科技工士・歯科衛生士の総合的な教育を行い、グローバルな視点を持ち、歯科医師とのチーム医療により、国民の歯科保健増進に総合的に寄与する人材を育成することを目的とする。

教育の目標

1. 幅広い教養と倫理観を持った歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
2. 人間性豊かで人の痛みが判る優しい歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
3. コミュニケーション能力が優れた歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
4. 歯科医学の最新の知識と技術を生涯学び続ける意欲と能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
5. 将来の良質な歯科医療の確立を目指し、応用的研究能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
6. 社会の要求とEBM (Evidence Based Medicine) を重んじた歯科医療に貢献する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
7. 問題を見出し解決する能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
8. 地域医療に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
9. 健康増進に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
10. グローバルに活躍する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「自主独立」の精神を理解し、基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

カリキュラムポリシー

歯科衛生学科

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目である。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目である。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を習得できる授業科目である。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目である。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図る。

ディプロマポリシー

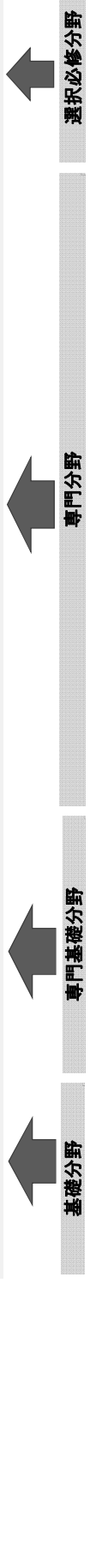
歯科衛生学科

本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を修得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位（短期大学士）を授与する。

歯科衛生士課程

項目	基礎分野		専門基礎分野				専門分野						選択必修
	人間学的思考の基盤	く人体の構造と口腔を除	歯・口腔の構造と機能	疾病過程の成り立ち及び回復	仕に歯・口腔の関与する健康と社会の防	歯科衛生士概論	臨床歯科医学	歯科予防処置論	歯科保健指導論	歯科診療補助論	臨床・臨床実習	選択・必修分野	
基礎分野	自然科学	○											
	コミュニケーション学	○											
	健康科学	○											
	実践英語	○											
	心理学	○											
	倫理学	○											
	情報リテラシー	○											
	文章表現法	○											
	専門基礎分野	生命科学概論		○									
		解剖学		○									
栄養代謝学			○										
生理学			○	○									
口腔解剖学				○									
組織発生学			○	○									
病理学					○								
微生物学					○								
薬理学					○								
口腔衛生学						○							
衛生学・公衆衛生学						○							
地域保健活動論						○							
歯科保健統計学						○							
衛生行政						○							
社会福祉概論						○							
看護概論						○							
言語発達・摂食嚥下学									○				
歯科衛生士概論							○						
歯科保存学								○					
歯周病学								○					
歯科補綴学								○					
口腔外科学								○					
小児歯科学								○					
矯正歯科学								○					
歯科麻酔・全身管理学								○					
歯科放射線学								○					
高齢者歯科学								○					
障害者歯科学								○					
専門分野	歯科予防処置論基礎								○				
	歯科予防処置論応用								○				
	歯科予防処置論基礎実習								○				
	歯科予防処置論応用実習								○				
	総合歯科予防処置論								○				
	総合歯科予防処置論実習								○				
	歯科保健指導論基礎									○			
	歯科保健指導論応用									○			
	歯科保健指導論基礎実習									○			
	歯科保健指導論応用実習									○			
	総合歯科保健指導論									○			
	栄養指導論									○			
	歯科診療補助論基礎										○		
	歯科診療補助論応用										○		
	歯科診療補助論基礎実習										○		
	歯科診療補助論応用実習										○		
	総合歯科診療補助論実習										○		
	選択必修分野	臨床臨床実習Ⅰ										○	
臨床臨床実習Ⅱ											○		
口腔保健管理学												○	
介護技術論												○	
実践スポーツ・健康学												○	
フィジカル・エクササイズ												○	
チーム歯科医療論												○	
歯科審美学												○	
ヘルスプロモーション活動論												○	
実践歯科英会話												○	
その他の科目	卒業研究											○	
	基礎医学総論		○	○	○	○							
臨床歯科学総論							○						
歯科衛生学総論								○	○	○			
計	8	6	4	4	8	2	11	7	7	7	2	9	

DP 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。



<p>3 年生</p> <p>知識の大樹</p>	<p>特別授業(歯科衛生学総論・基礎医学総論・臨床歯科学総論)</p>		ヘルスプロモーション活動論
	<p>歯科保健統計学</p> <p>言語発達・摂食嚥下学</p>	<p>総合歯科予防処置論実習</p> <p>総合歯科予防処置論</p>	<p>総合歯科保健指導論</p> <p>総合歯科保健指導論</p>
<p>臨床・臨地実習 II</p>			

<p>2 年生</p> <p>幹を太く</p> <p>枝葉を増やし</p>	<p>病院実習・臨地実習 I</p>		<p>障害者歯科学</p> <p>高齢者歯科学</p> <p>歯科放射線学</p> <p>歯科検診・全身管理学</p> <p>矯正歯科学</p> <p>小児歯科学</p> <p>口腔外科学</p> <p>歯科補綴学</p> <p>歯周病学</p> <p>歯科保存学</p>
	<p>看護概論</p> <p>地域保健活動論</p>	<p>歯科診療補助応用実習</p> <p>歯科予防処置論応用実習</p> <p>歯科診療補助論応用</p>	<p>歯科保健指導応用実習</p> <p>歯科予防処置論基礎実習</p> <p>歯科予防処置論基礎</p>

<p>1 年生</p> <p>知識の苗木</p> <p>知識の芽</p>	<p>英語英語</p> <p>心理学</p> <p>倫理学</p> <p>情報リテラシー</p> <p>コミュニケーション学</p> <p>文章表現法</p> <p>健康科学</p> <p>自然科学</p>	<p>薬理学</p> <p>微生物学</p> <p>病理学</p> <p>組織発生学</p> <p>口腔解剖学</p> <p>生理学</p> <p>栄養代謝学</p> <p>解剖学</p> <p>生命科学概論</p>	<p>卒業指導論</p> <p>口腔衛生学</p> <p>衛生行政</p> <p>衛生・公衆衛生学</p> <p>社会福祉概論</p> <p>歯科衛生士概論</p>	<p>歯科診療補助基礎実習</p> <p>歯科診療補助論基礎</p>	<p>歯科診療補助基礎実習</p> <p>歯科診療補助論基礎</p>	<p>フィンカルエクスササイズ</p> <p>実践スポーツ・健康学</p>
	<p>基礎分野</p>	<p>専門基礎分野</p>	<p>専門分野</p>	<p>選択必修分野</p>	<p>演習</p> <p>実習</p> <p>講義</p>	

総目次

本書の使い方.....	1
令和5年度教務予定表.....	2
前学期授業科目.....	4
後学期授業科目.....	51

本書の使い方

本書は、日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科の学生のみなさんが、履修すべき授業や実習の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に参加する意欲を起し、勉学の習慣を培うために作成しました。

各授業と実習を系統的に理解できるように下記にまとめてありますので、有効に活用して下さい。なお、国家試験の対象科目においては、「ユニット番号：名/学習目標(GIO)欄」に、そのユニットの内容が該当する国家試験出題基準の大項目・中項目などが記載されていますので、参考にして下さい。

記

- 1)受講に先だって、事前に該当授業と実習内容に目を通しておくこと
- 2)受講の際は、本書を必ず持参して、必要に応じてチェックすること
- 3)やむを得ず欠席した場合には、該当科目のページを確認しておくこと
- 4)休講などの場合には、該当科目の変更などを確認しておくこと
- 5)予習と復習の指針とすること
- 6)試験に際しては、試験範囲などの系統的な自学自習の指針とすること

令和5年度 教務予定表

月	日(曜)	事 項	
4	4(火)	入学式	
	5(水)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期オリエンテーション [6日(木)まで] 技工学科第2学年 前学期 オリエンテーション, 衛生学科第2学年 前学期 オリエンテーション・前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期 オリエンテーション, 専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期オリエンテーション 専攻科歯科衛生学専攻 前学期オリエンテーション [6日(木)まで]	
	6(木)	専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科総合技工学専攻第2学年・前学期オリエンテーション・前学期授業開始 衛生学科第3学年 臨床・臨地実習再開 [8月4日(金)まで]	
	7(金)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 前学期授業開始	
	8(土)	生命歯学部・東京短大合同新入生歓迎会	
	10(月)	衛生学科第3学年 前学期授業開始 [9月1日(金)まで]	
	下旬	技工学科第2学年 登院式	
	5	1(月)	休講[2日(火)まで]
		19(金)	学生健康診断(専攻科を除き休講)
	6	1(木)	日本歯科大学創立記念日
上旬		衛生学科 全国小学生歯みがき大会 衛生学科第2学年 歯と口の健康週間事業	
9(金)		技工学科第1学年 前学期試験 [6月16日(金)・7月26日(水)]	
14(水)		専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期試験 [6月15日(金)・21日(水)・29日(木)・30日(金)]	
23(金)		技工学科第1学年 前学期追再試験 [6月30日(金)・9月1日(金)]	
7	上旬	短期大学交流会	
	7(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期追再試験[7月13日(木)・14日(金)・20日(木)・21日(金)]	
	21(金)	技工学科第2学年 進学ガイダンス	
	24(月)	技工学科第2学年 就職ガイダンス 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科総合技工学専攻第2学年 夏期休暇 [8月31日(木)まで] 衛生学科第1学年 夏期休暇 [8月25日(金)まで]	
	25(火)	衛生学科第2学年 夏期休暇 [8月21日(月)まで]	
	28(金)	技工学科第1学年 夏期休暇 [8月31日(木)まで]	
	31(月)	技工学科第2学年 夏期休暇 [8月25日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻第1学年 夏期休暇 [8月31日(木)まで]	
	下旬	技工学科第2学年 企業見学会	
	8	7(月)	衛生学科第3学年 夏期休暇 [8月18日(金)まで]
		14(月)	専攻科歯科衛生学専攻 夏期休暇 [8月31日(木)まで]
21(月)		衛生学科第3学年 授業再開 [9月1日(金)まで]	
22(火)		衛生学科第2学年 授業再開 [8月29日(火)まで]	
28(月)		技工学科第2学年 授業再開 [9月7日(木)まで] 衛生学科第1学年 前学期試験 [9月1日(金)まで]	
30(水)		衛生学科第2学年 前学期試験 [9月4日(月)まで]	
9		1(金)	技工学科第1学年 授業再開 [9月29日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [9月21日(木)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科総合技工学専攻第2学年 授業再開 [9月29日(金)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [1日(金)まで]
	4(月)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期試験 [5日(火)まで]	
	6(水)	衛生学科第3学年 前学期試験 [8日(金)まで]	
	8(金)	技工学科第2学年 前学期試験 [11日(月)まで]	
	11(月)	衛生学科第1学年 前学期追再試験 [15日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期追再試験 [15日(金)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 前学期追再試験 [12日(火)まで]	
	12(火)	衛生学科第3学年 前学期追再試験 [14日(木)まで]	
	15(金)	技工学科第2学年 前学期追再試験 [19日(火)まで]	
	19(火)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習オリエンテーション [25日(月)まで]	
	21(木)	衛生学科第2学年 登院式	
	29(金)	衛生学科第1学年 後学期オリエンテーション	
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構学習成果の提出締切	

月	日(曜)	事 項
10	2(月)	技工学科第1, 2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第1学年 後学期授業開始 衛生学科第2, 3学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期オリエンテーション・授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科総合技工学専攻第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 後学期オリエンテーション[6日(金)まで]
	4(水)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習開始 [2月29日(木)まで]
	10(火)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期授業開始
	28(土)	富士見祭 [29日(日)まで]
	31(火)	技工学科第1学年 後学期試験 [12月11日(月)・1月19日(金)・2月14日(水)・2月15日(木)]
	下旬	衛生学科第2学年 上級救命講習
11	未定	専攻科歯科衛生学専攻 目黒区立第十一中学校保健指導
	14(火)	技工学科第1学年 後学期追再試験[12月18日(月)・1月31日(水)・2月21日(水)・2月22日(木)]
	未定	衛生学科第3学年 文京区立茗台中学校集団指導
12	6(水)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期試験 [1月26日(金)]
	14(木)	技工学科第2学年 後学期試験 [15日(金)まで] 衛生学科第3学年 後学期試験 [18日(月)まで]
	未定	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施小論文試験
	20(水)	技工学科第2学年 後学期追再試験 [21日(木)まで] 衛生学科第3学年 後学期追再試験 [22日(金)まで]
	22(金)	技工学科第2学年 冬期休暇 [1月9日(火)まで]
	25(月)	技工学科第1学年 冬期休暇 [1月9日(火)まで], 衛生学科第1学年 冬期休暇 [1月5日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻第1, 2学年・専攻科総合技工学専攻第2学年 冬期休暇 [1月9日(火)まで]
	26(火)	衛生学科第3学年 冬期休暇 [1月5日(金)まで]
	27(水)	専攻科歯科衛生学専攻 冬期休暇 [1月5日(金)まで]
	29(金)	衛生学科第2学年 冬期休暇 [1月4日(木)まで]
1	5(金)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習再開 [2月29日(木)まで]
	9(火)	衛生学科第1学年 授業再開 [1月29日(月)まで], 衛生学科第2学年 授業再開 [2月2日(金)まで] 衛生学科第3学年 授業再開 [3月上旬まで] 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2月29日(木)まで]
	10(水)	技工学科第1学年 授業再開 [2月13日(火)まで], 技工学科第2学年 授業再開 [2月中旬まで] 専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [2月29日(木)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科総合技工学専攻第2学年 授業再開 [2月13日(火)まで]
	12(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期追再試験 [2月2日(金)]
	22(月)	技工学科第2学年 第1回卒業試験
	25(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期試験 [26日(金)まで]
	下旬	衛生学科第3学年 第1回卒業試験
	31(水)	衛生学科第1学年 後学期試験 [2月8日(木)まで]
2	上旬	専攻科歯科衛生学専攻 研究成果発表会
	1(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期追再試験 [2日(金)まで]
	2(金)	技工学科第2学年 第2回卒業試験
	5(月)	衛生学科第2学年 後学期試験 [7日(水)まで]
	中旬	技工学科第1学年 上級救命講習
	中旬	技工学科第2学年 歯科技工士国家試験
	中旬	衛生学科第3学年 第2回卒業試験
	9(金)	衛生学科第2学年 後学期追再試験 [14日(水)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 特別研究応用・専攻科総合技工学専攻第2学年 修了課題研究 研究成果発表会
	14(水)	衛生学科第1学年 後学期追再試験 [22日(木)まで]
	26(月)	技工学科第1学年 春期休暇開始 衛生学科第1学年 春期休暇開始
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施審査結果通知
3	1(金)	衛生学科第2学年 春期休暇開始
	上旬	衛生学科第3学年 歯科衛生士国家試験
	1(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 春期休暇開始
	上旬	学位記授与式(卒業式・修了式)
	下旬	技工学科第2学年・衛生学科第3学年 国家試験合格発表

歯科衛生学科 第1学年 前学期授業科目

健康科学	6
情報リテラシー	8
心理学	10
文章表現法	13
栄養指導	15
歯科衛生士概論	18
衛生・公衆衛生学	20
生命科学概論	23
歯科診療補助論基礎	26
倫理学	28
実践スポーツ・健康学	30
フィジカル・エクササイズ	32
コミュニケーション学	34
歯科予防処置基礎実習	36
歯科予防処置論基礎	39
歯科診療補助基礎実習	41
口腔解剖学	43
歯科保健指導論基礎	46
社会福祉概論	49

令和5年度 歯科衛生学科 第1学年 前学期授業時間表

時限 時間	1	2	3	4
曜日	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
月	健康科学 (合 場) 技と共通	情報リテラシー (宇都宮) ----- 技と共通 生命科学概論 (池田(利))	心理学 (菊 池)	文章表現法 (小 原) 技と共通
火	栄養指導 (太田・平澤 ・尾関)	歯科衛生士概論 (合 場)	衛生・公衆衛生学 (大 島)	生命科学概論 (池田(利))
水	歯科診療補助論基礎 (関 口)	倫理学 (内 川)	実践スポーツ・健康学 (竹内) フィジカル・エクササイズ (浅川) 選択	コミュニケーション学 (鈴 木) ----- 技と共通
木	歯科予防処置基礎実習 (市 川)		歯科予防処置論基礎(市 川) ----- 歯科診療補助基礎実習 (関 口)	
金	歯科予防処置論基礎 (市 川)	口腔解剖学 (前 田)	歯科保健指導論基礎 (合 場)	社会福祉概論 (佐久間)

- 1) 授業期間： 4月 7日 (金) ～ 7月 21日 (金)
 - 2) 夏期休暇： 7月24日 (月) ～ 8月25日 (金)
 - 3) 前学期定期試験： 8月 28日 (月) ～ 9月 1日 (金)
 - 4) 前学期追再試験： 9月11日 (月) ～ 9月15日 (金)
- *感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

本学期的学習目標 (GIO)

医療従事者として健康に関わる諸問題や最新情報を把握するために、生活習慣病の特徴や薬物および再生医療の特性、全身疾患に関連する専門性を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	9:00-10:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

合場千佳子・小林隆太郎・大島克郎・中原 貴・志賀千尋・田副真美・多和田奈津子

成績評価

課題提出

準備学習 (予習・復習)

事前にシラバスを読み、授業の内容を確認し、シラバスの用語を調べてみましょう。
配布プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 月曜日(10:20-10:35/15:55-17:00) 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	月	小林隆太郎	ユニット1:新たなパンデミックに備える GIO: 歯科診療における感染対策とウイルスに対抗する歯科の重要性を理解する。	1) 新興感染症について説明する。 2) ウイルスの感染経路について説明する。
2	4/17	月	小林隆太郎	ユニット2:新たなパンデミックに備える-2 GIO: 歯科診療における感染対策とウイルスに対抗する歯科の重要性および生活習慣と口腔健康管理との関連を理解する。	1) 標準予防策について説明する。 2) 感染症予防と口腔健康管理の関連について説明する。 3) 歯周病とそのリスク因子であるタバコとの関連を述べる。
3	4/24	月	中原 貴	ユニット3:再生医療と細胞バンク GIO:細胞を用いた新たな医療「バイオ再生医療」を理解するために、これからの医療人が知っておくべき幹細胞と細胞培養を知り、生命歯学に立脚した本学独自の再生医療を創造する。	1) 幹細胞の種類と特徴を分類する。 2) 歯の幹細胞の魅力を具体的に述べる。 3) 細胞培養の実際について説明する。 4) 歯の細胞バンクの概要と意義を述べる。 5) 本学独自の再生医療にむけて、生命歯学を志す学生一人ひとりが担うべき価値を創造する。
4	5/8	月	志賀千尋	ユニット4:国際歯科保健医療 GIO:歯科衛生士と歯科技工士がグローバルに活躍するために、国際歯科保健医療サービスについて理解する。	1) アジア諸国と日本の歯科医療従事者を比較する。 2) 歯科医療従事者とODAとの関連を説明する。 3) 歯科医療従事者とSDGsとの関連を説明する。
5	5/15	月	大島克郎	ユニット5:健康格差と歯科口腔保健 GIO:わが国の健康づくりにおける歯科衛生士・歯科技工士の役割を知るために、健康格差の縮小と歯科口腔保健との関連について理解する。	1) 健康格差について説明する。 2) 社会的決定要因について説明する。 3) 健康格差の縮小のために歯科医療従事者が果たす役割について説明する。
6	5/22	月	多和田奈津子	ユニット6:がんサバイバーの活動 GIO:がんサバイバーの活動を理解するために、誕生の背景や取り組みを修得する。	1) がんサバイバーの背景とその意味を述べる。 2) がんサバイバーシップの取り組みを説明する。 3) ピア・サポートの役割を説明する。
7	5/29	月	田副真美	ユニット7:こころの健康づくり GIO:こころの健康づくりを理解するために、ライフスタイルを中心としたストレス要因を修得する。	1) ライフスタイルの3要素を述べる。 2) ストレス状態による心身の変化を説明する。 3) ストレスへの対応を説明する。 4) こころの健康づくりの体制を述べる。
8	6/5	月	合場千佳子	ユニット8:口腔と全身の健康との関係 GIO:口腔と全身の健康との関連を理解するために、生活習慣病や重症化予防に関する基本的知識について修得する。	1) 口腔と全身の健康との関連を説明する。 2) 生活習慣病の特徴を説明する。 3) 全身疾患と歯周病との関連を説明する。 4) 重症化予防に向けた歯科技工士と歯科衛生士の役割を述べる。

本学期的学習目標 (GIO)

歯科技工士と歯科衛生士が医療現場で必要とされるICTスキルを身につけるために、インターネット時代の著作権への配慮や情報倫理について理解し、文章作成、表計算、スライドショー作成など、PCの操作方法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科技工学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	10:35-11:55	生命歯学部 3階 PCルーム 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

宇都宮宏充・大島克郎

成績評価

提出物(100%)

準備学習(予習・復習)

配付資料・該当する講義内容を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義後15分

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット1:イントロダクション	1)PCルームの利用上の注意事項を説明する。 2)Moodleにログインする。 3)Gmailで送受信を行う。 4)Googleドライブでファイルを管理する。
				GIO:本学でのICT(Information and Communication Technology)を円滑に利用するために、各システムの使用方法を身につける。	
2	4/17	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット2:著作権と情報倫理	1)著作権について説明する。 2)情報倫理について説明する。 3)情報倫理ビデオを視聴する。 4)情報倫理ビデオについて振り返りを行う。
				GIO:インターネットを健全に活用するために、著作権や情報倫理についての知識を身につける。	
3	4/24	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット3:検索方法	1)and検索を行う。 2)or検索を行う。 3)not検索を行う。 4)検索結果をGoogleドライブに保存する。
				GIO:ネットを利用して分からないことを調べるために、様々な検索方法を実施する。	
4	5/8	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット4:セキュリティー	1)パスワードについて説明する。 2)セキュリティーについて説明する。 3)パスワードを管理する。
				GIO:パスワードを管理するために、セキュリティーの強化を実施する。	
5	5/15	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット5-1:スライドショーの作成①	1)スライドに文字や図表(Excel)を挿入する。 2)スライドにアニメーションの設定を行う。 3)完成したスライドをGoogleドライブに保存する。
				GIO:Microsoft officeの基本操作を修得するために、スライドショー作成を実施する。	
6	5/22	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット5-2:スライドショーの作成②	1)プレゼンテーションのテーマを選択する。 2)テーマに沿ってスライドショーを作成する。 3)作成途中のスライドショーをGoogleドライブに保存する。
				GIO:Microsoft officetの基本操作を修得するために、スライドショー作成を実施する。	
7	5/29	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット5-3:スライドショーの作成③	1)プレゼンテーションのテーマを選択する。 2)テーマに沿ってスライドショーを作成する。 3)作成途中のスライドショーをGoogleドライブに保存する。
				GIO:Microsoft PowerPointの基本操作を修得するために、スライドショー作成を実施する。	
8	6/5	月	宇都宮宏充 大島克郎	ユニット5-4:スライドショーの作成④	1)テーマに沿ってスライドショーを作成する。 2)プレゼンテーションを行う。 3)完成したスライドショーをGoogleドライブに保存する。 4)Googleドライブに保存したすべての課題のデータをまとめて提出する。
				GIO:Microsoft PowerPointの基本操作を修得するために、スライドショー作成を実施する。	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医療現場において患者をよく理解し、適切な口腔ケアを促進する、よりよいコミュニケーション方法を身につけるために、自己理解を深めながら基本的な人間行動の傾向、法則性を学習する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	前	月	13:00-14:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 心理学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

菊地紗江子

成績評価

受講態度30%・課題提出70%

準備学習 (予習・復習)

・各授業で使用するためのワークシートを配布します。授業後はワークシートをもとに復習を行いましょ。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大6階 601講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	月	菊地紗江子	ユニット1:見る・聞く・感じるころ	1) ①達成のために、知覚について説明する。 2) ②達成のために、知覚の体制化について参考図を閲覧しながら説明する。 3) ③達成のために、知覚の諸相について参考図を閲覧しながら説明する。
				GIO: ころが動く前段階を修得するために、①知覚はどのように成立しているかを知る②知覚にはどんな特徴があるのかを学ぶ③知覚に影響を与えている要因は何かを理解する。	
2	4/17	月	菊地紗江子	ユニット2:学ぶ・覚えるころ	1) ①達成のために、学習のプロセスについて述べる。 2) ②達成のために、記憶のメカニズムについて述べる。 3) ③達成のために、PTSDや健忘などの具体的な症例をあげて説明する。
				GIO: 人間の行動を方向付ける学習を理解するために、①学習はどのように成立しているかを知る②記憶の構造や過程について理解する③記憶の病理やゆがみはどのようなものかを学ぶ。	
3	4/24	月	菊地紗江子	ユニット3:やる気の心理	1) ①達成のために、動機づけについて述べる。 2) ②達成のために、さまざまな動機づけについて説明し、分類する。 3) ③達成のために、マズローの欲求段階説、学習性無力感について説明する。
				GIO: 人間の行動を方向付ける動機づけを修得するために、①動機づけのメカニズムについて知る②動機づけの種類を知る③欲求の種類とその特徴を理解する。	
4	5/8	月	菊地紗江子	ユニット4:喜怒哀楽のころ	1) ①達成のために、感情の分類、メカニズム、機能について説明する。 2) ②達成のために、コンフリクト、フラストレーション、防衛機制について説明する。 3) ③達成のために、ストレスやコーピングについて説明する。
				GIO: 人の行動を方向付ける感情について修得するために、①感情の種類とメカニズムを知る②コンフリクトのタイプを知る③ストレスについて理解する。	
5	5/15	月	菊地紗江子	ユニット5:その人らしさの心理/パーソナリティ	1) ①達成のために、類型論、特性論、ビッグファイブについて説明する。 2) ②達成のために、各方法論について説明し、質問紙法を用いて自分のパーソナリティについて知る。 3) ③達成のために、パーソナリティディスオーダーについて説明する。
				GIO: 多様な他者を理解するために、①パーソナリティの特徴と記述・説明方法を知る②パーソナリティの調査方法を修得する③パーソナリティの障害について学ぶ。	
6	5/22	月	菊地紗江子	ユニット6:かしこさの心理	1) ①達成のために、知能の正規分布について説明する。 2) ②達成のために、複数の知能検査について説明する。 3) ③達成のために、知的能力障害、認知症について説明する。
				GIO: 多様な他者を理解するために、①知能とその構造について知る②知能の測定方法を学ぶ③知能の障害について理解する。	
7	5/29	月	菊地紗江子	ユニット7:考えるころ	1) ①達成のために、集中的指向・拡散的指向、概念について説明する。 2) ②達成のために、試行錯誤・洞察について説明する。 3) ③達成のために、創造性の段階、創造性の開発方法について説明する。
				GIO: 多様な他者を理解するために、①考えることについて理解する②問題解決の方法を知る③新しいものを創り出す過程と方法について学ぶ。	
8	6/5	月	菊地紗江子	ユニット8:人と関わる心理	1) ①達成のために、対人認知と印象形成について説明する。 2) ②達成のために、帰属理論について説明する。 3) ③達成のために、対人魅力について説明する。
				GIO: 自己を知り、多様な他者を理解するために、①印象形成について知る②自分や他者の行動の原因について修得する③人を好きになる要因について学ぶ。	
9	6/12	月	菊地紗江子	ユニット9:健康なころ(1)	1) ①達成のために、メンタルヘルスについて説明する。 2) ②達成のために、DSM-5記載の精神疾患と歯科心身症について説明する。
				GIO: 職業人として長期的に機能するために、①ころが健康な状態について知る②ころの健康が損なわれた状態を学ぶ	
10	6/19	月	菊地紗江子	ユニット10:健康なころ(2)	1) ①達成のために、心理療法について説明する。 2) ②達成のために、歯科医療でみられる心身症の事例を使ってロールプレイングを行う。
				GIO: ①心理的問題に対する専門的援助の方法について理解する、②歯科医療場面で役立つ臨床心理学的態度や対応方法について学ぶ。	
11	6/26	月	菊地紗江子	ユニット11:思いを伝え合うころ(1)	1) ①達成のために、医療コミュニケーションの基礎について述べる。 2) ②達成のために、コミュニケーションスキルについて述べる。
				GIO: 歯科衛生士が心理学を学習する意義を修得するために、①歯科医療におけるコミュニケーションの意義を理解する②信頼関係について理解する。	
12	7/3	月	菊地紗江子	ユニット12:思いを伝え合うころ(2)	1) ①達成のために、カウンセリングマインドについて説する。 2) ②事例を使って患者役と歯科衛生士役に分かれてペアもしくはグループに分かれてロールプレイングを行う。
				GIO: 歯科衛生士が心理学を学習する意義を修得するために、①カウンセラーの基本的態度である傾聴・共感的理解・無条件の肯定を理解する、②カウンセラーの基本的態度を模倣する	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/3	月	菊地紗江子 14:35-15:55	ユニット13: カウンセリングのこころ(1)	1) ①達成のため、ホスピタリティに基づいた姿勢と対話する位置と距離について説明する。 2) ②達成のために、カウンセリングマインドについて説明する。
				GIO: 歯科衛生士として機能するために、①歯科医療におけるコミュニケーションの意義を理解する ②歯科医療におけるロジャーズの基本姿勢を理解する	
14	7/10	月	菊地紗江子	ユニット14: カウンセリングのこころ(2)	1) ①達成のために、ロジャーズの基本姿勢を取り入れた介入方法について説明し、患者役と歯科衛生士役に分かれペアもしくはグループでロールプレイングを行う。
				GIO: 歯科衛生士として機能するために、①患者への支援の意義を理解する。	
15	7/10	月	菊地紗江子 14:35-15:55	ユニット15: セルフケア	1) ①達成のために、ストレス発生のメカニズムを、日本の労働現場の現状とともに説明する。 2) ②ストレスチェックの必要性と自分で実践可能な方法について説明する。 3) ③マインドフルネスに基づいたセルフケア方法や、認知行動療法などを実践する。
				GIO: 歯科衛生士として長く活躍していくために、①ストレスについて正しく理解する、②ストレスへの効果的な対処方法を理解する、③心理学に基づいたセルフケアを学ぶ	

本学期的学習目標 (GIO)

日本語の特徴の一端を理解した上で、実用的な文章の細かい表現方法や文章作成の技術を身につける。最終的に、自らの考えを相手に正確に伝える方法を自分のものにするために、文章作成の実際を訓練し理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	14:35-15:55	短大 6階 601講堂他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		
	国語辞典 (電子辞書も可)		

担当者一覧

小原佳那子

成績評価

授業中の提出物(95%)・受講態度(5%)

準備学習 (予習・復習)

予習:授業中に指示する問題について考え、自身の解答をまとめておきましょう。
 復習:授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	月	小原佳那子	ユニット1: 日本語の特徴を知る	1) 日本語の言語学上の分類を説明する。 2) 日本語の表現の特徴を説明する。 3) 日本語の運用上の問題点を説明する。
				GIO: 日本語を正しく運用できるようになるために、日本語とはどのような言語で、その表現にはどのような特徴があるのかを理解する。	
2	4/17	月	小原佳那子	ユニット2: 敬語表現の理解・運用	1) 尊敬語について説明する。 2) 謙譲語について説明する。 3) 丁寧語について説明する。 4) 敬語の誤用例について説明する。
				GIO: 学生として社会人としてまた将来の医療人として、適切で良好なコミュニケーションを構築するために、それぞれの敬語の違いや使い分けを理解する。	
3	4/24	月	小原佳那子	ユニット3: メール・手紙の作成演習	1) お礼のメール・手紙の作成方法を説明する。 2) お詫びのメール・手紙の作成方法を説明する。 3) お願いのメール・手紙の作成方法を説明する。 4) その他のメール・手紙の作成方法を説明する。 5) メールと手紙の違いを具体的に説明する。
				GIO: メールや手紙で、相手に配慮して丁寧に伝えるために、目的や相手に応じて用いるべき手段や表現を理解する。また、メールと手紙の違いについて理解する。	
4	5/8	月	小原佳那子	ユニット4: 文章要約演習	1) 文章読解の手順を説明する。 2) 文章の要点をつかむ。 3) 1,2を踏まえ、文章を要約し、まとめる。
				GIO: 文章を正確に把握するために、文章読解の手順を知った上で、ある程度の長さの文章を要約する方法を理解する。	
5	5/15	月	小原佳那子	ユニット5: 文章作成演習	1) 構成メモの意味や作成方法を説明する。 2) 箇条書きの順序や軽重を理解する。 3) 1,2を踏まえ、わかりやすい文章を作成する。
				GIO: 日常的な事柄や、自らの考えを正確に伝えるために、断片的な文章からわかりやすい文章に再構成する方法を理解する。	
6	5/22	月	小原佳那子	ユニット6: 自己PR文の作成演習	1) 自己を客観的に分析し、要点を箇条書きにする。 2) 1をもとに、自己PR文を作成する。 3) 作成した自己PR文を相互に交換して読み評価し合う。それを通じて、自分が考える自分と自分が表現する自分との間のギャップを少しでも埋める方法を身につける。
				GIO: 自己を分析し、それを他者との関係において表現する方法を理解するために、自己PR文を作成する。	
7	5/29	月	小原佳那子	ユニット7: レポート作成法1	1) 主語、述語の対応の仕方を説明する。 2) 話し言語と書き言語の区別を説明する。 3) レポートの種類、構成を説明する。 4) 引用・要約の方法を具体的に説明する。
				GIO: 歯科医療従事者として正確で分かりやすいレポートを作成するために、基本的ルールを理解する。	
8	6/5	月	小原佳那子	ユニット8: レポート作成法2	1) 論理的なレポート作成を実践する。 2) レポート作成上の問題点を討議する。 3) 臨床実習レポートを記述する。
				GIO: 歯科医療従事者として臨床実習レポートを作成するために、基本的ルールを理解する。	

栄養指導論

火曜日

9:00~10:20

10:35~11:55

本学期の学習目標 (GIO)

栄養素や食事摂取基準の活用について学び、理想的な食生活のあり方を知る。また、ライフステージ別にう蝕・歯周疾患予防のために、食生活を認識し、食生活上の改善を必要とする対象者に対し歯科診療活動の一環として系統的かつ科学的な栄養指導を行う能力を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

○ 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	前	火	09:00-10:20 10:35-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 2 栄養と代謝	第1版	医歯薬出版
実教出版	オールガイド食品成分表	2023	実教出版
	配付資料		

担当者一覧

平澤玲子・太田百合子・尾関麻衣子

成績評価

定期試験(70%)・課題(30%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
配付 プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/11	火	平澤玲子	ユニット1: ガイダンス, 食生活の概要	1) 歯科臨床現場における栄養指導の必要性を説明する. 2) 食生活と健康との関連を説明する. 3) 国民健康・栄養調査の概要を説明する. 4) 食育と食育基本法の特徴を説明する.
				GIO: 歯科衛生士が行う栄養指導の役割を理解するために, 現代の食の現状について修得する.	
2	4/25	火	平澤玲子	ユニット2: 栄養素の働き I	1) 5大栄養素を説明する. 2) 炭水化物の種類と食品からの供給源を説明する. 3) 甘味料について知り, 糖質とう蝕の関係を述べる.
				GIO: 栄養素の働きを理解するために, 炭水化物の種類と体内での働きを知る.	
3	5/16	火	平澤玲子	ユニット3: 栄養素の働き II	1) たんぱく質・脂質の種類と食品からの供給源を説明する. 2) たんぱく質・脂質の体内での働きを説明する.
				GIO: 栄養素の働きを理解するために, たんぱく質・脂質の種類と体内での働きを知る.	
4	5/23	火	平澤玲子	ユニット4: 栄養素の働き III	1) ビタミン・ミネラルの種類と供給源となる食品を説明する. 2) ビタミン・ミネラルの欠乏症・過剰症を説明する. 3) 水分の働きを説明する.
				GIO: 栄養素の働きを理解するために, 微量栄養素の種類と体内での働きを知る.	
5	5/30	火	平澤玲子	ユニット5: 栄養素の消化・吸収	1) 食事摂取基準の概要を説明する. 2) 食事バランスガイドを説明する.
				GIO: 栄養相談に際して適切な対応を身につけるために, 食育と食育基本法, 食事バランスガイドを理解する.	
6	5/30	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット6: ライフステージ別の栄養 I	1) 授乳・離乳の支援ガイド活用法を説明する. 2) 授乳期の支援の要点を述べる. 3) 母乳栄養、人工栄養の特徴を説明する.
				GIO: 乳児期の栄養について適切な対応を身につけるために, 授乳・離乳の支援ガイドを習得する.	
7	6/6	火	平澤玲子	ユニット7: 食品についての基礎知識と栄養状態の把握	1) 食品成分表を説明する. 2) 保健機能食品、食品添加物の特徴を説明する. 3) 栄養状態の把握方法を説明する.
				GIO: 栄養素を理解するため、食品について理解する。栄養状態の把握の方法を理解する。	
8	6/6	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット8: ライフステージ別の栄養 II	1) 離乳の意義を述べる. 2) 離乳食の進め方を説明する. 3) 栄養上の問題点を述べる.
				GIO: 乳児期の栄養について適切な対応を身につけるために, 指導の対処法について修得する.	
9	6/13	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット9: ライフステージ別の栄養 III	1) 幼児期の食の発達を説明する. 2) おやつ意義を説明する. 3) 食具等の扱いを具体的に述べる. 4) 保護者の困りごとを説明する.
				GIO: 幼児期の栄養について適切な対応を身につけるために, 指導の対処法について習得する.	
10	6/20	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット10: ライフステージ別の栄養 IV	1) 食物アレルギーの病態を説明する. 2) 食物アレルギーの症状を説明する. 3) 食物アレルギーの対応方法を説明する.
				GIO: 食物アレルギーについて理解し, 適切な対応を身につけるために, 指導の対処法について修得する.	
11	7/4	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット11: ライフステージ別の栄養 V	1) 学童期・思春期の食事を説明する. 2) 肥満とやせの判定と食事を説明する. 3) 生活習慣病予防のための学校の取り組みを説明す
				GIO: 学童期, 思春期の栄養について適切な対応を身につけるために, 肥満とやせの関連を知り, 指導の対処法について修得する.	
12	7/11	火	尾関麻衣子	ユニット12: 配慮を要する者への指導 I	1) 在宅療養中の高齢者の特徴を説明する. 2) 在宅療養中の高齢者の栄養の問題を説明する. 3) 嚥下調整食や食環境の整備を説明する. 4) 多職種連携による食支援の実際を説明する.
				GIO: 在宅療養中の高齢者に対する栄養指導のあり方を習得する.	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/11	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット13:ライフステージ別の栄養Ⅵ	1) 妊娠前の問題点を説明する. 2) 妊娠期の食生活と栄養素の過不足を具体的に述べる. 3) 授乳期の栄養を説明する.
				GIO: 妊娠・授乳期の栄養について適切な対応を身につけるために、指導の対処法について修得する.	
14	7/18	火	尾関麻衣子	ユニット14:配慮を要する者への指導 I	1) 障害のある子どもの特徴を説明する. 2) 障害のある子どもの栄養の問題を説明する. 3) 嚥下調整食や食環境の整備を説明する. 4) 多職種連携による食支援の実際を説明する.
				GIO: 障害のある子どもに対する栄養指導のあり方を習得する.	
15	7/18	火	太田百合子 10:35-11:55	ユニット15:ライフステージ別の栄養Ⅶ	1) 成人期・高齢期の食事を説明する. 2) 過不足の栄養を具体的に述べる.
				GIO: 成人期、高齢期の栄養について適切な対応を身につけるために、指導の対処法について修得する.	

歯科衛生士概論

火曜日

9:00～10:20

10:35～11:55

本学期的学習目標 (GIO)

医療従事者として健康に関わる諸問題や最新情報を把握するために、生活習慣病の特徴や薬物および再生医療の特性、全身疾患に関連する専門性を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	前	月	9:00-10:20 10:35-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科衛生学総論	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

合場千佳子・関口洋子・雲野泰史・須田真理・田村梓

成績評価

課題提出(100%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 月曜日(10:20-10:35/15:55-17:00) 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/11	火	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット1: 歯科医療のなかの歯科衛生士-1 GIO: 社会における歯科衛生士の役割を認識し、歯科衛生士の法的位置づけを理解するために、歯科衛生士として求められる基本的な考え方を修得する。	1) 社会のなかの歯科衛生士の役割を述べる。 2) 歯科衛生士の法的位置づけを述べる。 3) 歯科予防処置の業務を説明する。 4) 歯科保健指導の業務を説明する。 5) 歯科診療補助の業務を説明する。
2	4/18	火	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット2: 歯科診療の流れ GIO: 歯科診療のながれの概要を認識するために、それぞれの歯科医療の特徴や内容を修得する。	1) 歯科診療の流れを説明する。 2) 歯科治療の特徴を列記する。 3) 歯科治療の具体的な内容を説明する。 4) インフォームド・コンセントの概念を述べる。
3	4/25	火	須田真理 10:35-11:55	ユニット3: 歯科医療におけるQOL GIO: 歯科医療における患者のQOLを理解するために、歯科衛生士の役割について修得する。	1) QOL(Quality of life:生活の質)について述べる。 2) 歯科医療におけるQOLの向上について説明する。 3) 歯科衛生士としてのQOLのかかわり方を説明する。
4	5/9	火	田村梓 9:00-10:20	ユニット4: 海外の歯科衛生士の現状 GIO: 海外の歯科衛生士の現状とその国の特性に合った歯科衛生士の業務体系を理解するために、グローバルな視点を身に付ける。	1) 海外の歯科衛生士活動の現状を説明する。 2) 先進国の歯科医療を述べる。 3) 発展途上国の歯科医療を述べる。 4) 日本の歯科衛生士における問題点を討議する。
5	5/16	火	関口洋子 10:35-11:55	ユニット5: 安全管理 GIO: 歯科医療における安全管理を理解するために、感染予防対策を修得する。	1) リスクマネジメントの概要を述べる。 2) 医療事故防止対策の方法を説明する。 3) インシデントの事例を説明する。 4) 感染予防対策の基礎知識を説明する。
6	5/23	火	雲野泰史 10:35-11:55	ユニット6: 歯科医療の中の歯科技工士 GIO: 社会における歯科技工士の役割と法的位置づけを理解するために、歯科技工士として求められる基本的な考え方を修得する。	1) 社会のなかの歯科技工士の役割を述べる。 2) 歯科技工士の法的位置づけを述べる。 3) 業務における歯科技工士制度の変遷を述べる。
7	6/13	火	須田真理 09:00-10:20	ユニット7: 歯科患者の特性 GIO: 患者本位の医療を実践し、状況の異なる患者の心理的特徴を理解するために、適切な対応能力を修得する。	1) 歯科衛生士の法的な位置づけを述べる。 2) 歯科衛生士業務の要点を述べる。 3) 保健・医療・福祉領域の業務の展開を説明する。
8	6/20	火	合場千佳子 09:00-10:20	ユニット8: 歯科医療のなかの歯科衛生士-2 GIO: 社会における歯科衛生士の役割と法的位置づけを理解するために、歯科衛生士として求められる基本的な考え方を修得する。	1) 医療倫理の概念を述べる。 2) 患者の権利の手続きを説明できる。 3) 医療面接の目的を述べる。 4) 前学期のまとめを述べる。

本学期的学習目標 (GIO)

国民の健康の保持・増進に寄与する口腔保健活動・予防処置を実施するうえで必要となる知識を修得するために、疾病の予防と発生に関連する要因を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	前	火	13:00-14:20	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 保健生態学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

大島克郎・眞木吉信

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。また、配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/11	火	眞木吉信	ユニット1: 衛生・公衆衛生学の概論	1) 衛生・公衆衛生の考え方と意義を説明する。 2) 健康と疾病の概念を説明する。 3) 健康障害の発生要因を説明する。 4) 疾病の自然史と予防の段階を対比する。 5) 健康日本21と健康増進法を説明する。
				GIO: 歯科衛生士の責務を認識するために、衛生学・公衆衛生学の歴史、定義および意義を理解する。	
2	4/18	火	眞木吉信	ユニット2: 疫学概論	1) 疫学の概念と要因を述べる。 2) 疫学の3要因を述べる。 3) 疫学的因果関係の判定基準を列挙する。 4) 疫学の調査方法を概略する。
				GIO: 国民の健康の保持・増進法および疾病の予防方法を知るために、疫学の歴史、概念および目的を理解する。	
3	4/25	火	眞木吉信	ユニット3: 疫学各論	1) 疾病頻度を表す指標を列挙する。 2) 危険曝露人口について説明する。 3) 記述疫学を説明する。 4) 分析疫学を説明する。 5) 介入研究について説明する。 6) スクリーニングテストについて説明する。
				GIO: 疾病の原因説明法を修得するために、疫学の調査研究の方法論を理解する。	
4	5/9	火	眞木吉信	ユニット4: 人口統計-1	1) 人口静態統計と国勢調査について説明する。 2) 人口統計と保健・医療・福祉との関連性を説明する。
				GIO: わが国の保健医療の現状を把握するために、主な保健医療統計について理解する。	
5	5/16	火	眞木吉信	ユニット5: 人口統計-2	1) 人口動態統計を説明する。 2) 出生および死亡統計の現状を述べる。 3) 生命表を説明する。
				GIO: わが国の保健医療の現状を把握するために、主な保健医療統計について理解する。	
6	5/23	火	眞木吉信	ユニット6: 環境と健康	1) 外部環境の要因を列記する。 2) 外部環境に対するヒトの応答について説明する。 3) 応答・適応・順応(順化)の機構を説明する。 4) 空気の組成と健康について概説する。 5) 各種温熱因子と健康との関連を述べる。 6) 水質基準を説明する。
				GIO: 健康に及ぼす外部環境の影響を知るために、空気・温熱環境・水と健康の関わり合いについて理解する。	
7	5/30	火	眞木吉信	ユニット7: 廃棄物処理と住居衛生	1) 廃棄物の種類を列記する。 2) 医療廃棄物を説明する。 3) 廃棄物処理の問題点を述べる。 4) 室内環境管理について説明する。 5) 歯科医療現場から排出される廃棄物を分類する。
				GIO: 環境保全・居住環境と健康の関連を知るために、廃棄物処理法と住居衛生を理解する。	
8	6/6	火	眞木吉信	ユニット8: 地球環境・環境汚染と健康影響	1) 地球温暖化について述べる。 2) 酸性雨について述べる。 3) 砂漠化の原因と対策を述べる。 4) オゾン層破壊の原因、健康影響および対策を述べる。 5) 環境基本法と典型公害を説明する。
				GIO: 地球環境の保全対策の重要性を知るために、地球規模の環境問題と対策について理解する。	
9	6/13	火	眞木吉信	ユニット9: 感染症	1) 感染と発症を説明する。 2) 主な感染症を列記する。 3) 新興・再興感染症を説明する。 4) 感染源と感染経路対策を述べる。 5) 予防接種を説明する。
				GIO: 効果的な感染症予防法を知るために、感染症の発生要因と現状を理解する。	
10	6/20	火	眞木吉信	ユニット10: 食品と健康	1) 国民栄養の現状を述べる。 2) 日本人の食事摂取基準を列記する。 3) 栄養と疾病・異常、歯科疾患の関係を述べる。 4) 食品の安全性を述べる。 5) 食中毒の疫学と対策を説明する。
				GIO: 食品・栄養素摂取と健康の関わりを理解するために、わが国の食生活と食品保健の現状を認識する。	
11	6/27	火	大島克郎	ユニット11: 地域保健と精神保健	1) 地域保健の組織と活動を説明する。 2) 保健所の業務を説明する。 3) 市町村保健センターの業務を説明する。 4) 精神保健対策を述べる。 5) 法的入院形態を説明する。
				GIO: 地域保健と精神保健に寄与するために、その現状と活動を理解する。	
12	7/4	火	大島克郎	ユニット12: 母子保健	1) 母子保健の指標を列挙する。 2) 母子保健の現状を述べる。 3) 母子保健対策を説明する。 4) 歯科衛生士の役割を述べる。
				GIO: 生涯にわたる健康の保持・増進における母子保健重要性を知るために、わが国の母子保健現状と活動を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/11	火	大島克郎	ユニット13:学校保健	1) 学校保健の意義を述べる. 2) 学校保健(歯科を含む)活動を説明する. 3) 学校保健の組織を説明する. 4) 歯科衛生士の役割を述べる.
				GIO:学校保健の意義と重要性を知るために,わが国における学校保健の現状と活動を理解する.	
14	7/18	火	大島克郎	ユニット14:産業保健	1) 産業保健の意義を述べる. 2) 労働災害と職業性疾病を説明する. 3) 産業保健活動を述べる. 4) 産業歯科医と歯科衛生士の役割を述べる. 5) THPを説明する.
				GIO:労働者の健康の保持・増進に寄与するために,わが国における産業保健の現状と活動を理解する.	
15	7/18	火	眞木吉信 14:35-15:55	ユニット15:まとめ	1) ユニット1～14の内容を整理する. 2) ユニット1～14の内容について説明する.
				GIO:ユニット1～14の理解度を確認するために,各ユニットにおけるキーワードを認識する.	

生命科学概論

月曜日 10:35~11:55
火曜日 14:35~15:55

本学期的学習目標 (GIO)

生命体の構造と機能を知るために、細胞構造の多様性、生命現象機能と機構を理解し、生命科学の思考法と各専門科目で要求される基礎知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	10:35-11:55	短大 6階 601講堂 他
1	前	火	14:35-15:55	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学	第1版	医歯薬出版
	配布資料		

担当者一覧

池田利恵・千葉忠成

成績評価

定期試験(50%)・中間試験(50%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:火・金曜(16:30 - 17:30または講義終了後)

場所:生命歯学部 本館6階 生化学研究室または短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/11	火	池田利恵	ユニット1: ガイダンス / 細胞学概論・各論	1) 細胞と組織の関係について述べる。 2) 細胞膜の構造を説明する。 3) 細胞核の構造について述べる。 4) 細胞小器官の構造と機能について説明する。
				GIO: 組織の構成要素である細胞の基本的な構造と機能を知るために、細胞膜、細胞核および細胞小器官について理解する。	
2	4/18	火	池田利恵	ユニット2: 細胞の一生	1) 細胞周期について概説する。 2) 細胞分裂を説明する。 3) 細胞死の種類を列挙する。
				GIO: 組織の構成要素である細胞の一生を理解するために、細胞の増殖と寿命について修得する。	
3	4/25	火	池田利恵	ユニット3: 組織と器官	1) ヒトを構成する器官・組織を列挙する。 2) ヒトを構成する器官系の構造を概説する。 3) ヒトを構成する器官系の機能を概説する。
				GIO: ヒトの構造を理解するために、人体を構成する組織と器官系の種類および機能について修得する。	
4	5/9	火	池田利恵	ユニット4: 上皮組織・筋組織	1) 上皮組織を構成する細胞を列記する 2) 上皮細胞の分類を説明する。 3) 腺上皮の構造と機能を述べる。 4) 筋組織を構成する細胞を列挙する。 5) 筋組織の構造と機能を説明する。
				GIO: 人体を構成する上皮組織と筋組織を理解するために、構成細胞の形態と機能について修得する。	
5	5/16	火	池田利恵	ユニット5: 支持組織	1) 支持組織を分類する。 2) 支持組織を構成する細胞を説明する。 3) 支持組織を構成する細胞間質について述べる。 4) 支持組織の機能を概説する。
				GIO: 人体を構成する支持組織を理解するために、構成する細胞と細胞間質の構造を知り、機能について修得する。	
6	5/23	火	池田利恵	ユニット6: 神経組織	1) 神経細胞の構造を説明する。 2) 神経組織の支持細胞の構造を説明する。 3) ニューロンの構造を述べる。 4) 神経組織の機能を概説する。
				GIO: 人体を構成する神経組織を理解するために、構成する細胞と支持細胞の構造を知り、機能について修得する。	
7	5/30	火	池田利恵	ユニット7: 血管と血液	1) 血管の基本構造を述べる。 2) 血球の種類を列記する。 3) 血球の形態学的特徴を述べる。 4) 血球の機能を説明する。
				GIO: 人体の生命活動を支える血管と血液を理解するために、血管を構成する組織と血液の組成および血球の特徴について修得する。	
8	6/6	火	池田利恵	ユニット8: 消化と吸収	1) 消化管の名称を列記する。 2) 消化管の基本構造を説明する。 3) 消化腺の名称を列記する。 4) 消化腺の基本構造を述べる。
				GIO: 食物の消化と吸収の仕組みを理解するために、消化器系器官の基本構造と機能について修得する。	
9	6/12	月	千葉忠成	ユニット9: 無機化合物の構造	1) 元素の構造を記述する。 2) 代表的な無機化合物の構造と特徴を記述する。
				GIO: すべての物質を構成している元素の特徴を理解するために、元素の構造を列挙する。	
10	6/19	月	千葉忠成	ユニット10: 有機化合物の構造	1) 代表的な有機化合物の置換基を記述する。 2) 化学結合の種類と特徴を具体的に述べる。 3) 化学反応の原理を述べる。
				GIO: 有機化合物の構造と機能を理解するために、置換基と結合様式を列挙する。	
11	6/26	月	千葉忠成	ユニット11: 生体を構成している物質	1) 生体を構成している物質を記述する。
				GIO: 生体内での物質の働きを理解するために、生体を構成している物質を列挙する。	
12	7/3	月	千葉忠成 9:00-10:20	ユニット12: アミノ酸の構造と機能	1) アミノ酸の基本構造を記述する。 2) アミノ酸を分類する。 3) アミノ酸の化学特性を説明する。 4) 必須アミノ酸を述べる。
				GIO: アミノ酸の種類と化学的特性を理解するために、構造を列記する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/3	月	千葉忠成	ユニット13:タンパク質の構造と機能	1) タンパク質の結合様式を記述する. 2) タンパク質の高次構造を記述する. 3) タンパク質の構造と機能を説明する. 4) 代表的なタンパク質を記述する.
				GIO: タンパク質の高次構造および生物学的機能との関連性を理解するために、タンパク質の基本構造を列記する.	
14	7/10	月	千葉忠成 9:00-10:20	ユニット14:糖質の構造と機能	1) 糖質の基本構造を記述する. 2) 糖質を分類する. 3) グリコシド結合を説明する. 4) 代表的な糖質の構造を記述する.
				GIO: ヒトの生活や生体エネルギー産生に密接に関連する糖質の特徴について理解するために、構造を知る.	
15	7/10	月	千葉忠成	ユニット15:脂質の構造と機能	1) 飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸を説明する. 2) 脂質を分類する. 3) 代表的な脂質の構造を記述する. 4) 脂質の生体内での働きを説明する.
				GIO: 生体膜や脂肪を構成する脂質の種類と生体内での働きを理解するために、構造を知る.	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科診療の高度化・複雑化に伴い、歯科衛生士として歯科診療補助業務を効果的に行うために、基本的知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

○ 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火・水	9:00-10:20	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸

成績評価

定期試験(95%)・受講態度(5%)

準備学習 (予習・復習)

事前に教科書を読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
講義後は、配付プリント・教科書を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	水	関口洋子	<p>ユニット1: 歯科診療の流れ、歯科衛生士の役割と歯科診療補助の意義</p> <p>GIO: 歯科衛生士の歯科診療補助業務を理解するために、歯科診療補助の法的位置づけを修得する。</p>	<p>1) 歯科診療補助の意義を説明する。</p> <p>2) 歯科衛生士法における位置づけについて説明する。</p> <p>3) 診療の補助と診療の介助の違いを説明する。</p> <p>4) 歯科診療の共同動作について説明する。</p>
2	4/19	水	関口洋子	<p>ユニット2: 歯科診療所における歯科衛生士の役割</p> <p>GIO: 歯科診療所における歯科衛生士の仕事や患者に対しての適切な対応を身につけるために、歯科衛生士の役割について理解する。</p>	<p>1) 歯科診療所における一日の流れについて説明する。</p> <p>2) 歯科診療所に勤務する職種について説明する。</p> <p>3) 歯科診療所における歯科衛生士の役割について説明する。</p>
3	5/10	水	関口洋子	<p>ユニット3: 歯科材料 (合着材・仮封材)</p> <p>GIO: 合着材、仮封材の適切な使用法を身につけるために、それらの組成、硬化機序や特徴を理解する。</p>	<p>1) 合着材の種類と用途について説明する。</p> <p>2) それぞれの合着材の特徴を説明する。</p> <p>3) 仮封材などの種類と用途について説明する。</p> <p>4) それぞれの仮封材の特徴を説明する。</p> <p>5) 合着材・仮封材の練和操作に必要な器具を説明する。</p>
4	5/24	水	小倉千幸	<p>ユニット4: 歯科診療共同動作の基本 (共同動作の基本とフォーハンドデッドデンティストリー)</p> <p>GIO: 診療室において安全で効率的に診療を行うために、共同動作の基本的な知識を身につける。</p>	<p>1) 共同動作の概念を述べる。</p> <p>2) 術者・補助者・患者のポジショニングを説明する。</p> <p>3) 診療時のライティングを説明する。</p> <p>4) 器具の取扱いについて説明する。</p> <p>5) 器具の受け渡し法について説明する。</p> <p>6) 器具の受け渡し禁忌部位について説明する。</p>
5	6/14	水	関口洋子 10:35-11:55	<p>ユニット5: 感染予防対策 1</p> <p>GIO: 安全な歯科診療補助を行うために、感染予防対策について理解する。</p>	<p>1) 医療安全と感染予防について説明する。</p> <p>2) 歯科医療における感染症の概念について説明する。</p> <p>3) 歯科医療における感染予防対策について説明する。</p> <p>4) 院内感染防止について列挙する。</p> <p>5) スタンダードプレコーションについて説明する。</p>
6	6/21	水	関口洋子 10:35-11:55	<p>ユニット6: 感染予防対策 2</p> <p>GIO: 安全な歯科診療補助を行うために、个人防护具 (マスク、グローブ、プラスチックエプロン、ゴーグル) の使用法と手指の消毒について理解する。</p>	<p>1) 防護具の正しい使用法について説明する。</p> <p>2) 滅菌と消毒の定義について説明する。</p> <p>3) 手指の消毒薬について説明する。</p>
7	6/28	水	関口洋子 10:35-11:55	<p>ユニット7: 歯科材料 (印象材・印象採得)</p> <p>GIO: アルジネート印象材の適切な使用法を身につけるために、それらの組成、硬化機序や特徴を理解する。</p>	<p>1) 印象材の基礎知識を説明する。</p> <p>2) 印象材の種類と性質を説明する。</p> <p>3) アルジネート印象材の取扱いを説明する。</p> <p>4) 操作に必要な器具を説明する。</p> <p>5) アルジネート印象材による印象採得の手順を説明する。</p> <p>6) 印象採得後のチェック項目を列記する。</p>
8	7/5	水	小倉千幸	<p>ユニット8: 歯科診療共同動作の基本 (バキュームテクニック)</p> <p>GIO: 正確な歯科診療を効率よくすすめていくために、バキュームテクニックを理解する。</p>	<p>1) バキュームの目的について説明する。</p> <p>2) バキュームの基本技法について説明する。</p> <p>3) バキュームの禁忌部位について述べる。</p> <p>4) バキュームの基本操作について説明する。</p> <p>5) スリーウェイシリンジの操作方法を述べる。</p>
9	7/12	水	関口洋子 10:35-11:55	<p>ユニット9: 感染予防対策 3</p> <p>GIO: 安全な歯科診療補助を行うために、器具器材の滅菌とハイリスク患者の器具の取扱いを理解する。</p>	<p>1) スポルディングの分類について説明する。</p> <p>2) 器具の滅菌方法について説明する。</p> <p>3) ハイリスク患者の器具の取扱いについて説明する。</p>
10	7/14	金	関口洋子 14:35-15:55	<p>ユニット10: 感染予防対策 4</p> <p>GIO: 安全な歯科診療補助を行うために、医療廃棄物の取扱いを理解する。</p>	<p>1) 歯科診療室で発生する廃棄物について説明する。</p> <p>2) 医療廃棄物の取扱いについて説明する。</p>

本学期的学習目標 (GIO)

良好な対人関係を築き、一般的な社会規範を身につけるために、倫理学について修得する。また、医療人としての自覚を身につけるために、歯科診療の現場における歯科衛生士のありかたを認識する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	水	10:35-11:55	短大 6階 601講義室

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

内川喜盛・岡田智雄・小川智久・大津光寛・鍵山充尚

成績評価

定期試験(80%)・受講状況(20%)

準備学習 (予習・復習)

多様な価値観がある現代社会において、一般的な社会規範について考えておきましょう。
授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、疑問点などが無いかな確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	水	岡田智雄	ユニット1: 倫理学の基礎	1) 倫理学とは何かを説明する。 2) 思考実験を体験する。 3) 医療倫理の概念を説明する。 4) 医療現場の倫理的問題を列挙する。
				GIO: 歯科衛生士として必要な医療の倫理を理解するために、倫理学に関する基本的な知識、態度および考え方を身につける。	
2	4/19	水	小川智久	ユニット2: 口腔疾患と倫理についての基本	1) インフォームドコンセントを説明する。 2) セカンドオピニオンを説明する。 3) プライマリーヘルスケアについて述べる。 4) ヘルスプロモーションについて述べる。 5) 診療情報提供について説明する。
				GIO: 歯科衛生士として求められる資質や倫理に関する項目を理解するために、基本的な倫理と予防の概念について理解する。	
3	4/26	水	内川喜盛	ユニット3: 医療の倫理	1) ヒポクラテスの誓いを述べる。 2) ニュルンベルグ綱領を説明する。 3) ジュネーブ宣言を説明する。 4) ヘルシンキ宣言を説明する。
				GIO: 患者本位の医療を提供する医療者になるために、医の倫理に関する規定を知り、歯科医師の守秘義務、患者のプライバシーの尊重、法の遵守について理解する。	
4	5/10	水	内川喜盛	ユニット4: コミュニケーションとインフォームドコンセント	1) コミュニケーションの目的と技法を説明する。 2) 信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 3) インフォームドコンセントの意義を説明する。 4) インフォームドコンセントの成立条件を説明する。
				GIO: 患者との信頼関係を確立し、患者本位の医療の実践のために、コミュニケーションの重要性を理解し、適切な説明と患者主体の同意を得るために必要な対話能力・態度と考え方を修得する。	
5	5/24	水	大津光寛	ユニット5: 歯科医療における安全性の確保	1) ヒューマンエラーを説明する。 2) 医療安全上の歯科医療の特性を列挙する。 3) 医療事故を分類する。 4) ハインリッヒの法則を説明する。 5) 医療事故発生時の対応を説明する。 6) 医療事故に伴う責任を概説する。
				GIO: 医療事故は日常的に起こることを認識し、患者の安全確保を最優先とする医療を実施するために、医療安全管理の実際を理解する。	
6	5/24	水	内川喜盛 14:35-15:55	ユニット6: 医療面接とチーム歯科医療	1) 医療面接の役割を説明する。 2) 医療面接時の患者の感情を説明する。 3) 医療面接時に聴取すべき項目を列挙する。 4) 医療チームのメンバーの役割と連携を説明する。
				GIO: 良好な患者-歯科医師関係を築くために必要な医療面接の基本的な態度・知識と技能を修得する。また、歯科医療におけるチームワークの重要性を理解し、他の医療従事者との連携を学ぶ。	
7	5/31	水	鍵山充尚	ユニット7: 人間社会と倫理	1) 人間社会の規範(法と倫理等)について説明する。 2) 「人間という存在」を多面的に説明する。 3) 人間の発達は、多様で豊かなことを理解する。 4) 「人間を理解する」ことの意味を説明する。
				GIO: 人間理解を深めるために、人間の発達と存在の多様性を理解する。	
8	6/7	水	鍵山充尚	ユニット8: 「めざす歯科衛生士」と倫理	1) 各自の「めざす歯科衛生士」像を出し合い、歯科衛生士のありかたを討議する。 2) 歯科衛生士の現場報告から職業倫理を理解する。 3) 人間理解とカウンセリング(技法)について述べる。 4) 「歯科衛生士の倫理綱領」を説明する。
				GIO: あるべき歯科衛生士像を理解する。	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科衛生士としての、より豊かな人格形成を目指すために、様々なスポーツや身体運動を通して、その意味や機能を認識し、よりよく生存していくための健康維持、増進に必要な基本的知識、技術および身体能力を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	水	13:00-14:20	体育館

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

竹内彩映

成績評価

受講態度(60%)・技能評価(40%)

準備学習(予習・復習)

授業で学んだストレッチ体操や呼吸法を日常生活に取り入れましょう。健康と運動に関する情報には敏感になり、積極的に見たり、聞いたり、読むようにして、授業に活用してください。これらのことを予習・復習とします。

オフィスアワー

日時:水曜日 14:30-15:00 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	水	竹内彩映	ユニット1: 実践スポーツ・健康学概要	1) 実践スポーツ健康学の目的や目標を述べる。 2) 受講の際に注意しなければならないことを説明する。
				GIO: 実践スポーツ健康学の目的・目標を理解するために、受講に関する注意事項などを理解する。	
2	4/19	水	竹内彩映	ユニット2: 基本運動とストレッチング	1) ストレッチングの必要性や特性について説明する。 2) 音楽に合わせて、身体を正確に操作する。
				GIO: 自己の体を理解するために、調整力を修得する。	
3	4/26	水	竹内彩映	ユニット3: 体づくり運動	1) 自身の体と心の状態を知り、例示された運動を実施する。 2) 心と体のほぐれや心地よさを感じる。 3) 仲間と交流し、他者とのかかわりを説明する。
				GIO: 自己の心身の状態を感じるために、体を調整し、仲間との交流を楽しむ。	
4	5/10	水	竹内彩映	ユニット4: 気功運動	1) 自身の体と心の状態を知るよう説明する。 2) 例示された運動を実施する。 3) 心と体のほぐれや心地よさを感じる。
				GIO: 自己の心身の状態を感じるために、体を調整し、呼吸法を経験する。	
5	5/17	水	竹内彩映	ユニット5: 筋力トレーニング	1) 筋力トレーニングの効果について具体的に説明する。 2) トレーニング方法を説明する。 3) 体力に応じたトレーニングが選択できるように指示する。
				GIO: 自身の体力に合ったトレーニングを習得するために、概要を学び、基本的な技術を修得する。	
6	5/24	水	竹内彩映	ユニット6: リズム体操	1) 自身の体と心の状態を知るよう説明する。 2) 例示された運動を実施する。 3) 心と体のほぐれや心地よさを感じる。 4) 仲間と交流し、他者とのかかわりを説明する。
				GIO: 自己の心身の状態を感じるために、体を調整し、音楽に合わせてリズム体操を楽しむ。	
7	5/31	水	竹内彩映	ユニット7: ソフトエアロビクス	1) 自身の体と心の状態を知るよう説明する。 2) 例示された運動を実施する。 3) 心と体のほぐれや心地よさを感じる。 4) 仲間と交流し、他者とのかかわりを説明する。
				GIO: 楽しく運動を継続していくために、概要を学び、基本的な技術を修得する。	
8	6/7	水	竹内彩映	ユニット8: まとめ	1) 規定の運動を説明し、積極的に運動を実施するよう促す。 2) 継続的な運動の身体的・精神的効果を説明する。
				GIO: 運動の意味や価値を認識するために、規定の運動を実施する。	

フィジカル・エクササイズ 水曜日 13:00~14:20

本学期的学習目標 (GIO)

介護予防に関わる歯科衛生士として活動するために、運動やストレッチを通して健康づくりの意義を理解し、豊かな人間性を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	水	13:00-14:20	短大 2階 実習室他

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

浅川明子・飯島瑤子・相澤直依

成績評価

受講態度(80%)・レポート課題(20%)

準備学習(予習・復習)

あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで授業を受けるようにしましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	水	浅川明子	ユニット1: 健康と栄養の関連	1) 健康科学と栄養との関係を述べる. 2) 授業での心構えを説明する.
				GIO: 健康づくりの概要を理解するために, 健康科学と栄養の知識を身につける.	
2	4/19	水	浅川明子	ユニット2: 体づくり運動とストレッチング	1) 自己の身体の状態を分析する. 2) ストレッチ体操を実施する.
				GIO: 自己の身体の状態を知るために, 体づくりに必要なストレッチ体操を修得する.	
3	4/26	水	浅川明子	ユニット3: 転倒予防トレーニング	1) ロコモティブシンドロームの予防を説明する. 2) Barthel Indexの判断基準を説明する. 3) Barthel Indexの評価を実施する. 4) 自己の体力, 筋肉, 筋力をつけるトレーニングを実施する.
				GIO: 介護予防に基づいたストレッチングを理解するために, ADLの評価と転倒予防トレーニングを修得する.	
4	5/10	水	飯島瑤子	ユニット4: 高齢者疑似体験-1	1) 高齢者の身体の特徴を述べる. 2) 高齢者の心理面の特徴を述べる. 3) 仲間との交流を楽しみながら高齢者疑似体験を実施する.
				GIO: 高齢者の身体の特徴と心理面での変化を理解するために, 高齢者疑似体験を実施する.	
5	5/17	水	飯島瑤子	ユニット5: 高齢者疑似体験-2	1) 高齢者疑似体験についてのアンケートを提出する. 2) グループワークを実施する. 3) 問題点について討議する. 4) 改善点について討議する.
				GIO: 高齢者疑似体験での問題点を解決するために, 歯科衛生士としての対応を考察する.	
6	5/24	水	浅川明子	ユニット6: 栄養と健康の関連	1) 自分の身体の状態を分析する. 2) 自分の食事内容を分析する. 3) 楽しみながら柔軟性、バランス能力、筋力アップを実施する.
				GIO: 自分の身体と心の状態を知るために, 栄養と健康の関連を修得する.	
7	5/31	水	浅川明子	ユニット7: 認知症の特性	1) 認知症の特性を理解する. 2) 認知症の生活行動を感じる.
				GIO: 認知症の特性を理解するために, 症状や生活行動を修得する.	
8	6/7	水	浅川明子	ユニット8: フィジカル・エクササイズ	1) 運動の効果を述べる. 2) 健康づくりと運動について討議する.
				GIO: 健康づくりに必要な知識を得るために, フィジカル・エクササイズを修得する.	

本学期的学習目標 (GIO)

患者や協働する医療従事者との良好な人間関係を構築し、全人的医療並びに円滑なチーム医療を遂行するために、医療人として具備すべきコミュニケーション技法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	水	13:00~15:55	短大 2階 3階 実習室

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

鈴木 恵・小泉順一・竹井利香・茂原宏美・池田亜紀子・相澤直依

成績評価

授業中の提出物(80%)・受講態度(20%)

準備学習(予習・復習)

社会的マナーを新聞等で読んでおいてください。
授業で体験した内容を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	6/14	水	鈴木 恵 茂原宏美 (13:00-14:20)	ユニット1:ヒューマンリレーションズ1 (人間関係作り) GIO:良好な人間関係を構築するために、コミュニケーションの重要性を理解する。	1)コミュニケーションを説明する。 2)コミュニケーションを分類する。 3)ヒューマンリレーションズを説明する。 4)グループワークの目的を説明する。 5)グループワークを体験する。 6)第一印象が与える影響について討議する。
2	6/14	水	小泉順一 鈴木 恵 (14:35-15:55)	ユニット2:コミュニケーションスキル1 GIO:良好な人間関係を構築するために、基本的なコミュニケーションスキルを修得する。	1)環境設定の重要性を述べる。 2)環境設定を工夫する。 3)傾聴のスキルを体感する。 4)傾聴のスキルを実施する。
3	6/21	水	小泉順一 鈴木 恵 (13:00-14:20)	ユニット3:コミュニケーションスキル2 GIO:良好な人間関係を構築するために、基本的なコミュニケーションスキルを修得する。	1)承認のスキルを説明する。 2)承認のスキルを実施する。 3)環境設定、傾聴、承認のスキルを実施する。
4	6/21	水	小泉順一 鈴木 恵 (14:35-15:55)	ユニット4:コミュニケーションスキル3 GIO:良好な人間関係を構築するために、基本的なコミュニケーションスキルを修得する。	1)質問方法の違いを説明する。 2)質問方法を使い分けて実施する。 3)環境設定、傾聴、承認、質問方法のスキルを実施する。
5	6/28	水	鈴木 恵 茂原宏美 (13:00-14:20)	ユニット5:ヒューマンリレーションズ2 (センスオブバリュー) GIO:良好な人間関係を構築するために、コミュニケーションの重要性を理解する。	1)相手の立場に配慮する。 2)価値観について討議する。 3)討議のプロセスを振り返る。
6	6/28	水	相澤直依 茂原宏美 (14:35-15:55)	ユニット6:接遇・マナー GIO:信頼関係を構築するために、適切な接遇とマナーを修得する。	1)正しい言葉使いを使用する。 2)敬語を使い分ける。 3)伝達の方法を討議する。 4)適切な電話応対を実施する。
7	7/5	水	竹井利香 池田亜紀子 (13:00-14:20)	ユニット7:グループディスカッション1 GIO:良好な人間関係を構築するために、グループ討議を通して問題解決能力を修得する。	1)問題点を抽出する。 2)建設的な意見を述べる。 3)他人の意見を聴く。 4)効果的な討論をする。
8	7/5	水	竹井利香 池田亜紀子 (14:35-15:55)	ユニット8:グループディスカッション2 GIO:良好な人間関係を構築するために、グループ討議を通して問題解決能力を修得する。	1)媒体を作成する。 2)作成した媒体を発表する。 3)効果的な討論をする。

歯科予防処置基礎実習 木曜日 9:00～11:55

本学期的学習目標 (GIO)

歯科予防処置論における基礎分野を理解するために、口腔の疾患予防の概念、ならびに歯科衛生士として必要な基礎項目を修得しながら、う蝕予防と歯周病予防に求められる知識や技術を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	木	9:00-11:55	短大 2階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

市川順子・鈴木 恵・飯島瑤子・合場千佳子・関口洋子・池田亜紀子・小倉千幸・相澤直依・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・福田咲菜・清水麻彩・木村真由美・小松未来

成績評価

実技テスト(80%)・提出物(20%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、術式や手技を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	4/20	木	市川・相澤 合場・池田 13:00-15:55	ユニット1:ファントームの取扱い	1) 顎模型の調整をする。 2) ファントームの構造を説明する。 3) ファントーム実習の準備をする。
				GIO:スケーリングの操作法を身につけるために、ファントームの基本的取扱いを理解する。	
3	5/18	木	飯島・市川 合場・関口 小倉・相澤 小松	ユニット2:シックルスケーラーの操作1	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) シックルスケーラーの刃部を図示する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 下顎の前歯部で操作する。
				GIO:スケーリングの操作法を身につけるために、顎模型によるシックルスケーリングを実施する。	
4	5/18	木	飯島・市川 合場・関口 小倉・相澤 小松	ユニット3:シックルスケーラーの操作2	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) シックルスケーラーの刃部を図示する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 上顎の前歯部で操作する。
				GIO:スケーリングの操作法を身につけるために、顎模型によるシックルスケーリングを実施する。	
5	5/25	木	飯島・市川 関口・池田 小倉・相澤 小泉・大堀 13:00-15:55	ユニット4:キュレットの操作1	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) グレーシーキュレットの刃部を図示する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 下顎の前歯部(頬粘膜なし)で操作する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
6	5/25	木	飯島・市川 関口・池田 小倉・相澤 小泉・大堀 13:00-15:55	ユニット5:キュレットの操作2	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) グレーシーキュレットの刃部を図示する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 上顎の前歯部(頬粘膜なし)で操作する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
7	6/8	木	飯島・市川 合場・関口 池田・小倉 相澤・堀井	ユニット6:キュレットの操作3	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) グレーシーとユニバーサルの刃部を図示する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 下顎の前歯部(頬粘膜あり)で操作する。 5) ミラーを操作する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
8	6/8	木	飯島・市川 合場・関口 池田・小倉 相澤・堀井	ユニット7:キュレットの操作4	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) グレーシーとユニバーサルの刃部を図示する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 上顎の前歯部(頬粘膜あり)で操作する。 5) ミラーを操作する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
9	6/15	木	飯島・市川 合場・関口 池田・相澤	ユニット8:キュレットの操作5	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) 臼歯部用グレーシーキュレットの構造を述べる。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 下顎の左側臼歯部で操作する。 5) 操作に適したポジショニングを工夫する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
10	6/15	木	飯島・市川 合場・関口 池田・相澤	ユニット9:キュレットの操作6	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) 臼歯部用グレーシーキュレットの構造を比較する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 上顎の左側臼歯部で操作する。 5) 操作に適したポジショニングを工夫する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
11	6/22	木	飯島・市川 合場・池田 小倉・相澤	ユニット10:キュレットの操作7	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) 臼歯部用グレーシーキュレットを分類する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 下顎の右側臼歯部で操作する。 5) 操作に適したポジショニングを工夫する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
12	6/22	木	飯島・市川 合場・池田 小倉・相澤	ユニット11:キュレットの操作8	1) スケーリングの基本動作を説明する。 2) 臼歯部用グレーシーキュレットを比較する。 3) スケーリングの操作手順を説明する。 4) 上顎の右側臼歯部で操作する。 5) 操作に適したポジショニングを工夫する。
				GIO:スケーリング技術を身につけるために、キュレットスケーラーの基本的な操作法を実施する。	
13 14	6/29	木	市川順子	ユニット12:フッ化物の応用1	1) リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液の性質を列記する。 2) 卵を用いたフッ化物実験の手順を説明する。 3) グループで行う実験に参加する。 4) フッ化物の効果を関係づける。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
15 16	7/6	木	市川順子	ユニット13:フッ化物の応用2	1) フッ化物の処理面と処理を行っていない面を対比する。 2) 飲料水中のフッ素濃度を調べる。 3) 歯磨剤中のフッ素濃度を調べる。 4) 実験の結果をもとにフッ化物の効果を調べる。 5) う蝕予防の基礎を説明する。
				GIO:フッ化物の基礎知識を認識するために、化学反応による変化を分析し、考察する。また、今までの講義を振り返り、歯科衛生士と口腔保健の関わりについて考察する。	
17 18	7/20	木	飯島・市川 合場・関口 池田・小倉 相澤・福田 13:00-15:55	ユニット14:スケーリングの実技テスト	1) 特定のスケーリング部位を指示する。 2) 適切なスケーリング操作を判断する。 3) 適切なミラー操作を判断する。 4) 操作に適したポジショニングを判断する。 5) マニキュアの除去率を判断する。
				GIO:スケーリングの基本的スキルの修得を把握するために、実技テストを実施する。	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科予防処置における基礎分野を理解するために、口腔疾患予防の概念ならびに、歯科衛生士として必要な基礎項目を修得しながら、う蝕予防と歯周病予防に求められる知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	木	13:00-15:55	短大 6階 601講堂
1	前	金	9:00-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

市川順子・小森朋栄

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習(予習・復習)

事前に教科書を読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
講義後は、配付プリント・教科書を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/7	金	市川順子	ユニット1: 歯科予防処置とは	1) 歯科予防処置業務内容を列挙する。 2) 名称独占と業務独占について類別する。 3) 予防的歯石除去について述べる。 4) う蝕予防処置について述べる。
				GIO: 予防的歯石除去とう蝕予防処置を理解するために、歯科予防処置業務について認識する。	
2	4/14	金	市川順子	ユニット2: 歯周疾患予防の基礎1	1) 歯の周囲組織について説明する。 2) 歯周疾患の特徴を説明する。 3) 歯周疾患の病因を知る。 4) 歯周疾患の疫学的特徴を知る。
				GIO: 歯周病予防を実施するために、必要な基礎知識を理解する。	
3	4/21	金	市川順子	ユニット3: う蝕予防の基礎1	1) う蝕予防処置の目的を列記する。 2) う蝕予防処置法の種類と方法を列記する。 3) う蝕予防処置の臨床的効果を述べる。
				GIO: う蝕予防を実施するために、必要な基礎知識を理解する。	
4	4/27	木	小森朋栄 10:35-11:55	ユニット4: う蝕予防の基礎2	1) 歯の組織について説明する。 2) う蝕の特徴を説明する。 3) う蝕の病因を知る。 4) う蝕の疫学的特徴を知る。 5) う蝕予防処置の臨床的効果を述べる。
				GIO: う蝕予防を実施するために、必要な基礎知識を理解する。	
5	4/28	金	市川順子	ユニット5: 歯周疾患予防の基礎2	1) 歯周組織を観察する。 2) 歯肉炎と歯周炎を分類する。 3) 原因除去療法を説明する。 4) スケーリングの必要性を説明する。
				GIO: 歯周病予防を実施するために、歯肉炎と歯周炎の違いを理解する。	
6	5/12	金	市川順子	ユニット6: 手用スケーラーの種類・特徴1	1) 手用スケーラーの種類を分類する。 2) 手用スケーラーの特徴を列記する。 3) 手用スケーラーの形態を説明する。 4) シックルスケーラーの形態を観察する。
				GIO: スケーリングを実施するために、手用スケーラーの種類と特徴を理解する。	
7	5/17	水	市川順子 14:35-15:55	ユニット7: 手用スケーラーの種類・特徴2	1) 手用スケーラーの使用目的を列記する。 2) 手用スケーラーの利点と欠点を説明する。 3) キュレットの特徴を説明する。 4) グレーシーキュレット#5-6の形態を観察する。
				GIO: スケーリングを実施するために、手用スケーラーの使用目的を理解する。	
8	5/26	金	市川順子	ユニット8: 歯周疾患予防の基礎3	1) スケーリング時の生体配慮を推測する。 2) 感染症患者の対応を説明する。 3) 偶発事故の対処法を具体的に述べる。 4) ヒヤリハットの事例を述べる。
				GIO: スケーリングを実施するために、生体配慮について認識する。	
9	6/2	金	市川順子	ユニット9: フッ化物によるう蝕予防法	1) う蝕予防へのフッ化物応用の意義を述べる。 2) 全身的应用と局所的应用の特徴を説明する。 3) フッ化物の種類を列記する。 4) フッ化物の局所的应用を具体的に述べる。
				GIO: フッ化物をう蝕予防に応用するために、全身的应用と局所的应用に必要なフッ化物の特徴を理解する。	
10	6/9	金	市川順子	ユニット10: フッ化物の応用	1) フッ化物の歯質に対する効果を述べる。 2) フッ化物の臨床的効果を列記する。 3) フッ化物の安全性を説明する。 4) フッ化物の便宜性を説明する。 5) 口腔内でのフッ化物の応用法を具体的に述べる。
				GIO: フッ化物のう蝕予防機序を理解するために、フッ化物の効果を修得する。	
11	7/21	金	市川順子 13:00-14:20	ユニット11: 歯科予防処置のまとめ	1) 歯科予防処置業務内容を説明する。 2) 歯周病予防業務を具体的に述べる。 3) う蝕予防業務を具体的に述べる。
				GIO: 歯科予防処置を歯科衛生士業務として位置づけるために、歯周病予防業務とう蝕予防業務を認識する。	

歯科診療補助基礎実習 木曜日 13:00～15:55

本学期的学習目標 (GIO)

歯科診療の高度化・複雑化に伴い、歯科衛生士として歯科診療補助業務を効果的に行うために、基本的実技を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	前	木	13:00-15:55	短大 2階 実習室 他

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・合場千佳子・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・飯島瑠子・相澤直依・大堀英里香・小泉依世・堀井幸恵・福田咲菜・清水麻彩・木村真由美・小松未来

成績評価

実技試験(80%)・提出物(15%)・実習態度(5%)

準備学習(予習・復習)

事前の講義内容を復習し、教科書の手順などを確認して実習に臨んでください。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	5/11	木	関口・小倉 池田・市川 飯島・堀井 福田・清水	ユニット1: 歯科材料 (合着材) GIO: 合着材の適切な使用法を身につけるために、リン酸亜鉛セメント、カルボキシレートセメント、グラスアイオノマーセメントの取扱い、練和を実施する。	1) それぞれの材料に必要な器具を選択する。 2) それぞれの合着材を操作する。
3 4	5/18	木	関口・小倉 池田・市川 飯島・相澤 大堀	ユニット2: 歯科材料 (仮封材) GIO: 仮封材の適切な使用法を身につけるために、酸化亜鉛ユージノールセメント・テンポラリーバック・テンポラリーセメントの取扱い、練和を実施する。	1) それぞれの仮封材に必要な器具を選択する。 2) それぞれの仮封材を操作する。
5	5/25	木	関口・合場 池田・飯島 10:35-11:55	ユニット3: 歯科材料 (衛生用品の作製) GIO: 衛生用品を適切に取り扱うために、綿球、コットンロール、綿栓の製作を実施する。	1) 衛生用品について説明する。 2) 衛生用品 (綿球) 作製技術を熟練する。
6 7	6/8 6/15	木	小倉・関口 池田・相澤 木村・大堀	ユニット4: 歯科診療補助共同動作 (フォーハンドデッドデンティストリー) GIO: 歯科診療を効率的に行うために、フォーハンドデッドデンティストリーを実施する。	1) 器具の取り扱いを述べる。 2) 術者とアシスタントの適切なポジショニングを実施する。 3) 適切な位置と距離でライティングを実施する。 4) 受け渡しの注意点を述べる。 5) 受け渡しの禁忌エリアに配慮する。 6) ペングリップとパームグリップによる受け渡しを実施する。
8 9	6/22	木	関口・小倉 池田・飯島 小泉・木村	ユニット5: 歯科材料 (合着材・仮封材 確認テスト) GIO: 合着材・仮封材の適切な使用法、取扱いを身につけるために、合着材・仮封材の練和方法を評価する。	1) 合着材・仮封材について説明する。 2) それぞれの操作に必要な器具を選択する。 3) 合着材・仮封材の練和方法を確認する。
10 11	6/29	木	関口・小倉 合場・大堀 清水・小松	ユニット6: 歯科材料 (印象材・印象採得) GIO: アルジネート印象材の適切な使用法を身につけるために、取扱い、練和方法、印象採得を実施する。	1) アルジネート印象材の性質を列挙する。 2) アルジネート印象材を操作する。 3) アルジネート印象材による印象採得の準備をする。 4) 顎模型上での印象採得を実施する。
12 13	6/23 6/30	金	小倉・関口 池田 9:00-11:55	ユニット7: 口腔内写真 GIO: 客観的な資料を得るために、口腔内写真について理解する。	1) 口腔内写真について説明する。 2) 歯垢染色 (綿球法) を体験する。 3) 口腔内写真撮影 (5面観) を体験する。 4) 口腔内写真撮影で患者の気持ちを体験する。
14 15	7/12 7/13	水 木	小倉・関口 相澤・大堀 小泉・木村 13:00-15:55 9:00-11:55	ユニット8: 歯科診療共同動作 (バキュームテクニック) GIO: 歯科診療を効率的に行うために、バキュームテクニックを実施する。	1) バキュームの基本技法について述べる。 2) バキュームの挿入禁忌部位に配慮する。 3) バキュームの操作をファントムで実施する。 4) 曲と直のバキュームの操作法の違いを理解する。 5) スリーウェイシンジの操作をファントムで実施する。 6) アシスタント側のバキュームテクニックを実施する。
16 17	7/19	水	関口・小倉 池田・市川 飯島・相澤 福田・木村 13:00-15:55	ユニット9: 歯科材料 (印象採得 確認テスト) GIO: アルジネート印象材の適切な使用法、取扱いを身につけるために、印象採得の技術を確認する。	1) 印象採得について説明する。 2) 印象材の練和方法を確認する。 3) 模型上での印象採得の技術を確認する。
18	7/20	木	関口洋子 小倉千幸 10:35-11:55	ユニット10: 歯科診療補助の要点 GIO: 適切な歯科診療補助を行うために、歯科診療補助の要点を考察する。	1) 学習・実習内容のまとめを述べる。

本学期的学習目標 (GIO)

顎顔面口腔領域の解剖学的構造を理解するために、諸器官の形態的特徴を作用系統別に認識し、歯の形態と口腔を構成する骨系、筋系、内臓系、脈管系、神経系を中心にその仕組みとはたらきの基礎的事項を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

○ 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	前	金	10:35-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学	第1版	医歯薬出版
阿部伸一 他編	口腔顎顔面解剖ノート	第2版	学建書院

担当者一覧

前田祐貴

成績評価

定期試験(85%)・臨時試験((小テスト)10%)・受講態度(5%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の口腔顎顔面解剖ノートを事前に確認し、図を理解して授業を受けるようにしましょう。
色塗りや名称の記入をし、スケッチブックとして活用しましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/7	金	前田祐貴	ユニット1-1: 歯の解剖学(総論)	1) 舌咽神経の分布とはたらきを説明する。 2) 迷走神経の頭頸部における分布とはたらきを説明する。
				GIO: 歯の形態の概要を身につけるために、歯の定義、方向用語と歯の外形と内形の形態に関する基礎的事項を理解する。	3) 舌下神経の分布とはたらきを説明する。 4) 歯の表徴を具体的に述べる。 5) 歯の外観と内観を説明する。
2	4/14	金	前田祐貴	ユニット1-2: 歯の解剖学(永久歯-1)	1) 上顎中切歯の形態的特徴を述べる。 2) 上顎側切歯の形態的特徴を中切歯と比較する
				GIO: 上・下顎前歯の外形形態を認識するために、唇・舌側面ならびに近・遠心面の形態的特徴を理解する。	3) 下顎中切歯の形態的特徴を述べる。 4) 下顎側切歯の形態的特徴を中切歯と比較する。 5) 上・下顎犬歯の形態的特徴を述べる
3	4/21	金	前田祐貴	ユニット1-3: 歯の解剖学(永久歯-2)	1) 上顎第一・第二小臼歯の形態的特徴を述べる。 2) 下顎第一・第二小臼歯の形態的特徴を述べる。
				GIO: 上・下顎臼歯の外形形態を認識するために、咬合面、頬・舌側面ならびに近・遠心面の形態的特徴を理解する。	3) 上顎第一大臼歯の形態的特徴を述べる。 4) 上顎第二・第三大臼歯の形態的特徴を第一大臼歯と比較する。 5) 下顎第一大臼歯の形態的特徴を述べる。 6) 下顎第二・第三大臼歯の形態的特徴を第一大臼歯と比較する。
4	4/28	金	前田祐貴	ユニット1-4: 歯の解剖学(乳歯・歯列弓、咬合、歯の異常)	1) 乳歯の形態的特徴を列記する。 2) 乳歯と永久歯の形態を比較する。
				GIO: 乳歯の外形形態を認識するために、唇(頬)・舌側面、切縁・咬合面ならびに近・遠心面の形態的特徴を理解するとともに、上・下顎歯列弓の形と彎曲の特徴を認識するために、上・下顎歯列の位置的関係と咬合時の接触の型を理解する。	3) 歯列弓の形状を述べる。 4) 咬合の種類を述べる。 5) 異常歯を分類する。
5	5/12	金	前田祐貴	ユニット2-1: 内臓学(固有口腔、口峽)	1) 頭頸部の内臓を分類する。 2) 口腔前庭の器官を列記する。
				GIO: 顎顔面口腔領域の外形に関する基礎的知識を認識するために、口腔の分類と口蓋、口峽の形態的特徴を理解する。	3) 固有口腔の器官を列記する。 4) 口蓋の構造を説明する。 5) 口峽の構造を説明する。
6	5/26	金	前田祐貴	ユニット2-2: 内臓学(舌、唾液腺、咽頭)	1) 舌の構造を説明する。 2) 舌乳頭を列記する。
				GIO: 咀嚼と嚥下、構音に重要な働きを示す唾液腺と咽頭および舌の形態を認識するために、唾液腺と咽頭および舌の形態的特徴を理解する。	3) 舌筋を区分する。 4) 唾液腺を列記する。 5) 大唾液腺の位置と開口部を挙げる。 6) 咽頭を分類する。
7	6/2	金	前田祐貴	ユニット3-1: 骨学(脳頭蓋)	1) 頭蓋を分類する。 2) 脳頭蓋と顔面頭蓋のはたらきを対比する。
				GIO: 脳頭蓋の形態に関する基礎的事項を認識し、さらに血管、神経の走行との関連性を知るために、脳頭蓋の解剖学的知識を修得する。	3) 頭蓋骨を列記する。 4) 内・外頭蓋底の構造を説明する。 5) 頭蓋底にみられる神経、血管の通路を列記する。
8	6/9	金	前田祐貴	ユニット4-1: 神経学(総論・脳神経-1)	1) 神経を分類する。 2) 脳神経を列記する。
				GIO: 顎顔面口腔領域の知覚に関与する神経に関する解剖学的基礎知識を認識するために、脳神経を区分して、三叉神経第1枝と第2枝の分布とはたらきを理解する。	3) 眼神経の分布とはたらきを説明する。 4) 上顎神経の分布を説明する。 5) 上顎神経のはたらきを述べる。
9	6/16	金	前田祐貴	ユニット4-2: 神経学(脳神経-2)	1) 下顎神経の分布を説明する。 2) 下顎神経のはたらきを述べる。
				GIO: 顎顔面口腔領域の知覚・運動・分泌に関与する神経に関する解剖学的基礎知識を認識するために、三叉神経第3枝、および顔面神経の分布とはたらきを理解する。	3) 顔面神経の分布を説明する。 4) 顔面神経のはたらきを述べる。
10	6/30	金	前田祐貴 14:35-15:55	ユニット4-3: 神経学(脳神経-3、脊髄・自律神経)	1) 舌咽神経の分布とはたらきを説明する。 2) 迷走神経の頭頸部における分布とはたらきを説明する。
				GIO: 顎顔面口腔領域と頸部の知覚・運動・分泌に関与する神経に関する解剖学的基礎知識を認識するために、舌咽、迷走、舌下神経と脊髄神経、自律神経の分布とはたらきを理解する。	3) 舌下神経の分布とはたらきを説明する。 4) 頸神経の分布とはたらきを列記する。 5) 頭頸部に分布する交感・副交感神経のはたらきを説明する。
11	7/7	金	前田祐貴	ユニット5-1: 筋学(頭頸部の筋・表情筋)	1) 浅頭筋、深頭筋を分類する。 2) 浅頭筋の停止、神経支配の特徴を述べる。
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する浅部の筋の形態に関する基礎的知識を認識するために、顔面筋の名称と位置およびはたらきを理解する。	3) 深頭筋の停止、神経支配の特徴を述べる。 4) 表情筋を列記する。 5) 表情筋のはたらきを述べる。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12	7/14	金	前田祐貴 9:00-10:20	ユニット3-2:骨学(顔面頭蓋)	1) 上顎骨の構造を説明する. 2) 骨口蓋の構造を説明する.
				GIO:顎顔面口腔領域を構成する骨の解剖学的基礎知識を認識するために、顔面骨の形態と顎関節の構造を理解する.	3) 下顎骨の構造を説明する. 4) 顎関節を構成する骨を挙げる. 5) 顎関節の構造を説明する.
13	7/14	金	前田祐貴	ユニット5-2:筋学(咀嚼筋・舌骨上・下筋)	1) 咀嚼筋を列記する. 2) 咀嚼筋の起始・停止部の名称を挙げる.
				GIO:顎顔面口腔領域ならびに前頸部を構成して咀嚼と嚥下に関係する深頭筋と前頸筋の解剖学的基礎知識を認識するために、咀嚼筋と舌骨上・下筋の走行とはたらきを理解する.	3) 咀嚼筋のはたらきを説明する. 4) 舌骨上・下筋を列記する. 5) 舌骨上・下筋のはたらきを述べる. 6) 舌骨上・下筋の支配神経を挙げる.
14	7/21	金	前田祐貴 9:00-10:20	ユニット6-1:脈管学(総論・動脈-1)	1) 総頸動脈の起始部を挙げる. 2) 外頸動脈の枝を列記する.
				GIO:顎顔面口腔領域に分布する動脈の枝を認識するために、大動脈弓から分岐する動脈の形態的特徴を理解する.	3) 舌動脈の走行を述べる. 4) 顔面動脈の走行を述べる.
15	7/21	金	前田祐貴	ユニット6-2:脈管学(動脈-2, 静脈, リンパ系)	1) 顎動脈の枝を列記する. 2) 下顎に分布する動脈を列記する.
				GIO:顎顔面口腔領域に関係する動・静脈, リンパ系の分布を認識するために、主要な枝の名称と走行, 形態的特徴を理解する.	3) 上顎に分布する動脈を列記する. 4) 頭頸部に分布する主要な静脈を挙げる. 5) 頭頸部の主要なリンパ節を列記する.

本学期的学習目標 (GIO)

歯科保健指導論における基礎分野を理解するために、個人の持つ健康観を整理し、口腔の健康増進に基づいた概念と歯科衛生士として必要な基礎項目を修得しながら、口腔保健管理に求められる知識について身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	金	13:00-14:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

合場千佳子・池田亜紀子

成績評価

客観試験・論述試験(90%)・レポート(10%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/7	金	合場千佳子	ユニット1: 歯科保健指導の概要	1) 歯科保健指導の考え方を述べる。 2) 歯科保健行動の必要性を説明する。 3) ヘルスリテラシーの意義を述べる。
				GIO: 歯科保健指導の概念, 考え方を理解するために, 健康とのかかわりを修得する。	
2	4/12	水	合場千佳子 14:35-15:55	ユニット2: ヘルスプロモーションの概要	1) 健康の概念を述べる。 2) ヘルスプロモーションの概念を述べる。 3) 健康と生活習慣の関係を説明する。 4) 日本の健康戦略の概念を述べる。
				GIO: 健康の考え方に基づくヘルスプロモーションの概念を理解するために, 健康増進の政策の変遷と特徴を修得する。	
3	4/21	金	池田亜紀子	ユニット3: 歯口清掃状況の診査	1) 歯垢染色剤の所要条件を列記する。 2) 歯垢染色法の手順を説明する。 3) 綿棒による歯垢染色法を実施する。 4) 各自の口腔の観察を実施する。
				GIO: 歯科保健指導で活用するために, 動機付けとなる歯垢染色法の目的や方法を理解する。	
4	4/28	金	池田亜紀子	ユニット4: 口腔衛生管理の基礎1	1) ブラークコントロールの概念と目的を述べる。 2) 歯ブラシの特性を説明する。 3) 綿棒による歯垢染色法を実施する。 4) ブラッシング方法を説明する。 5) 歯ブラシの毛先を使ったブラッシング方法を実践する。
				GIO: ブラークコントロールの概念を理解するために, 口腔清掃法の種類や適応症を身につける。	
5	5/9	火	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット5: 日常生活習慣行動の把握1	1) 予防の概念を述べる。 2) 口腔健康に関連する疾患の特徴を説明する。 3) 口腔健康管理の概要を述べる。 4) ポピュレーションアプローチ, ハイリスクアプローチの特徴を説明する。
				GIO: 予防の概念を理解するために, さまざまな生活習慣と歯科疾患の関連を修得する。	
6	5/26	金	合場千佳子	ユニット6: 日常生活習慣行動の把握2	1) 口腔衛生管理の考え方を述べる。 2) ホームケアの方法を説明する。 3) プロフェッショナルケアの方法を説明する。 4) コミュニティヘルスケアの方法を説明する。
				GIO: 予防の概念を理解するために, さまざまな生活習慣と歯科疾患の関連を修得する。	
7	6/7	水	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット7: 口腔衛生管理の基礎2	1) ブラッシング方法を説明する。 2) 歯ブラシの毛先を使ったブラッシング方法を実践する。 3) 歯ブラシのわき腹を使ったブラッシング方法を実践する。
				GIO: ブラークコントロールの概念を理解するために, 口腔清掃法の種類や適応症を身につける。	
8	6/13	火	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット8: 口腔衛生管理の基礎3	1) 各種補助的清掃器具の使用法を説明する。 2) デンタルフロスの効果的な使用法を実施する。
				GIO: ブラークコントロールの概念を理解するために, 口腔清掃法の種類や適応症を身につける。	
9	6/19	月	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット9: 口腔衛生管理の基礎4	1) 各種補助的清掃器具の使用法を説明する。 2) 歯間ブラシの効果的な使用法を実施する。
				GIO: ブラークコントロールの概念を理解するために, 口腔清掃法の種類や適応症を身につける。	
10	6/30	金	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット10: パーソナリティーの把握	1) ライフステージの日常生活習慣の特徴を列記する。 2) ライフステージの口腔内の特徴を列記する。 3) 口腔保健管理の事例を述べる。
				GIO: 口腔衛生管理の考え方を理解するために, ライフステージの特徴を修得する。	
11 12	7/6 7/13	木	合場千佳子 13:00-15:55	ユニット11.12: 歯科衛生過程の演習 I-1	1) 歯口清掃の状態を説明する。 2) RD検査の結果を説明する。 3) 個人の生活習慣にあったケアを工夫する。 4) 2年生からの保健指導を実施する。
				GIO: 2年生から保健指導を受け, 自身に合った歯科保健行動を修得する。	
13	7/7	金	合場千佳子	ユニット13: 歯・口腔の状態把握	1) 口腔機能管理の考え方を述べる。 2) 口腔の器質的特徴を述べる。 3) 口腔の機能的特徴を述べる。 4) 唾液の役割を説明する。
				GIO: 歯, 口腔の健康状態を理解するために, 器質的, 機能的な特徴を修得する。 保健指導に必要な基礎知識について理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
14	7/14	金	合場千佳子	ユニット14: 歯科衛生過程の基礎1	1) 歯科衛生過程の概要を述べる. 2) 歯科衛生過程のプロセスを説明する.
				GIO: 歯科衛生過程の概要を理解するために, 各プロセスの要点を修得する.	
15	7/19	水	合場千佳子 10:35-15:55	ユニット15: 歯科衛生過程の基礎2とまとめ	1) 歯科衛生過程の事例を説明する. 2) 口腔衛生管理の考え方を述べる. 3) 前期授業のまとめを述べる.
				GIO: 歯科衛生過程の概要を理解するために, 各プロセスの要点を修得する.	

本学期的学習目標 (GIO)

社会福祉をの基本的な考え方を理解するために、高齢者や障がい者に対する支援を学ぶ。また、歯科衛生士の役割を理解するために、地域保健の視点から社会福祉サービスの仕組みや現状を把握する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	金	14:35-15:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

佐久間志保子・杉江真由美

成績評価

定期試験(80%)・レポート(15%)・受講態度(5%)

準備学習 (予習・復習)

授業に関する内容に関心を持って事前にリサーチしておきましょう。
授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/7	金	佐久間志保子	ユニット1:社会福祉とは	1)社会福祉とは何かを説明する. 2)社会福祉をなぜ学ぶのかを説明する.
				GIO:社会福祉を理解するために、その意義を一緒に考える.	
2	4/14	金	佐久間志保子	ユニット2:現代社会・社会福祉の動向	1)日本の社会の現状を述べる. 2)現代社会で生じている問題を列挙する. 3)生活問題対策の現状を述べる. 4)社会福祉の動向を説明する.
				GIO:少子高齢社会の現状と社会福祉の動向を知るために、事例を通して理解する.	
3	4/21	金	佐久間志保子	ユニット3:社会福祉サービスを必要とする人々	1)高齢者や障がい者の特徴や支援の必要性を述べる. 2)社会福祉サービスを説明する.
				GIO:社会福祉サービスを必要としている人々を理解するために、サービスの内容を理解する.	
4	4/28	金	佐久間志保子	ユニット4: 社会福祉の担い手	1)社会福祉の職種を説明する 2)社会福祉従事者の実態を述べる.
				GIO:福祉現場で働く人々を理解するために、関係職種の説明をする.	
5	5/12	金	佐久間志保子	ユニット5:ケアサービスの実例	1)在宅介護現場の実態を具体的に述べる. 2)施設介護現場の実態を述べる. 3)在宅・施設介護の課題を述べる.
				GIO:在宅や施設介護の現状を理解するために、資料等を用いて現状と課題を理解する.	
6	5/26	金	佐久間志保子	ユニット6:高齢者保健福祉の制度	1)高齢者福祉の制度を説明する. 2)高齢者福祉の動向を述べる.
				GIO:高齢者保健福祉の背景や制度を理解するために、どのような変遷があったかを理解する.	
7	6/2	金	佐久間志保子	ユニット7:障がい者(児)の制度	1)障がい者(児)福祉の制度を説明する. 2)障がい者(児)福祉の動向を述べる.
				GIO:障がい者(児)福祉の背景や制度を理解するために、どのような変遷があったかを理解する.	
8	6/9	金	杉江真由美	ユニット8:現代社会における危機的な生活問題と支援の実際	1)生活困窮者の支援方法とその支援制度を述べる. 2)ドメスティックバイオレンスや子ども虐待などの実情やその支援方法を説明する. 3)犯罪被害者の生活困難性とその支援方法を述べる. 4)現在の日本が抱える福祉課題を述べる.
				GIO:あらゆる生活問題が存在することを理解するために、権利擁護の視点に基づいた援助方法を学び、歯科医療が果たす役割について考察する.	

齒科衛生學科 第1學年 後學期授業科目

心理學	53
微生物學	55
生理學	58
解剖學	61
衛生行政	64
口腔衛生學	66
齒科衛生士概論	69
營養代謝學	71
實踐英語	74
病理學	77
組織發生學	80
藥理學	83
齒科預防處置論基礎	86
齒科診療補助論基礎	88
齒科保健指導論基礎	90
齒科保健指導基礎實習	92
齒科預防處置基礎實習	94
自然科學	96
齒科診療補助基礎實習	98

令和5年度 歯科衛生学科 第1学年 後学期授業時間表

時限 時間	1	2	3	4
曜日	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
月	心理学 (菊池)	微生物学 (才木)	生理学 (佐伯)	解剖学 (前田)
火	衛生行政 (大島)	口腔衛生学 (大島)	歯科衛生士概論 (合場)	栄養代謝学 (千葉)
水	実践英語 (石井)	病理学 (佐藤)	組織発生学 (池田(利))	薬理学 (池田(利))
木	歯科予防処置論基礎 (市川)	歯科診療補助論基礎 (関口)	歯科保健指導論基礎 (合場)	歯科保健指導基礎実習 (合場)
金	歯科予防処置基礎実習 (市川)		自然科学 (豊田)	歯科診療補助基礎実習 (関口)

- 1) 授業期間：10月2日(月)～1月29日(月)
 - 2) 冬季休暇：12月25日(月)～1月5日(金)
 - 3) 後学期定期試験：1月31日(水)～2月8日(木)
 - 4) 後学期追再試験：2月14日(水)～2月22日(木)
- *感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医療現場において患者をよく理解し、適切な口腔ケアを促進する、よりよいコミュニケーション方法を身につけるために、自己理解を深めながら基本的な人間行動の傾向、法則性を学習する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	9:00-10:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 心理学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

菊地紗江子

成績評価

受講態度30%・課題提出70%

準備学習 (予習・復習)

各授業で使用するためのワークシートを配布します。授業後はワークシートをもとに復習を行いましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大6階 601講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
16	10/16	月	菊地紗江子	ユニット16: 発達するところ(1)	1) ①達成のために、発達概念、発達の規定因について説明する。 2) ②達成のために、発達段階と発達課題について説明する。 3) ③達成のために、乳児期・幼児期・児童期について説明する。
				GIO: 自己を知り、多様な他者を理解するために、①発達に影響する要因を知る②それぞれの発達段階の課題について学ぶ③乳幼児から児童期の人の発達について学ぶ。	
17	10/23	月	菊地紗江子	ユニット17: 発達するところ(2)	1) ①達成のために、ボウルビィが提唱したアタッチメントの概念について説明する。 2) ②達成のために、養育現場の事例を挙げてアタッチメントの障害について説明する。
				GIO: 自己を知り、多様な他者を理解するために、①対人行動パターンの基本となるアタッチメントについて学ぶ。②アタッチメントの障害について学ぶ。	
18	10/30	月	菊地紗江子	ユニット18: 発達するところ(3)	1) ①達成のために、青年期の概要と社会的発達、心身の障害について説明する。 2) ②達成のために、成人期・中年期の概要、身体的変化、中年期危機について説明する。 3) ③達成のために、高齢期の概要について説明する。
				GIO: 集団内で機能する歯科衛生士となるために、②成人期・中年期③高齢期のそれぞれの人の発達について学ぶ。	
19	11/6	月	菊地紗江子	ユニット19: 人と集うところ(1)	1) ①達成のために、集団の心理について説明する。 2) ②達成のために、PM理論について説明し、歯科医療現場でのリーダーシップについて推考する。
				GIO: 集団内で機能する歯科衛生士となるために、①集団の特徴を知る②リーダーシップについて理解する。	
20	11/13	月	菊地紗江子	ユニット20: 人と集うところ(2)	1) ①達成のために、社会的影響について説明する。 2) ②達成のために、コーチングについて説明する。
				GIO: 集団内で機能する歯科衛生士となるために、①集団が人の行動に及ぼす影響について学ぶ②コーチングについて学ぶ。	
21	11/20	月	菊地紗江子	ユニット21: 心理学の歩みと研究法	1) ①達成のために、心理学の発展の歴史について説明する。 2) ②達成のために、心理学で用いられている研究方法について具体的に説明する。 2) ③達成のために、統計法で用いられる分析方法やデータの読み取り方などについて説明する。
				GIO: 歯科衛生士のキャリア形成として、①心理学は何を明らかにしようとしてきたのかを知る②心理学では、どんな方法を用いているのかを知る③結果の分析には、どのような手法があるのかを知る。	
22	11/27	月	菊地紗江子	ユニット22: 全体総括	1) ①達成のために、これまで行ってきた授業の中で特に重要なテーマ(カウンセリングマインドや、メンタルヘルス、パーソナリティ等)について取り上げ説明する。
				GIO: 心理学を理解した歯科衛生士として機能するために、①これまでの授業内容の総括を行う。	

本学期的学習目標 (GIO)

医療従事者として必要とされる微生物学を理解するために、歯科医学の基礎的知識を修得する。臨床現場に従事する将来の歯科衛生士として標準予防策を正しく遂行して院内感染を確実に防ぐために、滅菌・消毒法や病原微生物に対する知識の重要性を正しく理解して漏れなく修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	10:35-11:55	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 疾病の成り立ち及び回復過程の促進2 微生物学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

才木桂太郎

成績評価

定期試験(100%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 日本歯科大学本館5階微生物学講座(1512号室; 日時は応相談)またはメール(アドレスは講義初日に教えます)

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/2	月	才木桂太郎	ユニット1: 疾病と微生物	1) 微生物学と免疫学の発展を述べる。 2) 化学療法の進歩を述べる。 3) 口腔微生物学の発展を述べる。 4) 感染と発症の定義を理解する。
				GIO: 微生物学の位置づけとその意義を理解するために、微生物学の歴史と発展を整理して修得する。	
2	10/16	月	才木桂太郎	ユニット2: 微生物の分類と細菌の性状	1) 微生物の分類を説明する。 2) プリオンとプリオン病について説明する。 3) 細菌の形態、構造について説明する。 4) 細菌の代謝・増殖について述べる。 5) 細菌毒素を記述する。
				GIO: 微生物を理解するために、微生物の種類・形態・構造および代謝・増殖特性そして病原因子の特徴を修得する。	
3	10/23	月	才木桂太郎	ユニット3: 病原微生物各論 I	1) グラム陽性球菌について説明する。 2) グラム陽性桿菌について説明する。 3) グラム陰性球菌について説明する。 4) グラム陰性桿菌について説明する。
				GIO: 主要な病原細菌を理解するために、グラム染色性と細胞形態による分類法および各病原細菌の病原性と病原因子の特徴を修得する。	
4	10/30	月	才木桂太郎	ユニット4: 病原微生物各論 II	1) マイコプラズマについて説明する。 2) スピロヘータについて説明する。 3) リケッチアについて説明する。 4) クラミジアについて説明する。
				GIO: その他の特殊な病原細菌を理解するために、増殖特性や細胞形態や細胞寄生性等の特徴および各病原細菌の病原性と病原因子の特徴を修得する。	
5	11/6	月	才木桂太郎	ユニット5: 病原微生物各論 III	1) ウイルスの構造について説明する。 2) ウイルスの病原性について述べる。 3) 真菌、原虫の構造について述べる。 4) 真菌、原虫の病原性について述べる。
				GIO: 病原性のウイルス、真菌、原虫を理解するために、細菌とは全く異なる構造や細胞特性を整理してそれぞれの微生物の病原性と病原因子の特徴を修得する。	
6	11/13	月	才木桂太郎	ユニット6: 免疫 I	1) 自然免疫を説明する。 2) 粘膜免疫を説明する。 3) 免疫担当細胞について説明する。 4) 抗原特異的な免疫応答を説明する。 5) 獲得免疫の細胞性免疫の種類と機序を説明する。
				GIO: 免疫の基本を理解するために、免疫の種類と免疫担当細胞の役割を整理して獲得免疫の一つである細胞性免疫のしくみの知識を修得する。	
7	11/20	月	才木桂太郎	ユニット7: 免疫 II	1) 液性免疫を説明する。 2) 抗体の種類について説明する。 3) 抗原抗体反応を応用したと診断法を列挙する。 4) 補体と補体の活性化機構について説明する。
				GIO: 免疫の基本を理解するために、獲得免疫の一つである液性免疫のしくみや抗体の種類および液性免疫を応用した検査法の知識を修得する。	
8	11/27	月	才木桂太郎	ユニット8: 免疫 III	1) ワクチンを記述する。 2) 自己免疫疾患について説明する。 3) I～IV型アレルギーについて説明する。
				GIO: 免疫の有益と有害な両側面を理解するために、受動免疫としてのワクチン法および医学的に重要な自己免疫疾患とアレルギーの知識を修得する。	
9	12/4	月	才木桂太郎	ユニット9: 口腔微生物学 I	1) 口腔内環境を述べる。 2) 口腔内常在菌について説明する。 3) 唾液、歯肉溝について説明する。 4) デンタルプラークを述べる。
				GIO: 口腔微生物学を理解するために、口腔内の特性と口腔常在菌の種類およびデンタルプラークの成り立ちの特徴を修得する。	
10	12/11	月	才木桂太郎	ユニット10: 口腔微生物学 II	1) う蝕病原性細菌について説明する。 2) う蝕の発症機構を説明する。
				GIO: 細菌感染症としてのう蝕を理解するために、う蝕病原細菌の種類と特徴およびう蝕発の症機構を修得する。	
11	12/18	月	才木桂太郎	ユニット11: 口腔微生物学 III	1) 歯肉炎と病原因子について述べる。 2) 歯周病原性細菌を列挙する。 3) 歯周炎の発症機構を列挙する。 4) その他の口腔感染症について説明する。
				GIO: 歯周病とその他の口腔感染症を区別して理解するために、歯肉炎と歯周炎および口腔内病変を示す感染症の原因菌の種類と特徴を修得する。	
12	12/19	火	才木桂太郎 9:00-10:20	ユニット12: 化学療法	1) 化学療法剤の特徴を説明する。 2) 主な抗菌薬を列挙する。 3) 主な抗真菌薬を列挙する。 4) 主な抗ウイルス薬を列挙する。 5) 化学療法剤の耐性機構を説明する。 6) 化学療法剤の副作用について述べる。
				GIO: 感染症の治療法である化学療法を理解するために、化学療法剤の種類と特徴を整理して耐性菌を蔓延させない正しい使用法を修得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/15	月	才木桂太郎	ユニット13:滅菌と消毒	1) 留意すべき口腔外感染症について説明する. 2) 標準予防策について述べる. 3) 滅菌と消毒の定義を対比する. 4) 滅菌法について説明する. 5) 消毒法について説明する.
				GIO:院内感染の標準予防を正しく遂行するために, 滅菌法と消毒法の種類とそれぞれの特徴を理解する.	
14	1/22	月	才木桂太郎	ユニット14:細菌培養, 顕微鏡観察	1) 細菌の培養法について説明する. 2) 細菌の培地について説明する. 3) 顕微鏡観察法について述べる. 4) グラム染色法の原理を述べる. 5) 細菌の分離法を記述する.
				GIO:細菌の培養と観察を行うために, 培養法や培地の種類および重要な染色法であるグラム染色法の原理そして顕微鏡観察法について理解する.	
15	1/29	月	才木桂太郎	ユニット15:総合討論	1) 重要項目を補足説明する. 2) 問題の解答と解説を行う.
				GIO:微生物学を統合的に修得するために, 各講義回毎の重要項目を広い視野に立って再解説すると共に微生物学関連問題の解答と解説を行って微生物学の知識を整理する.	

本学期的学習目標 (GIO)

生体内部環境の恒常性(ホメオスターシス)と生命現象のメカニズム(機序)を理解するために、原因結果の法則(因果律)を用い、歯科衛生士に必要な生理学の知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	
1	後	月	13:00-14:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学	第1版	医歯薬出版
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

佐伯周子

成績評価

定期試験(100%)

準備学習(予習・復習)

プリント(参考とまとめ)を配布しますので、教科書を事前に読み、まとめプリントの空欄を埋めてみましょう。授業後は、配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:金曜日 16:00-17:00 場所:生命歯学部本館5階 生理学講座

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/2	月	佐伯周子	ユニット1:細胞機能と呼吸	1) 生理学授業のオリエンテーション 2) 細胞の各構造を列挙する. 3) 細胞膜の基本的機能を述べる. 4) 内呼吸と外呼吸について述べる. 5) ガス交換の仕組みを説明する.
				GIO:細胞の生理機能を理解するために、細胞の構造と基本的機能について知る。例として、細胞レベルでも行われる呼吸の意義を理解するために、呼吸器系の働きを知る。	
2	10/16	月	佐伯周子	ユニット2:血液成分と止血機構	1) 血液の成分を列挙する. 2) 血液の働きを列挙する. 3) 止血と血液凝固を説明する. 4) 血液型を分類する.
				GIO:生体における血液の役割を理解するために、血液の成分と主な働きについて知る。	
3	10/23	月	佐伯周子	ユニット3:心臓と血管	1) 心臓の構造を説明する. 2) 心臓の自動能について述べる. 3) 心電図を説明する. 4) 血管の機能を分類する. 5) 血圧を加齢による変化を含めて説明する.
				GIO:血液が全身をめぐる意義を理解するために、心臓血管系の機能について知る。	
4	10/30	月	佐伯周子	ユニット4:神経1(基本的構造と機能)	1) ニューロンの構造について説明する. 2) 興奮伝導の機序を説明する. 3) シナプスについて述べる. 4) 興奮の伝導と伝達の違いについて述べる.
				GIO:身体の調節系における神経の役割を理解するために、神経系の基本的機能について知る。	
5	11/6	月	佐伯周子	ユニット5:神経2(中枢神経系と末梢神経系)	1) 神経を中枢神経系と末梢神経系に分類する. 2) 中枢神経系について述べる. 3) 末梢神経系を体性神経と自律神経に分類する. 4) 体性神経と自律神経について述べる. 5) 反射弓および反射中枢を具体的に説明する.
				GIO:具体的な神経の生理機能を理解するために、末梢神経系と中枢神経系について知る。	
6	11/13	月	佐伯周子	ユニット6:感覚1(体性感覚と特殊感覚)	1) 感覚の機序を説明する. 2) 体性・内臓感覚を具体的に列挙する. 3) 痛覚の特徴について具体的に述べる. 4) 特殊感覚を列挙する.
				GIO:生命における感覚の役割を理解するために、感覚の基本的な性質を知る。	
7	11/20	月	佐伯周子	ユニット7:感覚2(歯と口腔の感覚)	1) 口腔粘膜の体性感覚を列挙する. 2) 歯根膜感覚の特徴を述べる. 3) 歯髄・象牙質の感覚の特徴を述べる. 4) 歯痛を分類する. 5) 味覚と嗅覚について具体的に述べる.
				GIO:顎・顔面・口腔領域の機能的役割を理解するために、口腔感覚の種類と特徴を知る。	
8	11/27	月	佐伯周子	ユニット8:運動と筋	1) 筋を分類する. 2) 骨格筋、心筋および平滑筋の特徴を比較する. 3) 骨格筋の収縮機序について述べる. 4) 筋電図について説明する. 5) 運動神経と筋の活動を関連づける.
				GIO:運動機能を理解するために、筋の機能的特徴と収縮の機序を知る。	
9	12/4	月	佐伯周子	ユニット9:顎運動と嚥下	1) 咀嚼運動と咀嚼能力の評価について具体的に述べる. 2) 反射弓を用いて顎反射とその経路を具体的に述べる. 3) 嚥下と嘔吐について具体的に説明する. 4) 老化の影響を含め摂食・嚥下機能の重要性を指摘する.
				GIO:嚥下機能の重要性を理解するために、嚥下反射および嚥下に関連する口腔機能を理解する。	
10	12/11	月	佐伯周子	ユニット10:唾液	1) 主な唾液腺を具体的に列挙する. 2) 唾液の分泌機序を説明する. 3) 唾液分泌の神経機構を具体的に述べる. 4) 唾液の働きを具体的に述べる.
				GIO:口腔の生理機能の重要性を理解するために、唾液分泌機序と生理的機能を知る。	
11	12/12	火	佐伯周子 13:00-14:20	ユニット11:消化と吸収	1) 消化管の構造を具体的に述べる. 2) 消化液について具体的に述べる. 3) 消化管運動の特徴を具体的に述べる. 4) 消化吸收過程とその調節機構について説明する.
				GIO:生命維持に必要な栄養の供給過程を知るために、消化と吸収の過程を知る。	
12	12/18	月	佐伯周子	ユニット12:排泄と尿生成	1) 排尿・排便の仕組みについて具体的に述べる. 2) 尿の生成過程について具体的に述べる. 3) 体液調節について具体的に述べる.
				GIO:排尿・排泄と尿生成の機序について知る。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/15	月	佐伯周子	ユニット13:内分泌1(総論と各論)	1) 内分泌器官を列挙する. 2) ホルモンの生理学的意義について述べる. 3) 具体的に各ホルモンを機能と関連付けて説明する.
				GIO: 身体機能の液性調節機構を知るために, 内分泌の概念を理解する. 各ホルモンの役割を理解するために, その調節機構と疾患について知る.	
14	1/22	月	佐伯周子	ユニット14: 内分泌2(内分泌各論の続き)と体温調	1) 内分泌疾患の症状からホルモン作用を予測する. 2) 体温調節機序について説明する. 3) 発熱と高体温の違いについて述べる.
				GIO: 生体のホメオスターシスを理解する為に, エネルギー産生に伴う熱の産生と放散について知る.	
15	1/29	月	佐伯周子	ユニット15: まとめ	1) 授業の各項目で重要なポイントを列挙する.
				GIO: 生理学で修得した内容を包括的に理解するために, 全体の復習を行う.	

本学期的学習目標 (GIO)

人体の構造を理解するために、諸器官を骨系、筋系、内臓系、脈管系、神経系、感覚器系の系統別に分け、各系統での仕組みとほたらきの基礎的事項を身につけるとともに、各器官系相互の関係について考察する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	14:35-15:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学	第1版	医歯薬出版
阿部伸一 他編	口腔顎顔面解剖ノート	第2版	学建書院

担当者一覧

前田祐貴

成績評価

定期試験(85%)・臨時試験((小テスト)10%)・受講態度(5%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の口腔顎顔面解剖ノートを事前に確認し、図を理解して授業を受けるようにしましょう。
色塗りや名称の記入をし、スケッチブックとして活用しましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/2	月	前田祐貴	ユニット1:解剖学・骨格系概論	1) 解剖学の歴史と目的を記述する。 2) 人体の構成と区分を説明する。
				GIO:解剖学と骨格系の概要を認識するために、人体の構成や区分、位置・方向用語、骨の分類、構造、発生と成長を理解する。	3) 人体の位置と方向用語を使用する。 4) 全身の骨を形、性状、位置によって分類する。 5) 骨の構造を説明する。 6) 骨の発生と成長を区分する。
2	10/16	月	前田祐貴	ユニット2-1:骨格系(脊柱・胸郭)	1) 椎骨の一般的形状を述べる。 2) 各椎骨の形態を比較する。
				GIO:頸部以下の体幹の骨格を認識するために、脊柱を構成する椎骨の一般的形状と区分された各椎骨の特徴を知り、脊柱全体の形態を理解するとともに胸郭の構成と形態、はたらきを修得する。	3) 椎骨の連結と脊柱の形状を説明する。 4) 胸郭を構成する骨を列記する。 5) 胸郭の連結と呼吸運動を関係づける。
3	10/23	月	前田祐貴	ユニット2-2:骨格系(上・下肢の骨)	1) 上肢帯と自由上肢の骨を列記する。 2) 上肢骨の連結を説明する。
				GIO:体肢の骨格の基礎的知識を認識するために、上肢、下肢、骨盤を構成する骨の形状と各部の連結の特徴を理解する。	3) 下肢帯と自由下肢の骨を列記する。 4) 下肢骨の連結を説明する。 5) 骨盤の構造と性差を説明する。
4	10/30	月	前田祐貴	ユニット3-1:筋系(総論・頸部の筋)	1) 筋の構造を説明する。 2) 筋を形状と作用から分類する。
				GIO:骨格筋の概要と頸部の筋の基礎的知識を認識するために、筋の形状、作用、神経支配、浅頸筋、前頸筋、側頸筋、後頸筋の位置とはたらきを理解する。	3) 筋の補助装置を列記する。 4) 筋の神経支配を説明する。 5) 前頸筋、側頸筋を挙げる。 6) 舌骨上・下筋を列記する。
5	11/6	月	前田祐貴	ユニット3-2:筋系(体幹の筋)	1) 浅・深背筋を列記する。 2) 浅胸筋を列記する。
				GIO:体幹の筋の基礎的知識を認識するために、背部、胸部、腹部の筋の位置とはたらきを理解する。	3) 肋間筋と横隔膜のはたらきを述べる。 4) 前・側腹筋を列記する。 5) 固有背筋のはたらきを簡単に述べる。
6	11/9	木	前田祐貴 9:00-10:20	ユニット3-3:筋系(上・下肢の筋)	1) 上肢帯の筋を列記する。 2) 上腕・前腕の筋を分類する。
				GIO:体肢の筋の基礎的知識を認識するために、上肢帯、自由上肢、下肢帯、自由下肢の筋の位置とはたらきを理解する。	3) 手の筋のはたらきを述べる。 4) 寛骨筋を列記する。 5) 大腿・下腿の筋を分類する。
7	11/20	月	前田祐貴	ユニット4-1:内臓系(総論・消化器系)	1) 内臓の構造を説明する。 2) 内臓を各系統に分類する。
				GIO:内臓の概要と消化器系の解剖学的基礎知識を認識するために、内臓の一般的構造と区分、消化器系を構成する臓器の形態的特徴とはたらきを理解する。	3) 消化管を分類する。 4) 各臓器の形態的特徴を述べる。 5) 消化腺を列記する。 6) 消化腺のはたらきを述べる。
8	11/27	月	前田祐貴	ユニット4-2:内臓系(呼吸器系・泌尿器系)	1) 気道を区分する。 2) 喉頭の形態を述べる。
				GIO:呼吸器系と泌尿器系に関する解剖学的基礎知識を認識するために、呼吸器系と泌尿器系を構成する臓器の形態的特徴とはたらきを理解する。	3) 左右の肺の形態を比較する。 4) 腎臓の構造を説明する。 5) 尿路を区分する。
9	12/4	月	前田祐貴	ユニット4-3:内臓系(生殖器系・内分泌系)	1) 男性生殖器を列記する。 2) 女性生殖器を列記する。
				GIO:生殖器系と内分泌系に関する解剖学的基礎知識を認識するために、生殖器系と内分泌系を構成する臓器の形態的特徴とはたらきを理解する。	3) 男性生殖器と女性生殖器とを対比する。 4) 内分泌腺の概要を述べる。 5) 内分泌腺の位置とはたらきを記述する。
10	12/11	月	前田祐貴	ユニット5-1:脈管系(総論・心臓)	1) 動脈、静脈、リンパ系を対比する。 2) 大循環と小循環を説明する。
				GIO:脈管系の概要を認識するために、脈管系の構成、大・小循環、心臓の位置と構造、はたらきについて理解する。	3) 心臓の構造を説明する。 4) 心房・心室に出入りする血管を列記する。 5) 刺激伝導系の仕組みを説明する。
11	12/18	月	前田祐貴	ユニット5-2:脈管系(動脈系)	1) 大動脈弓から分岐する動脈を左右で比較する。 2) 胸大動脈から分岐する動脈名を挙げる。
				GIO:動脈系の解剖学的基礎知識を認識するために、全身に分布する動脈の走行を理解する。	3) 腹大動脈から分岐する動脈名を挙げる。 4) 上肢の動脈を列記する。 5) 下肢の動脈を列記する。
12	12/19	火	前田祐貴 13:00-14:20	ユニット5-3:脈管系(静脈系・リンパ系)	1) 静脈の走行と分布を動脈と対比する。 2) 主要な皮静脈を列記する。
				GIO:静脈・リンパ系の解剖学的基礎知識を認識するために、全身に分布する静脈とリンパ本幹の走行、リンパ節の位置を理解する。	3) 門脈のはたらきを述べる。 4) 胸管と右リンパ本幹の分布域を対比する。 5) 全身の主要なリンパ節を列記する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/15	月	前田祐貴	ユニット6-1: 神経系(総論・中枢神経)	1) 中枢・末梢神経を分類する. 2) 末梢神経を運動性・感覚性神経に区分する.
				GIO: 神経系概要を認識するために, 神経系の構成と中枢・末梢神経の区分を知り, 中枢神経系を構成する脳・脊髄の形態, はたらきを理解する.	3) 脊髄の構造を述べる. 4) 脳の区分とはたらきを列記する. 5) 脳・脊髄の被膜を列記する. 6) 脳の血管分布を述べる.
14	1/22	月	前田祐貴	ユニット6-2: 神経系(末梢神経)	1) 脳神経を列記する. 2) 脳神経の走行と分布の概要を述べる.
				GIO: 末梢神経系に関する解剖学的基礎知識を認識するために, 脳・脊髄神経, 自律神経の構成と分布, はたらきを理解する.	3) 脊髄神経を分類する. 4) 主要な脊髄神経の走行と分布を述べる. 5) 交感神経と副交感神経のはたらきを対比する.
15	1/29	月	前田祐貴	ユニット6-3: 神経系(伝導路)・感覚器系	1) 知覚性伝導路を列挙する. 2) 下行性伝導路を錐体路, 錐体外路に分類する.
				GIO: 神経の伝導路と感覚器に関する解剖学的基礎知識を認識するために, 上行性・下行性伝導路と反射路, 各感覚器の構成とはたらきの概要を理解する.	3) 脊髄の伝導路を列挙する. 4) 反射路を説明する. 5) 感覚器の構成とはたらきを述べる.

本学期的学習目標（GIO）

国民に対して適切な歯科保健医療サービスを提供するとともに、その業務を滞りなく行うために、歯科領域に関わりのある衛生行政の知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	9:00-10:20	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 保健・医療・福祉の制度	第1版	医歯薬出版
(一財)厚生労働統計協会	国民衛生の動向	2023-2024年版	(一財)厚生労働統計協会

担当者一覧

大島克郎

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。また、配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/3	火	大島克郎	ユニット1: 衛生行政の目的と体系	1) 衛生行政の目的を説明する。 2) 衛生行政の体系を説明する。 3) 衛生行政の法的根拠を説明する。
				GIO: 衛生行政の概要を理解するために、行政の目的や体系などについて知る。	
2	10/10	火	大島克郎	ユニット2: 歯科衛生士法(1)	1) 歯科保健医療政策の変遷を知る。 2) 歯科衛生士法の沿革を説明する。 3) 歯科衛生士法の目的と定義を説明する。 4) 歯科衛生士業務とその法的根拠を説明する。
				GIO: 歯科衛生士としての業務を理解するために、歯科衛生士法が制定された背景や同法の目的・定義を知る。	
3	10/17	火	大島克郎	ユニット3: 歯科衛生士法(2)	1) 歯科衛生士免許の要件と方式を説明する。 2) 歯科衛生士名簿を説明する。 3) 歯科衛生士の義務や罰則などを説明する。
				GIO: 歯科衛生士として行う緒手続きを理解するために、歯科衛生士法に規定されている免許や試験などに関する事項を知る。	
4	10/24	火	大島克郎	ユニット4: 医療関係職種	1) 歯科医師の任務、免許、業務などを説明する。 2) 歯科技工士の目的、免許、業務などを説明する。 3) 医師、薬剤師の業務を説明する。 4) 保健師、助産師及び看護師の業務を説明する。 5) 診療放射線技師、言語聴覚士、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などの業務を説明する。
				GIO: 他の医療関係職種との連携を図るために、歯科保健医療に関わりのある医療関係職種の免許制度や業務の内容などを理解する。	
5	11/7	火	大島克郎	ユニット5: 医療行政	1) 医療法を説明する。 2) 医薬品医療機器等法を説明する。 3) 毒物及び劇物取締法を説明する。 4) 麻薬及び向精神薬取締法を説明する。 5) 覚せい剤取締法を説明する。
				GIO: 歯科衛生士の業務に関わりのある医療行政を知るために、医療関連法規と各施策内容を理解する。	
6	11/14	火	大島克郎	ユニット6: 保健衛生行政	1) 地域保健法を説明する。 2) 健康増進法を説明する。 3) 母子保健法を説明する。 4) 歯科口腔保健の推進に関する法律を説明する。 5) その他の保健衛生法規を列挙する。
				GIO: 歯科衛生士の業務に関わりのある保健衛生行政を知るために、保健衛生関連法規と各施策内容を理解する。	
7	11/17	金	大島克郎 9:00-10:20	ユニット7: 社会保障制度(1)	1) 社会保障制度の概要を説明する。 2) 医療保険制度の関係法規を説明する。 3) 医療保険制度の仕組みを説明する。 4) 歯科医療経済の動向を述べる。 5) その他の社会保障制度関連法令を述べる。
				GIO: 社会保障制度における歯科医療サービスの位置づけを認識するために、医療保険制度の関係法規や仕組みについて理解する。	
8	11/21	火	大島克郎	ユニット8: 社会保障制度(2)	1) 介護保険法を説明する。 2) 介護保険制度の仕組みを説明する。
				GIO: 歯科と介護保険との関わりを認識するために、介護保険制度の関係法規や仕組みについて理解する。	

本学期的学習目標 (GIO)

口腔の健康の保持・増進に寄与する歯科衛生士になるために、歯科疾患の発症・進行に関連する全身的要因、生活習慣、社会的要因および環境要因について理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	10:35-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 保健生態学	第1版	医歯薬出版株式会社

担当者一覧

大島克郎・眞木吉信・飯塚久美子

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。また、配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/3	火	眞木吉信	ユニット1: 口腔衛生学概論(1)	1) 健康と疾病の概念を説明する。 2) 健康障害の発生要因を説明する。 3) 医学・歯学における口腔衛生学の位置付けを説明する。
				GIO: 歯科衛生士の役割を知るために、医学・歯学における口腔衛生学の位置付けを理解する。	
2	10/10	火	眞木吉信	ユニット2: 口腔衛生学概論(2)	1) 口腔の健康について説明する。 2) プライマリーヘルスケアとヘルスプロモーションを説明する。 3) コミュニティケア、セルフケアおよびプロフェッショナルケアを説明する。 4) 地域保健の機能を述べる。
				GIO: 個人と地域における効果的な口腔疾患予防法を知るために、保健の役割と実践法を理解する。	
3	10/17	火	眞木吉信	ユニット3: 口腔の健康	1) 口腔の解剖組織学的特徴を述べる。 2) 口腔諸器官の機能を説明する。 3) 咀嚼の意義を説明する。 4) 発音・発生における口腔の役割を説明する。
				GIO: 正常な口腔の形態と機能を知るために、口腔組織の成長・発育について理解する。	
4	10/24	火	眞木吉信	ユニット4: 口腔環境と口腔の不潔	1) 唾液の作用を述べる。 2) ペリクルの形成とエナメル質の成熟を説明する。 3) 口腔内常在微生物を説明する。 4) 歯の付着物と沈着物とを説明する。 5) 舌苔を説明する。
				GIO: 健康・不健康な口腔環境を評価するために、歯・口腔の不潔要因を学ぶ。	
5	10/31	火	眞木吉信	ユニット5: 歯科疾患の疫学-1	1) 歯科疾患の疫学の特徴を述べる。 2) 不正咬合、顎変形症の疫学的特性と評価を説明する。 3) 口腔癌、口腔粘膜疾患の疫学的特徴と評価を説明する。 4) う蝕の指数を列挙する。
				GIO: 歯科疾患の罹患状況を評価するために、さまざまな疫学指標を修得する。	
6	11/7	火	眞木吉信	ユニット6: 歯科疾患の疫学-2	1) 歯周疾患の指数を列挙する。 2) 歯口清掃の指数を列挙する。 3) 各種指数の算出法を演習する。
				GIO: 疫学手法を活用するために、歯科疾患のさまざまな指標を理解する。	
7	11/14	火	眞木吉信	ユニット7: 齲蝕の予防(1)	1) 齲蝕の有病状況を述べる。 2) 齲蝕の発生要因と発病機序を説明する。 3) 初期齲蝕の再石灰化を説明する。 4) 齲蝕活動性試験を説明する。
				GIO: 効果的な齲蝕予防法を知るために、齲蝕の有病状況・発生要因・発病機序を理解する。	
8	11/21	火	眞木吉信	ユニット8: 齲蝕の予防(2)	1) 齲蝕の第一次予防を説明する。 2) 齲蝕の第二次予防を説明する。 3) 齲蝕の第三次予防を説明する。 4) フッ化物の生体影響を説明する。 5) フッ化物による齲蝕予防法を列挙する。
				GIO: 効果的な齲蝕予防法を知るために、第一次予防～第三次予防並びにフッ化物による予防法を理解する。	
9	11/28	火	眞木吉信	ユニット9: 歯周疾患の予防	1) 歯周疾患の有病状況を述べる。 2) 歯周疾患の発生要因と発病機序を説明する。 3) 歯周疾患と全身疾患の関連を述べる。 4) 歯周疾患の第一次予防～第三次予防を説明する。
				GIO: 効果的な歯周疾患予防法を知るために、有病状況・発生要因・発病機序を理解する。	
10	12/5	火	眞木吉信	ユニット10: 口臭の予防	1) 口臭の分類と原因を述べる。 2) 口臭の検査法を説明する。 3) 口臭の予防と処置を説明する。
				GIO: 効果的な口臭予防法を知るために、口臭の原因と分類法を理解する。	
11	12/12	火	大島克郎	ユニット11: 地域保健-1	1) 学校保健安全法の概要を説明する。 2) 学校健康診断の判定と事後指導を説明する。 3) 学校健康教育と保健指導の特徴を説明する。 4) 学校歯科保健における学校医・歯科衛生士の役割を説明する。
				GIO: 学校歯科保健における歯科衛生士の役割を知るために、学校保健の領域と活動を理解する。	
12	12/19	火	大島克郎	ユニット12: 地域保健-2	1) 健康増進法の概要を述べる。 2) 高齢者医療確保法の概要を説明する。 3) 成人や高齢者の歯科保健の特徴を説明する。 4) 介護予防事業における歯科衛生士の役割を述べる。
				GIO: 成人歯科保健における歯科衛生士の役割を知るために、成人・高齢者保健の基礎知識と活動を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/9	火	飯塚久美子	ユニット13:地域保健-3	1) 母子歯科保健法の概要を説明する. 2) 保健所・地域保健センターの機能を説明する. 3) 母子保健における健康診査と保健指導の特徴を説明する. 4) 母子歯科保健における歯科衛生士の役割を述べる.
				GIO: 母子歯科保健における歯科衛生士の役割を知るために, 母子保健の現状と活動を理解する.	
14	1/16	火	大島克郎	ユニット14:地域保健-4	1) 労働安全衛生法の概要を説明する. 2) 職業性歯科疾患の分類と原因を述べる. 3) 産業歯科保健における産業歯科医と歯科衛生士の役割を述べる.
				GIO: 産業歯科保健における歯科衛生士の役割を知るために, 産業保健の現状と活動を理解する.	
15	1/23	火	大島克郎	ユニット15:災害時の歯科保健と国際歯科保健	1) 大規模災害時の保健医療対策を説明する. 2) 被災地における歯科衛生士の活動を述べる. 3) 国際協力と関連機関を列記する. 4) 世界の口腔保健の現状を述べる. 5) 開発途上国に対する歯科保健医療協力を説明する.
				GIO: 災害時における歯科衛生士の役割と国際的な歯科衛生士の活動を知るために, 災害時医療の現状と国際保健の現状を理解する.	

歯科衛生士概論

火曜日 13:00~14:20

本学期的学習目標 (GIO)

歯科衛生士が保健・医療・福祉に関わる意義を理解するために、現代社会の流れを背景とした歯科医療の概要や歯科衛生士業務の変遷について修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	後	火	13:00-14:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科衛生学総論	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

合場千佳子・市川順子・藤山美里

成績評価

定期試験(100%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 月曜日(10:20-10:35/15:55-17:00) 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
9	10/3	火	合場千佳子	ユニット9: 歯科衛生士の倫理綱領	1) 歯科衛生士業務の倫理綱領の概要を述べる. 2) 倫理綱領の条文を説明する. 3) 歯科衛生士の役割を討議する.
				GIO: 歯科衛生士の社会的役割を理解するために、歯科衛生士倫理綱領の内容を修得する.	
10	10/10	火	市川順子	ユニット10: 歯科衛生士の就業の動向	1) 歯科医療関係者の就業の動向を説明する. 2) 歯科医療施設の現状を説明する. 3) 歯科衛生士の就業の動向を述べる.
				GIO: 歯科衛生士の就業の動向を把握するために、今後の歯科衛生士の業務展開について理解する.	
11	10/17	火	市川順子	ユニット11: チームワークの基本	1) チーム医療の概念を述べる. 2) 医療チームのメンバーの役割を説明する. 3) 保健, 医療, 福祉の連携を説明する. 4) 口腔保健管理の体制や継続性の特徴を述べる.
				GIO: 歯科医療におけるチームワークの重要性を理解するために、他の医療従事者との連携を身につける.	
12	10/24	火	合場千佳子	ユニット12: 歯科衛生過程-1	1) 歯科衛生過程の目的を述べる. 2) 歯科衛生過程の流れを説明する. 3) プロセスの概要を説明する.
				GIO: 歯科衛生過程の概要を把握するために、歯科衛生過程の実践を身につける.	
13	10/31	火	藤山美里	ユニット13: 開発途上国の歯科衛生士の現状	1) 国際協力の仕組みを概説する. 2) 開発途上の歯科保健活動の概要を述べる. 3) 海外での歯科衛生士の活動を述べる.
				GIO: 海外の歯科衛生士の現状を知るために、その国の特性に合った歯科衛生士の業務体系を理解する.	
14	11/7	火	合場千佳子	ユニット14: 歯科衛生過程-2	1) 歯科衛生過程を用いた実践例を説明する. 2) 歯科衛生アセスメントの要点を説明する.
				GIO: 歯科衛生過程の概要を把握するために、歯科衛生過程の実践を身につける.	
15	11/14	火	合場千佳子	ユニット15: 症例検討	1) 口腔内の観察項目を述べる. 2) 正常な口腔状況を説明する. 3) 画像からの情報を討議する. 4) 後学期のまとめを述べる.
				GIO: 患者本位の医療を実践するために、口腔内状況を理解し、適切な対応能力を身につける.	

本学期的学習目標 (GIO)

生体を構成する様々な物質の構造, 働きおよび代謝機構を理解するために, 歯・歯周組織と唾液に関わる成分の生化学的特徴を考察する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し, 教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき, 教育課程を, 基礎分野, 専門基礎分野, 専門分野, 選択必修分野の4分野に大別し, 学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は, 歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し, 歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は, 歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は, 歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに, 基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて, 総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は, 高度先進歯科医療, チーム医療や国際貢献など, 時代のトピックスを見据え, それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において, 日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て, 教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	14:35-15:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能2 栄養と代謝	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

千葉忠成・美原希美・根岸 翼

成績評価

中間試験(50%)・定期試験(50%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み, わからない言葉を確認しておきましょう。
授業中に要点の説明や問題演習を行います。その日のうちに復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:月曜(17:00~18:00) 場所:日本歯科大学本館6階生化学講座研究室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/3	火	千葉忠成	ユニット1:糖質の消化と吸収	1) 糖質の消化・吸収を記述する. 2) 細胞のグルコース取り込み機構を説明する.
				GIO: 糖質に関する基礎知識を身につけ, 生命活動に必要なエネルギー源となる糖質の消化・吸収とグルコースの細胞内への取り込み機構を理解する.	
2	10/10	火	千葉忠成	ユニット2:糖質の代謝(解糖と発酵)	1) 解糖の経路を説明する. 2) 解糖の調整機構を説明する. 3) ピルビン酸の嫌気的代謝を説明する. 4) 乳酸発酵と齶蝕の関係を説明する.
				GIO: 解糖でグルコースがピルビン酸または乳酸(発酵)になる経路を理解し, 齶蝕との関連性を考察する.	
3	10/17	火	千葉忠成	ユニット3:糖質の代謝(クエン酸回路と電子伝達系)	1) クエン酸回路を説明する. 2) アセチルCoAの合成を記述する. 3) 電子伝達系によるATP産生を説明する.
				GUO: 解糖から産生されたピルビン酸がクエン酸回路で代謝され, 電子伝達系でエネルギーを獲得する概要を理解する.	
4	10/24	火	千葉忠成	ユニット4:グリコーゲンの合成	1) グリコーゲンの分子構造を記述する. 2) グリコーゲンの合成経路を説明する. 3) グリコーゲンシンターゼの機能を説明する. 4) デンプンとグリコーゲンの相違点を説明する.
				GUO: グリコーゲンの分子構造と生合成経路について理解する.	
5	10/31	火	千葉忠成	ユニット5:グリコーゲンの合成代謝と他の糖代謝	1) グリコーゲン分解の経路を説明する. 2) ホルモンによる血糖の調整機構を説明する. 3) 糖尿病の病態を説明する. 4) ペントースリン酸経路とグルクロン酸経路を説明する.
				GUO: グリコーゲンの代謝経路と他の糖代謝経路を理解し, 生物学的機能との関連性を考察する.	
6	11/7	火	美原希美	ユニット6:脂質の代謝	1) 脂質の消化・吸収を説明する. 2) 脂肪酸のβ酸化による代謝経路とATP産生を記述する. 3) 脂肪酸とグルコース代謝の関連性を説明する.
				GIO: 脂肪酸の代謝経路と代謝エネルギーの産生について理解する.	
7	11/14	火	根岸 翼	ユニット7:ビタミン	1) ビタミンを分類する. 2) ビタミンの化学構造と生理作用を記述する. 3) ビタミンの欠乏症を列記する. 4) ビタミンの栄養学的意義を述べる.
				GIO: ビタミンの種類と特徴を理解し, 栄養学的意義を考察する.	
8	11/21	火	千葉忠成	ユニット8:まとめ	1) 生体物質とその代謝について説明する.
				GIO: 生体分子の代謝を理解するために, 生体の機能を深く知る.	
9	11/28	火	美原希美	ユニット9:核酸の構造と遺伝子	1) セントラルドグマについて具体的に説明する. 2) 遺伝子の転写について述べる. 3) RNAの種類と翻訳について説明する. 4) 核酸の構造と種類を記述する.
				GIO: 生体の基礎を理解するために, 遺伝情報になる遺伝子と, その構成要素である核酸について理解する.	
10	12/5	火	美原希美	ユニット10:細胞外マトリックス	1) 細胞外マトリックスタンパク質の種類と特徴を説明する. 2) コラーゲンの構造と特徴を述べる. 3) 糖タンパク質とプロテオグリカンの特徴を述べる.
				GIO: 生体の基礎を理解するために, 生体を構成する非細胞成分である細胞外マトリックスのタンパク質成分の種類と特徴を理解する.	
11	12/12	火	美原希美	ユニット11:歯の化学的組成	1) ハイドロキシアパタイト結晶の構造について記述する. 2) 幼若エナメル質に含まれるタンパク質を述べる. 3) 象牙質に含まれるタンパク質を述べる. 4) 歯周組織を構成する細胞外マトリックスタンパク質について説明する.
				GIO: 歯の性質を理解するために, 歯を構成する無機成分と有機成分の種類と構造を理解する.	
12	12/19	火	根岸 翼	ユニット12:カルシウム代謝と骨吸収	1) 血清カルシウム濃度の調節機構を説明する. 2) 血清カルシウム調節ホルモンを具体的に述べる. 3) 破骨細胞による骨吸収のメカニズムを説明する.
				GIO: 骨(歯槽骨)の性質を理解するために, 血清カルシウム濃度の維持と骨の吸収に関わるメカニズムを理解する.	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/9	火	根岸 翼	ユニット13:唾液の成分と働き	1) 唾液成分の種類と働きについて具体的に説明する. 2) 唾液の化学的特徴を述べる. 3) 唾液に含まれる抗菌因子を記述する. 4) ペリクルの成分と形成機序を説明する.
				GIO:的確な口腔管理を実施するために、唾液に含まれる成分の種類と特徴を理解し、ペリクル形成との関連を考察する.	
14	1/16	火	根岸 翼	ユニット14:プラークの生化学-1	1) 歯垢の成分と形成機序を説明する. 2) 歯垢マトリックスの成分の特徴を述べる. 3) 歯石の形成機序を述べる. 4) う蝕の発生と歯垢内細菌による酸産生のメカニズムを説明する. 5) エナメル質の再石灰化について述べる.
				GIO:的確な口腔管理を実施するために歯垢と歯石の形成機序と成分を理解し、歯の脱灰と再石灰化のメカニズムを理解する.	
15	1/23	火	根岸 翼	ユニット15:プラークの生化学-2	1) 歯周疾患発症機構を説明する. 2) 歯周疾患における生体防御機構と炎症反応を説明する.
				GIO:的確な口腔管理を実施するために歯周疾患におけるプラークの関わりと生体防御反応を理解する.	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科衛生士に必要な実践的英語力を身につけるために、専門的な英語表現を中心とした総合学習を実施する。歯科治療・医療現場で使用する実践的英語表現を身につけるために、医療・医学系の基本的語彙を修得する。多様な実践的Phraseを身につけるために、病院・医療で実際に活用できる各種表現・構文を修得する。実践的な歯科学・歯科衛生学に関する専門の文献の講読を行い、読解力を高める。

学習成果

ディプロマポリシー

○ 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	
1	後	水	9:00-10:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
石井 康夫	実践英語用のオリジナル教材を用いる。		

担当者一覧

石井康夫

成績評価

授業中に出す課題20%、中間試験15%、定期試験65%とし、合計100%で評価する。

準備学習 (予習・復習)

・各回で用いる教材に用いられる単語は辞書で確認をしておく。・授業中で特に指摘・強調したところは必ず覚えるようにする。・重要単語は暗記をする。・構文で不明な文法事項や不明な箇所はあらかじめチェックをしておく。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大6階 601講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/4	水	石井康夫	Unit 1: Term practice: Nutrition & Tooth Understanding Syntax and Grammar GIO: Toothの名称, Oral anatomy termsを知る. 文章を通じてSyntaxを理解する. 語彙修得の重要性を認識し, 品詞機能を理解する. Lessonの目的と Practical Expressionの意義を理解する.	1) Nutrient, nutrition関連の語彙を記述する. 2) At the reception/ the first interviewを表現する. 3) Tooth名称, oral anatomyを英語で説明する. 4) Syntaxにおける品詞機能の重要性を説明する.
2	10/11	水	石井康夫	Unit 2: Brain and nerve: Pains and Dental diseases GIO: Dental disease, Allergy, Painに関連する表現を身につけるために, Brain, Spinal Cord, Nervesに関連する内容を理解する.	1) Dental diseaseを含む文を表現する. 2) Tooth pain関連の表現を記述する. 3) Brain, Nerves, Spinal Cordを英語で説明する. 4) 問診から診察室までの実践的表現を使用する. 5) 神経系について英語で説明する.
3	10/18	水	石井康夫	Unit3: Blood vessles / The heart Tooth brushing instruction GIO: Importance of tooth brushing 関連の表現を知る. The circulatory systemを理解するために, Blood vessels, the anatomy of the heartに関する英語表現を修得する.	1) Tooth brushing instruction の表現を使用する. 2) Symptomに関する表現を記述する. 3) 心臓血管の仕組みを英語で説明する. 4) 関係詞を含む文を使用する. 5) 疼痛・感覚器官について英語で説明する.
4	10/25	水	石井康夫	Unit 4: Prevention of dental caries / Taking an X-ray The digestive system GIO: Prevention of dental caries についての表現を修得するために, X-rays, Anaesthesia, The digestive systemなどの専門的語彙表現を身につける.	1) 齲蝕予防の表現を列記する. 2) レントゲン関連の表現を記述する. 3) 局所麻酔, 注射を行う表現を使用する. 4) 口腔から消化器系臓器について英語で説明する. 5) 血液関係の用語を列記する.
5	11/1	水	石井康夫	Unit 5: General explanation of treatment Blood/ The lymphatic system GIO: 歯科治療に関する表現を修得するために, The filling, sealant, grooves, drill, the components of bloodなどの語彙と語法表現を理解する.	1) 治療に関する説明を英語で表現する. 2) Filling・充填物を含む英語表現を使用する. 3) Infection/pathogen/lymph node等を英語で説明する. 4) S + be infected with (bacteria)等の構文を適用する. 5) 免疫系・リンパ節など器官の機能を説明する.
6	11/8	水	石井康夫	Unit 6: Conservation Treatment/to alleviate pain Injection / Administration of medicines GIO: 治療・保存治療に関する英語表現を理解するために, 「緩和する」表現を修得する. 治療表現を考察するために, 薬剤投与, 感染部, 膿瘍等の語彙語法を身につけ, これを理解する.	1) S+ administrate medicine to~構文を使用する. 2) 保存治療に関連する構文を使用する. 3) alleviate/ subsideに関連する表現を使用する. 4) 「患部消毒」「器具滅菌」に関連する表現を記述する.
7	11/15	水	石井康夫	Unit 7: Mid-term check Understanding syntax Endodontic treatment / Medical expression GIO: Mid-term checkの実施. 医療・医学に関連する実践的英語表現を身につけるために, 「思考・推測」「関連性」「明瞭」「適切性」に関連する英文表現を理解する.	1) 課題による語彙語法修得の確認を行い評価する. 2) 構文における統語への理解度を判断する. 3) 形式主語＋形容詞構文の表現を使用する. 4) 推測・思考・予想・推察関連の構文を表現/記述する. 5) 講読における接続部の統語的理解を示す.
8	11/22	水	石井康夫	Unit8: Periodontal treatment Trends in oral health GIO: 歯周病関連の表現を修得するために, 歯石, 除去, 歯周ポケットに関連する表現を理解する. 歯科衛生関連の表現理解を深めるために, 一般医学に関連するphraseを歯科衛生実践英語として身につける.	1) Periodontitisに関連する表現を記述する. 2) Calculus, inflammation, recede等の表現を応用する. 3) 重要性:重要視する, 必要である, 等の表現を使用する. 4) Definition of dental cariesの内容を英語で説明する. 5) 「病巣を除く」などの動詞表現を活用する.
9	11/29	水	石井康夫	Unit9: Denture / Cause and effect Reading: prevention of periodontal diseases GIO: 義歯に関連する実践表現を身につけるために, denture, study model など関連語彙を理解する. 歯石と齲蝕の因果関係を英語で理解するために, 原因・結果に基づく表現を修得する.	1) Denture, impression関連の語彙を記述する. 2) affect/ effect/ be effective in~等の表現を列挙する. 3) プローブを用いた歯石除去に関する表現を使用する. 4) be attributed to / result in など因果関連表現を示す.
10	12/6	水	石井康夫	Unit 10: Impression taking, Occlusal adjustment Aetiology of periodintal diseases GIO: 印象採得, 試適等の表現を身につけるため, Impression taking, occlusion に関連する語彙を修得する. 歯周疾患の病因や症状をを英語で考察するためにsuppuration, abscess, pusなど各種症状の英語を修得する.	1) Impression takingに関する表現を使用する. 2) 当たる箇所, 削る, 試適する表現を記述する. 3) S be susceptible to等の表現を具体的に述べる. 4) Dental hygieneの重要性について英語で説明する. 5) dental caries の罹患プロセスを英語で説明する.
11	12/13	水	石井康夫	Unit 11: Tooth extraction / Increase and Decrease Reading: Sugars and caries prevention GIO: 抜歯, 縫合, 腫れる等の表現を理解するために, swell, suture等の語彙を知る. 糖類・添加物加工食品の糖類と齲蝕の因果関連に関する文献を考察し, 齲蝕に関する専門文献を理解する.	1) Tooth extraction, suture, swellingなどの語彙を使用する. 2) 増減・傾向・特徴に関する各種表現を応用する. 3) 糖分摂取と齲蝕との因果関連を英語で説明する. 4) antibiotics, painkillerの薬剤服用に関する表現を記述する. 5) Demineralizationとその要因について英語で説明する.

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12	12/20	水	石井康夫	Unit 12: S + find /reveal/ show that-clause. Adverse effect of sugars and prevention of caries GIO:「知見・結果」の表現を修得するために、形式主語/事物・人・主語+verb that-c.構文活用による統語的に理解する。糖類による口腔・歯への影響について英語で考察する。	1) 検査・撮影により～がわかる等の表現を記述する。 2) 診断, 知見, 培養検査関連の英語を表現する。 3) 糖類摂取と口腔衛生への影響について英語で説明する。 4) 重要性・緊急性・必須に関する表現を使用する。 5) Biofilmの特性について英語で説明する。
13	1/10	水	石井康夫	Unit13: Medication, Prescription, Takign agents Dosage of medicament /Topical application of medicine GIO:薬の処方, 服用方法の指示に関する実践表現を修得するために, prescribe, antibioticsなどの語彙を知る。Oral health educationについての専門的を文献を理解する。	1) 処方箋, 薬局への患者の対応に関する表現を記述する。 2) 服用量,服用の仕方についての表現を応用する。 3) 患部薬剤塗布, 予後の諸注意について英語で表現する。 4) Oral health education についての説明を英語で記述する。 5) Periodontal disease の要因を英語で説明する。
14	1/17	水	石井康夫	Unit14: At the Reception /Orthodontic treatment Pedodontic treatment GIO:診察・診療・薬剤処方説明後の患者とのやり取り表現を身につけるために, 病因一般における英語表現を修得する。Orthodontic treatment, Pedodontic treatmentの特徴的な語彙語法を知る。	1) 受付での患者対応についての英語表現を記述する。 2) Orthodontic treatmentの英語表現を記述する。 3) Pedodontic treatmetnに関する表現を具体的に述べる。 4) 病院内での一般的な英語表現を記述する。 5) Periodontal disease 予防について英語で説明する。
15	1/24	水	石井康夫	Unit 15: Treatment/cure/ Progress notes Emphasis on the importance of oral hygiene GIO:Dental hygienistの重要性を英語で理解するために, 口腔衛生の重要性を強調する英語表現を再考察する。	1) treat, cure, remedyなどの実践表現を使用する。 2) 指摘・強調・推察等の表現を記述する。 3) 経過記録なども含めた医療現場で用いられる表現を記述する。 4) Oral health/hygiene, Preventionの重要性を英語で説明する。

本学期的学習目標 (GIO)

病理学とは、病気の原因と経過および治癒機転を究明し、疾患概念を確立する学問である。本講義では、歯科衛生士として病理学に関する必要な知識と教養を身につけるために、疾患概念と病態に関する用語の定義を十分に理解し、口腔領域に発症する病変の分類・成り立ちと代表的な疾病の特徴を考察する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	10:35-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 病理学・口腔病理学	第1版	医歯薬出版
	配布プリント		

担当者一覧

佐藤かおり

成績評価

定期試験(100%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書および配布プリントを事前に読み、要点を確認しておきましょう。
講義後の復習として、専門用語の意味や疾患の特徴などをまとめておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/4	水	佐藤かおり	ユニット1: 病気と病因・全身の病理	1) 病理学の概要を述べる。 2) 疾患概念と病気の成り立ちを概説する。 3) 全身諸臓器の主な病気を列記する。 4) 内因と外因を分類する。
				GIO: 病理学を学ぶために、病因と病気の成り立ちを知り、病理学講義と自学自習との連携の重要性を理解する。	
2	10/11	水	佐藤かおり	ユニット2: 遺伝性疾患と奇形	1) 遺伝子変異による疾患を列記する。 2) 染色体異常による疾患を類別する。 3) 口腔顎顔面の奇形を分類する。 4) 唇裂と口蓋裂の原因を列挙する。
				GIO: 口腔顎顔面領域に生じる奇形の成り立ちを理解するために、遺伝要因と環境要因に基づく疾患の病因と病態を考察する。	
3	10/18	水	佐藤かおり	ユニット3: 循環障害	1) 血球成分とその機能を列記する。 2) 全身の循環障害を説明する。 3) 局所の循環血液量の障害を分類する。 4) 閉塞性の循環障害を列記する。
				GIO: 循環障害の知識を得るために、血管・リンパ管で構成される全身循環系と血球成分・血漿成分の役割を知り、それらの異常に伴う病変を理解する。	
4	10/25	水	佐藤かおり	ユニット4: 代謝障害と退行性病変	1) 変性を分類する。 2) 萎縮の病態を類別する。 3) 壊死の病態と関連する疾患を列記する。 4) ネクロシス(壊死)とアポトーシスを対比する。
				GIO: 細胞傷害・代謝障害の病因と病態を理解するために、変性・萎縮・細胞死の概念を修得する。	
5	11/1	水	佐藤かおり	ユニット5: 進行性病変(1): 肥大, 再生, 化生	1) 細胞の増殖と分化を述べる。 2) 肥大と増生(過形成)を説明する。 3) 再生と修復を比較する。 4) 化生を説明する。
				GIO: 細胞の増殖・分化と関連した病変を理解するために、肥大・増生・化生・再生の概念を修得する。	
6	11/8	水	佐藤かおり	ユニット6: 進行性病変(2): 創傷と抜歯創の治癒	1) 異物処理の病態を分類する。 2) 肉芽組織の構成要素と役割を説明する。 3) 皮膚・粘膜の創傷の治癒過程を説明する。 4) 抜歯創の治癒過程を説明する。
				GIO: 修復に向けた組織変化を理解するために、肉芽組織を知り、創傷と抜歯創の治癒および異物処理を考察する。	
7	11/15	水	佐藤かおり	ユニット7: 炎症(1): 定義, 経過	1) 炎症の定義を述べる。 2) 5大徴候を列挙する。 3) 炎症の場に浸潤する細胞とその役割を述べる。 4) 炎症反応の時間経過と予後を説明する。
				GIO: 炎症の概念を習得するために、炎症の成り立ちと組織反応に寄与する細胞・因子を知り、局所の防御反応の意味を理解する。	
8	11/22	水	佐藤かおり	ユニット8: 炎症(2): 分類, 病態	1) 急性炎症と慢性炎症の違いを述べる。 2) 滲出性炎を分類する。 3) 化膿性炎を説明する。 4) 膿瘍と蜂窩織炎の違いを述べる。 5) 特異性炎を説明する。
				GIO: 炎症にともなう病態を理解するために、炎症病変を知り、病変の分類と組織変化の特徴を知る。	
9	11/29	水	佐藤かおり	ユニット9: 腫瘍の成り立ちと口腔領域の腫瘍	1) 腫瘍の定義を述べる。 2) 腫瘍分類と良性/悪性の特徴を述べる。 3) 前癌病変と扁平上皮癌について説明する。 4) 菌原性腫瘍と唾液腺腫瘍を分類する。
				GIO: 腫瘍(新生物)の知識を得るために、自律的増殖の意味を知り、良性と悪性腫瘍の病態を理解するとともに、口腔領域に発症する腫瘍の分類と病態を考察する。	
10	12/6	水	佐藤かおり	ユニット10: 歯の発育異常	1) 歯の発生の概要を説明する。 2) 歯の発育異常の病因と表現型について述べる。 3) 歯の数・大きさ・形 および構造の異常を列記する。 4) 全身的・局所的原因による歯の構造異常を述べる。
				GIO: 歯の発育異常を理解するために、異常をきたす様々な病因を知り、その発症機序を歯の形成機序と関連づけて考察する。	
11	12/13	水	佐藤かおり	ユニット11: う蝕の病理	1) う蝕とプラーク(歯苔)の関係を述べる。 2) う蝕の成り立ちを説明する。 3) う蝕の進行経路とう蝕円錐について説明する。 4) エナメル質・象牙質・セメント質のう蝕を対比する。
				GIO: う蝕罹患の変遷、う蝕の病態を理解するために、う蝕の成り立ちを知り、エナメル質・象牙質・セメント質のう蝕の特徴と再石灰化について考察する。	
12	12/20	水	佐藤かおり	ユニット12: 歯髄の病変	1) 象牙質の変化と歯髄保護機能とを関係付ける。 2) 歯髄の退行性・進行性病変を分類する。 3) 歯髄炎を分類する。 4) 急性・慢性歯髄炎の病態を説明する。
				GIO: 外来刺激に対する象牙質-歯髄複合体の応答、外来刺激が歯髄に到達した場合の病変を理解するために、病変の経過・予後を考察する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/10	水	佐藤かおり	ユニット13: 根尖部の病変と嚢胞の成り立ち	1) 根尖病巣の成り立ちを説明する。 2) 急性・慢性根尖性歯周炎の病態を説明する。 3) 菌原性・非菌原性の嚢胞を分類する。 4) 顎骨内と軟組織に生じる嚢胞を列記する。
				GIO: 根尖病巣と嚢胞の知識を得るために、外来刺激に対する根尖周囲の歯根膜に惹起する病変を理解するとともに、口腔領域に生じる嚢胞の成り立ちを考察する。	
14	1/17	水	佐藤かおり	ユニット14: 辺縁部歯周組織の病変	1) 歯肉縁上歯石と歯肉縁下歯石を対比する。 2) 歯肉炎の病態を述べる。 3) 辺縁部歯周炎の病態と成り立ちを説明する。 4) 歯肉の増殖症を分類する。
				GIO: 辺縁部歯周組織の病変を理解するために、歯周組織の組織構造を知り、硬組織と軟組織の接合部に発症する病態を考察する。	
15	1/24	水	佐藤かおり	ユニット15: 口腔粘膜と唾液腺の病変	1) 口腔粘膜の病変を分類する。 2) 水疱形成と潰瘍形成を特徴とする病変を列記する。 3) 白色病変を対比する。 4) 唾液腺の病変を類別する。
				GIO: 口腔粘膜と唾液腺の病変を理解するために、健全な組織構造を知り、口腔粘膜と唾液腺に現れる臨床症状と病理組織変化を結び付けて考察する。	

本学期的学習目標 (GIO)

臨床歯学を理解するために、人体の諸器官を構成する細胞と組織の構造および口腔と口腔に隣接する諸器官の構成細胞、組織の構造および機能について修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	13:00-14:20	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学	第1版	医歯薬出版
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

池田利恵

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/4	水	池田利恵	ユニット1: ガイダンス / 細胞学概論・各論	1) 細胞と組織の関係について述べる。 2) 細胞核の構造と機能を説明する。 3) 細胞小器官の構造と機能について述べる。
				GIO: 組織の構成要素である細胞について理解するために、細胞核と細胞小器官について修得する。	
2	10/11	水	池田利恵	ユニット2: 上皮組織・筋組織・神経組織	1) 上皮組織を構成する細胞とその配列を列記する。 2) 腺上皮の構造と機能について述べる。 3) 筋組織の構造と機能について述べる。 4) 神経組織の構造と機能について述べる。
				GIO: 人体を構成する組織を理解するために、上皮組織、筋組織および神経組織の構成細胞とその機能について修得する。	
3	10/18	水	池田利恵	ユニット3: 支持組織(結合組織・軟骨組織・骨組織・血液とリンパ)	1) 支持組織を分類する。 2) 結合組織と軟骨組織を分類する。 3) 結合組織と軟骨組織の構成要素について説明する。 4) 骨組織の構成要素について具体的に説明する。 5) 血液を構成する細胞を列記し、その機能を説明する。
				GIO: 支持組織の特徴を理解するために、結合組織、軟骨組織、骨組織および血液とリンパの細胞要素と細胞間物質について修得する。	
4	10/25	水	池田利恵	ユニット4-1: 初期発生1	1) 配偶子形成について述べる。 2) 受精について述べる。 3) 受精から着床までの受精卵の形態変化を説明する。 4) 着床について述べる。
				GIO: ヒト発生を理解するために、配偶子形成から受精、着床に至るまでの過程を時系列に沿って修得する。	
5	11/1	水	池田利恵	ユニット4-2: 初期発生2	1) 着床後の胚の形態変化について述べる。 2) 外胚葉と内胚葉について説明する。 3) 中胚葉の発生を説明する。 4) 外胚葉の分化と外胚葉由来組織を具体的に述べる。 5) 中胚葉の分化と中胚葉由来組織を具体的に述べる。 6) 内胚葉の分化と内胚葉由来組織を具体的に述べる。
				GIO: ヒト発生を理解するために、着床から三胚葉性胚盤に至るまでの過程を時系列に沿って知り、外胚葉、中胚葉および内胚葉の分化について修得する。	
6	11/8	水	池田利恵	ユニット5: 顔面と口腔の発生	1) 顔面を構成する突起を列記する。 2) 一次口腔の形成について述べる。 3) 二次口腔の形成について述べる。 4) 発生異常とその形成過程を説明する。
				GIO: 口腔領域の発生を理解するために、顔面の初期発生の特色、機構および発生異常について修得する。	
7	11/15	水	池田利恵	ユニット6-1: 歯の発生1	1) 歯胚の形成にたずさわる胚葉を列記する。 2) 歯胚の発生と発育に伴う組織、構造の変化について説明する。 3) 歯冠のエナメル質と象牙質の形成、発育と石灰化について述べる。
				GIO: 歯の発生を理解するために、歯提と歯胚の発生・発育を知り、歯冠形成のメカニズムについて修得する。	
8	11/22	水	池田利恵	ユニット6-2: 歯の発生2	1) ヘルトウィッチ上皮鞘の形成と作用を説明する。 2) 歯根象牙質の形成、発育について述べる。 3) 歯小囊の分化と歯根膜、歯槽骨、歯肉の発育について述べる。
				GIO: 歯の発生を理解するために、歯根の形成過程を知り、歯周組織の発生と形成過程について修得する。	
9	11/29	水	池田利恵	ユニット7: エナメル質	1) エナメル質の物理的、化学的性状について説明する。 2) エナメル小柱の微細構造と走行について説明する。 3) エナメル質のアパタイトと有機質について述べる。 4) エナメル質の成長線について述べる。 5) エナメル質の組織学的特徴を述べる。
				GIO: 歯の構造と機能を理解するために、エナメル質の組織学的性状について修得する。	
10	12/6	水	池田利恵	ユニット8: 象牙質・歯髄	1) 象牙質の物理的、化学的性状について述べる。 2) 象牙細管の微細構造と走行について述べる。 3) 象牙基質の構造と組成を説明する。 4) 象牙質の成長線について説明する。 5) 歯髄の細胞と細胞間質について述べる。 6) 歯髄の組織学的特性と加齢変化について述べる。
				GIO: 歯の構造と機能を理解するために、象牙質と歯髄の組織学的性状について修得する。	
11	12/13	水	池田利恵	ユニット9-1: 歯周組織1	1) 歯周組織の構成成分を列記する。 2) セメント質の物理的、化学的性状について説明する。 3) セメント質の特性と加齢変化について述べる。 4) セメント質の成長線について述べる。
				GIO: 歯の構造と機能を理解するために、歯周組織の構成を知り、セメント質の組織学的性状について修得する。	
12	12/20	水	池田利恵	ユニット9-2: 歯周組織2	1) 歯根膜の細胞と線維について説明する。 2) 歯根膜の血管と神経について述べる。 3) 歯根膜の機能について述べる。
				GIO: 歯の構造と機能を理解するために、歯周組織の構成を知り、歯根膜の組織学的性状について修得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/10	水	池田利恵	ユニット9-3: 歯周組織3	1) 遊離歯肉と付着歯肉の組織構造について説明する. 2) 歯肉を被う上皮の特徴を説明する. 3) 固有歯槽骨と支持歯槽骨の存在部位と構造上の特徴を述べる.
				GIO:2) 歯の構造と機能を理解するために, 歯周組織の構成を知り, 歯肉と歯槽骨の組織学的性状について修得する.	
14	1/17	水	池田利恵	ユニット10: 口腔粘膜, 唾液腺	1) 口腔粘膜を分類する. 2) 口腔粘膜の存在部位と組織構造を説明する. 3) 唾液腺を分類する. 4) 唾液腺の基本構造を説明する.
				GIO: 口腔粘膜と唾液腺の構造と機能を理解するために, 口腔粘膜と唾液腺の分類を知り, 組織学的性状について修得する.	
15	1/24	水	池田利恵	ユニット11: 舌	1) 舌を被う粘膜の組織構造を説明する. 2) 舌乳頭を分類する. 3) 舌乳頭の組織構造を説明する. 4) 味蕾の組織構造を述べる.
				GIO: 舌の構造と機能を理解するために, 舌の粘膜の組織学的性状を知り, 舌に付属する味蕾の基本構造について修得する.	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科衛生士として歯科臨床に必要な薬理学的知識を身につけるために、歯科治療や予防に使用する薬物の種類、作用および作用機序に関する基本的事項を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

○ 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	14:35-15:55	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 疾病の成り立ち及び回復過程の促進3 薬理学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

池田利恵

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習 (予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/4	水	池田利恵	ユニット1:薬物の定義と薬理作用	1) 薬物を治療法により、分類する。 2) 薬理作用の基本形式を述べる。 3) 薬理作用を分類する。
				GIO:薬物の作用を理解するために、薬物療法の種類を知り、薬理作用の基本形式について修得する。	
2	10/11	水	池田利恵	ユニット2:薬物の用量と薬理作用の機序	1) 薬物の用量と作用の関係を説明する。 2) 薬物の作用機序を述べる。 3) 薬物の受容体を説明する。
				GIO:薬理作用の機序を理解するために、薬物の用量と薬理作用の関係を知り、薬物受容体の構造について修得する。	
3	10/18	水	池田利恵	ユニット3:薬物動態と薬物の適用方法	1) 生体膜での薬物透過様式を説明する。 2) 薬物の分布に影響する因子を列記する。 3) 薬物の代謝方法を述べる。 4) 薬物の排泄方法を列記する。 5) 薬物の投与方法の特徴を説明する。 6) 生物学的利用能を説明する。
				GIO:薬物動態を理解するために、薬物の体内における吸収、分布、代謝、排泄過程および適用方法によるおよび血中濃度の変化について修得する。	
4	10/25	水	池田利恵	ユニット4:薬物の作用に影響を与える要因と副作用	1) 薬物の作用に影響する因子を列記する。 2) 薬物の連用によって生じる効果を説明する。 3) 薬物の併用によって生じる影響を説明する。 4) 薬物相互作用を列挙する。 5) 薬物の投与によって生じる副作用を分類する。
				GIO:薬物の複雑な作用を理解するために、薬効に影響を与える諸要因を知り、薬物を用いた際に生じる副作用を認識する。	
5	11/1	水	池田利恵	ユニット5:医薬品を適用する際の注意	1) 年齢に対応した薬物投与を説明する。 2) 妊婦・授乳婦への薬物投与を説明する。 3) 服薬の基本的事項を述べる。
				GIO:対象者に応じた薬物治療を理解するために、年齢や状況に適した薬物の投与方法と服薬指導に関する基本的知識を身につける。	
6	11/8	水	池田利恵	ユニット6:薬物の取り扱いと法律	1) 薬物を剤形により、分類する。 2) 薬物の保存方法を説明する。 3) 薬物に関連する法規を説明する。 4) 薬物を医薬品医療機器法により分類する。
				GIO:薬物の取り扱いを理解するために、薬物に関連する法律について修得する。	
7	11/15	水	池田利恵	ユニット7:末梢神経系に作用する薬物	1) 末梢神経系の基本構造と機能を説明する。 2) 自律神経作用薬の作用と副作用を説明する。 3) 局所麻酔薬の作用機序を述べる。 4) 局所麻酔薬の副作用と中毒について述べる。
				GIO:末梢神経系に作用する薬物を理解するために、自律神経作用薬と局所麻酔薬について修得する。	
8	11/22	水	池田利恵	ユニット8:中枢神経系に作用する薬物	1) 中枢神経系の基本構造と機能を説明する。 2) 中枢神経系に作用する薬物の特徴を説明する。 3) 全身麻酔薬について述べる。 4) 向精神薬の種類を列記する。
				GIO:中枢神経系に作用する薬物を理解するために、全身麻酔薬と向精神薬について修得する。	
9	11/29	水	池田利恵	ユニット9:循環器・呼吸器・消化器系に作用する薬物	1) 高血圧症治療薬の種類を列記する。 2) 不整脈治療薬の作用機序を説明する。 3) 狭心症治療薬を述べる。 4) 腎臓に作用する薬物を列挙する。 5) 気管支喘息治療薬の分類と作用機序を説明する。 6) 消化器系に作用する薬物を説明する。
				GIO:循環器・呼吸器・消化器系疾患に使用する薬物を理解するために、病態メカニズムと薬理作用について修得する。	
10	12/6	水	池田利恵	ユニット10:血液に作用する薬物	1) 血液凝固の過程を概説する。 2) 止血薬を列挙する。 3) 止血薬の作用機序を説明する。 4) 抗血栓薬を分類する。 5) 抗血栓薬の作用機序を説明する。
				GIO:血液に作用する薬物を理解するために、血液凝固の機序を知り、止血薬と抗血栓薬について修得する。	
11	12/13	水	池田利恵	ユニット11:免疫と薬・抗悪性腫瘍薬・代謝性疾患治療薬	1) 免疫担当細胞の種類と働きを述べる。 2) 免疫増強薬と抑制薬を挙げる。 3) 良性腫瘍と悪性腫瘍の違いを説明する。 4) 抗悪性腫瘍薬の作用と副作用を述べる。 5) 代謝性疾患治療薬の作用機序を説明する。
				GIO:免疫に関連する薬物を理解するために、免疫反応のメカニズムについて修得する。抗悪性腫瘍薬と代謝性疾患治療薬を理解するために、病態メカニズムと薬理作用について修得する。	
12	12/20	水	池田利恵	ユニット12:抗炎症薬	1) 炎症の経過を述べる。 2) ステロイド系抗炎症薬を列挙する。 3) 非ステロイド系抗炎症薬を列挙する。
				GIO:抗炎症薬を理解するために、炎症のメカニズムを知り、抗炎症薬の作用機序に関する知識を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/10	水	池田利恵	ユニット13: 痛みと薬	1) 鎮痛薬の種類列挙する。 2) 鎮痛薬の作用機序を説明する。 3) 局所麻酔薬の作用機序を述べる。 4) 局所麻酔薬の副作用と中毒について述べる。
				GIO: 痛みを取り除く薬物を理解するために、鎮痛薬と局所麻酔薬の薬理作用と作用機序について修得する。	
14	1/17	水	池田利恵	ユニット14: 抗感染症薬と消毒薬	1) 抗感染症薬を分類する。 2) 抗感染症薬の作用機序を説明する。 3) 抗感染症薬の副作用を列記する。 4) 消毒薬を分類する。 5) 消毒薬の作用機序を述べる。 6) 消毒薬の効果に影響を与える因子を説明する。
				GIO: 感染症への対処法を理解するために、抗感染症薬と消毒薬の薬理作用と作用機序について修得する。	
15	1/24	水	池田利恵	ユニット15: 歯科疾患に用いる薬物	1) 歯・歯髄疾患に用いる薬物を列記する。 2) 歯周治療に用いる薬物を説明する。 3) 口腔粘膜疾患に用いる薬物を列記する。 4) 口腔感染症に用いる薬物について説明する。 5) 口臭の原因と口臭治療に用いる薬物について述べる。
				GIO: 歯科疾患に使用する薬物を理解するために、疾患のメカニズムと薬理作用について修得する。	

歯科予防処置論基礎

木曜日

9:00~10:20

本学期的学習目標 (GIO)

歯科予防処置における基礎分野を理解するために、口腔疾患予防の概念ならびに、歯科衛生士として必要な基礎項目を修得しながら、う蝕予防と歯周病予防に求められる知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	9:00-10:20	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

鈴木 恵

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習(予習・復習)

事前に教科書を読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
講義後は、配付プリント・教科書を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12	10/5	木	鈴木 恵	ユニット12: 歯面研磨	1) 歯面研磨の目的を説明する. 2) 歯面研磨に使用する器具を比較する. 3) 歯面研磨の操作法を説明する. 4) 臨床での注意事項を説明する.
				GIO: 臨床での歯面研磨を実施するために, 歯面研磨の考え方と使用器具について理解する.	
13	10/13	金	鈴木 恵	ユニット13: プロービングの考え方	1) プロービングの目的を説明する. 2) プロービングに使用する器具を比較する. 3) プローブの操作法を説明する. 4) プロービングから得られる情報を判断する.
				GIO: キュレットによるスケーリングを実施するために, プロービングについて理解する.	
14	12/15	金	鈴木 恵 13:00-14:20	ユニット14: スケーリング・ルートプレーニング講義	1) 「予防処置」としてのスケーリングと「診療補助」としてのスケーリングを対比する. 2) SRPについて説明する. 3) 使用器具を比較する.
				GIO: 臨床でのSRPを実施するために, SRPの考え方と使用器具について理解する.	
15	1/25	木	鈴木 恵 10:35-11:55	ユニット15: 歯科予防処置のまとめ	1) 予防処置としてスケーリングを説明する. 2) 診療補助としてスケーリングを説明する.
				GIO: さまざまな対象者に歯科予防処置を行うために, 各ライフステージに対応した 歯科予防処置の要点を身に付ける.	

歯科診療補助論基礎

木曜日 10:35~11:55

本学期的学習目標 (GIO)

歯科診療の高度化・複雑化に伴い、歯科衛生士として歯科診療補助業務を効果的に行うために、基本的知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	後	木	10:35-11:55	短大 6階 601講堂 他

教科書・参考書

著者・编者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・竹井利香・福田咲菜

成績評価

定期試験(80%)・レポート(15%)・受講態度(5%)

準備学習(予習・復習)

事前に教科書を読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
講義後は、配付プリント・教科書を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11	10/5	木	小倉千幸	ユニット11: ユニットの構造	1) 歯科診療室の環境について説明する. 2) 歯科用ユニットの構造について説明する. 3) 特殊な設備がある歯科診療室を説明する. 4) 物品(薬物)・歯科材料管理を説明する.
				GIO: 歯科診療室の環境設備や使用機械の整備を把握するために、歯科用ユニットの構造について理解する.	
12	10/6	金	竹井利香 10:35-11:55	ユニット12: 歯科材料 7(石膏)	1) 普通・硬質・超硬質石膏の用途・成分について説明する. 2) 普通・硬質・超硬質石膏の練り方, 注入法, 撤去の仕方について説明する. 3) 使用器具について説明する.
				GIO: 模型材を適切に取り扱うために、普通・硬質・超硬質石膏の用途・成分・硬化機序について理解する.	
13	11/2	木	関口洋子	ユニット12: 歯科診療共同動作の基本(口腔内検査)	1) 患者誘導の心構えと注意事項を説明する. 2) 口腔内検査の検査項目を列挙する. 3) 歯式について説明する.
				GIO: 歯科医師と歯科衛生士の共同動作を行うために、術者・補助者・患者の位置, 姿勢について理解する.	
14	11/30	木	関口洋子	ユニット14: 歯科材料 8(寒天・ゴム質印象材)	1) 寒天印象材の特徴, 用途を説明する. 2) 寒天印象材の取り扱いについて説明する. 3) ゴム質印象材の種類, 用途および成分を説明する. 4) ゴム質印象材の練り方, 注入法および撤去の仕方について説明する. 5) 使用器具について説明する.
				GIO: 寒天・ゴム質印象材を適切に取り扱うために、それらの組成, 硬化機序や特徴について理解する.	
15	1/15	月	福田咲菜 9:00-10:20	ユニット15: 歯科インプラント治療とは	1) 歯科インプラントの種類を列挙する. 2) 歯科インプラント適応可能な条件を示す. 3) 歯科インプラントの利点と欠点を述べる 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する.
				GIO: 歯科インプラント治療のアシスタントを行うために、基本的な知識を修得する.	

本学期的学習目標 (GIO)

歯科保健指導論における基礎分野を理解するために、個人の持つ健康観を整理し、口腔の健康増進に基づいた概念と歯科衛生士として必要な基礎項目を修得しながら、口腔保健管理に求められる知識や技術について身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	後	木	14:35-15:55	短大 6階 601講堂 2階実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

合場千佳子・飯島瑤子・相澤直依・石松順子

成績評価

客観試験・論述試験(80%)・レポート(20%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
16 17	10/20	金	飯島瑠子 13:00-15:55	ユニット16: 歯磨剤の基礎1	1) 歯磨剤の特徴を述べる。 2) 歯磨剤の基本成分を説明する。 3) 歯磨剤の薬用成分を説明する。 4) さまざまな種類の歯磨剤を体験する。 5) ライフステージに応じた歯磨剤の選択を列挙する。
				GIO: 歯磨剤の特徴を理解するために、基本成分や種類、効用について修得する。	
18 19	11/10	金	飯島瑠子 13:00-15:55	ユニット17: 洗口剤の基礎	1) 洗口剤の特徴を述べる。 2) 洗口剤の基本成分を説明する。 3) さまざまな種類の洗口剤を体験する。 4) ライフステージに応じた洗口剤の選択を列挙する。
				GIO: 洗口剤の特徴を理解するために、基本成分や種類、効用について修得する。	
20 21	11/17	金	相澤直依 13:00-15:55	ユニット18: 歯磨剤の基礎2	1) 幼児期や学齢期の歯磨剤の選択と使用法を討議する。 2) 教育媒体作成の資料を収集する。
				GIO: 幼児期や学齢期の歯磨剤の効果的な活用法を理解するために、選択と使用方法を修得する。	
22 23	11/30	木	相澤直依 13:00-15:55	ユニット19: 歯磨剤の基礎3	1) 幼児期や学齢期の歯磨剤の選択と使用法を討議する。 2) 教育媒体を作成する。
				GIO: 幼児期や学齢期の歯磨剤の効果的な活用法を理解するために、指導の要点を修得する。	
24	12/4	月	相澤直依 9:00-10:20	ユニット20: 歯磨剤の基礎4	1) 作成した教育媒体を発表する。 2) 保護者への効果的なアプローチを討議する。
				GIO: 歯磨剤の健康教育でのアプローチ法を理解するために、教育媒体の活用を身につける。	
25	1/16	火	飯島瑠子 9:00-10:20	ユニット21: 歯磨剤の応用1	1) 効果的なブラークコントロール法を述べる。 2) 歯磨剤の選び方を説明する。 3) う蝕予防のブラッシング行動を説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: セルフケアでの活用を理解するために、実践例を修得する。	
26 27	1/18 1/19	木 金	飯島瑠子 13:00-15:55	ユニット22: 歯磨剤の含有のフッ化物イオン濃度測定	1) 歯磨剤の薬用成分を説明する。 2) 歯磨剤のフッ化物含有の有無を調べる。 3) 予防先進国の歯磨剤の効果を説明する。 4) 効果的な利用法を考察する。
				GIO: 市販されている歯磨剤に含まれるフッ化物イオン濃度を測定し、フッ化物配合歯磨剤の理解を深める。	
28	1/22	月	石松順子 9:00-10:20	ユニット23: 口腔衛生管理の基礎6	1) 思春期のう蝕予防の方略を説明する。 2) 歯科衛生アセスメントで収集した情報を分析する。
				GIO: セルフケアでの活用を理解するために、実践例を修得する。	
29	1/25	木	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット24: 行動変容の基礎1	1) 行動変容に関連する理論を説明する。 2) 健康信念モデルの特徴を説明する。 3) 学習理論(オペラント条件付け)の特徴を説明する。
				GIO: 行動変容の理論を理解するために、歯科保健指導を効果的に行うアプローチ法を修得する。	
30	1/25	木	合場千佳子 14:35-15:55	ユニット25: 行動変容の基礎2	1) 行動変容ステージモデルのプロセスを説明する。 2) 動機付け面接のプロセスを説明する。 3) 後期授業のまとめを述べる。
				GIO: 行動変容の理論を理解するために、歯科保健指導を効果的に行うアプローチ法を修得する。	

歯科保健指導基礎実習

木曜日

14:35~15:55

本学期的学習目標 (GIO)

歯科保健指導の考え方を理解するために、口腔衛生管理の技術とそれに関する指導の要点や歯科衛生過程のプロセスを身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	14:35-15:55	短大 6階 601講義室 2・4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

合場千佳子・池田亜紀子・篠原弓月

成績評価

レポート(80%)・ポートフォリオ(10%)・実習態度(10%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/19	木	池田亜紀子 10:35-11:55	ユニット1: 口腔衛生管理の基礎5	1) 綿棒による菌垢染色法を実施する。 2) 各自の口腔の観察を実施する。 3) 様々なブラッシング方法を実践する。 4) 各種補助的清掃器具の使用法を説明する。 5) 補助的清掃器具の効果的な使用法を実施する。
				GIO: プラークコントロールの概念を理解するために、口腔清掃法の種類や適応症を身につける。	
2	10/26	木	篠原弓月 10:35-11:55	ユニット2: 口腔衛生管理の実際	1) 高齢者の口腔衛生管理の指導法を述べる。 2) 高齢者や要介護者の口腔ケア用具を説明する。
				GIO: 高齢者への口腔衛生管理を理解するために、口腔ケアの要点を修得する。	
3	11/9	木	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット3: 援助的人間関係の形成	1) コミュニケーションの基本姿勢を説明する。 2) 対象者に合った情報の収集法を説明する。 3) 対象者への適切な説明の技法を述べる。
				GIO: アセスメントを効果的に行うために、コミュニケーションスキルを修得する。	
4	11/13	月	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット4: 口腔衛生管理の技術	1) 歯ブラシの製造工程を説明する。 2) 液状歯磨剤を体験する。 3) 特殊フロスを体験する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 歯科保健指導の効果的な実践方法を知るために、口腔衛生管理の効果を理解する。	
5	11/24	金	池田亜紀子 9:00-10:20	ユニット5: 音波歯ブラシの基礎	1) 音波歯ブラシの特徴を説明する。 2) 口腔清掃状況を具体的に述べる。
				GIO: 音波歯ブラシを用いて対象者を望ましい保健行動に導くために、音波歯ブラシの指導法における要点を身につける。	
6	11/28	火	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット6: 歯科衛生過程の基礎3	1) 歯科衛生過程のプロセスを述べる。 2) 効果的なアセスメントの手順を説明する。 3) 対象者に歯科衛生アセスメントを実施する。
				GIO: 歯科衛生過程の概要を理解するために、歯科衛生アセスメントの手法を身につける。	
7 8	12/1 12/8	金	合場千佳子 池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット7: 歯科衛生過程の基礎4	1) 歯科衛生過程のプロセスを述べる。 2) 歯科衛生アセスメントを実践する。 3) 収集した情報を記録する。
				GIO: 歯科衛生過程の概要を身につけるために、歯科衛生過程の展開を理解する。	
9	12/7	木	池田亜紀子 合場千佳子 9:00-10:20 10:35-11:55	ユニット8: 音波歯ブラシの応用1	1) 音波歯ブラシの特徴を説明する。 2) 口腔清掃状況を具体的に述べる。 3) 音波歯ブラシを使用し、口腔清掃を実施する。 4) ゲストスピーカーによる実習を実施する。
				GIO: 音波歯ブラシを用いた望ましい保健行動に導くために、指導法の要点を身につける。	
10	12/21	木	池田亜紀子 合場千佳子 13:00-14:20 14:35-15:55	ユニット9: 音波歯ブラシの応用2	1) 音波歯ブラシの特徴を説明する。 2) 口腔清掃状況を具体的に述べる。 3) 音波歯ブラシを使用し、口腔清掃を実施する。 4) ゲストスピーカーによる実習を実施する。
				GIO: 音波歯ブラシを用いた望ましい保健行動に導くために、指導法の要点を身につける。	
11	1/9	火	池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット10: 音波歯ブラシの保健指導	1) 各種音波歯ブラシの特徴を説明する。 2) 各種音波歯ブラシの使用法を説明する。 3) 音波歯ブラシ実習の振り返りを実施する。
				GIO: 音波歯ブラシを用いた指導法を整理するために、履修した内容を確認する。	
12 13	1/12 1/19	金	合場千佳子 池田亜紀子 9:00-11:55	ユニット11: 歯科衛生過程の演習 I-2	1) 歯口清掃の状態を説明する。 2) 個人の生活習慣にあったケアを工夫する。 3) 2年生からの指導を実施する。
				GIO: 2年生から保健指導を受け、自身に合った歯科保健行動を修得する。	
14 15	1/26	金	池田亜紀子 9:00-11:55	ユニット12: 症例検討	1) 口腔内の観察項目を述べる。 2) 正常な口腔状況を説明する。 3) 症例の内容を討議する。
				GIO: 患者本位の医療を実践するために、口腔内の状況を理解し、適切な対応能力を修得する。	

歯科予防処置基礎実習

金曜日

9:00~11:55

本学期的学習目標 (GIO)

歯科予防処置論における基礎分野を理解するために、口腔の疾患予防の概念、ならびに歯科衛生士として必要な基礎項目を修得しながら、う蝕予防と歯周病予防に求められる知識や技術を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講堂
1	後	金	9:00-11:55	短大 2階4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

市川順子・鈴木 恵・合場千佳子・関口洋子・池田亜紀子・小倉千幸・飯島瑤子・島村結岐乃・相澤直依・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・神 瑛莉・福田咲菜・清水麻彩・木村真由美・小松未来

成績評価

実習提出物(80%)・実習態度(20%)

準備学習(予習・復習)

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、術式や手技を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
19 20	10/5	木	鈴木・市川 飯島・合場 13:00-15:55	ユニット16:シックルスクレーラー操作の復習と 歯面研磨 GIO:相互実習を実施するために、シックルスクレー ラーの操作法と歯面研磨を模型上で身につける。	1)シックルスクレーラーの操作法を説明する。 2)相互実習の手順を具体的に述べる。 3)上下顎の前歯部で操作する。 4)歯面研磨について説明する。 5)コントラアングル、ポリシングブラシ、ラバーカップを 模型上で操作する。
21	10/6	金	市川・相澤 清水・小松 13:00-15:55	ユニット17:相互実習のオリエンテーション GIO:相互実習を実施するために、実習手順を身 につける。	1)ユニットを使用する。 2)相互実習の手順を説明する。 3)術者と患者の役割を具体的に述べる。
22 23	10/12 10/19	木	鈴木・市川 飯島・堀井 大堀・小泉 13:00-15:55	ユニット18:スクレーリングの相互実習1 GIO:臨床でのスクレーリングを円滑に実施するため に、生体への配慮をふまえたシックルスクレーラの操 作法を身につける。	1)相互実習の手順を説明する。 2)上下顎の前歯部で操作する。 3)操作に適したポジショニングを工夫する。 4)感染予防の対策を身につける。 5)患者と良好なコミュニケーションを実施する。
24 25	10/13 10/27	金	鈴木・市川 飯島 13:00-15:55	ユニット19:プロービング GIO:相互実習を実施するために、プロービングの 操作法を模型上で身につける。	1)プロービングの必要性について列挙する。 2)プローブを模型上で操作する。
26 27	10/26 11/2	木	鈴木・飯島 小泉・大堀 堀井・福田 13:00-15:55	ユニット20:歯面研磨の相互実習 GIO:臨床でのスクレーリングを円滑に実施するため に、生体への配慮をふまえた歯面研磨の技術を 身につける。	1)歯面研磨の器材を選択する。 2)生体に配慮する。 3)歯面研磨を口腔内で実施する。
28 29	11/24	金	鈴木・市川 飯島・相澤 13:00-15:55	ユニット21:キュレット操作の復習1 GIO:相互実習を実施するために、キュレットス クレーラーの操作法を模型上で身につける。	1)キュレットの操作法を説明する。 2)相互実習の手順を具体的に述べる。 3)上下顎の前歯部で操作する。 4)プローブを模型上で操作する。
30 31	12/7 12/8	木 金	鈴木・市川 清水・木村 13:00-15:55 9:00-11:55	ユニット22:スクレーリングの相互実習2 GIO:臨床でのスクレーリングを円滑に実施するため に、生体への配慮をふまえたキュレットスクレーラの 操作法を身につける。	1)相互実習の手順を説明する。 2)上下顎の前歯部で操作する。 3)操作に適したポジショニングを工夫する。 4)感染予防の対策を身につける。 5)患者と良好なコミュニケーションを実施する。
32 33	12/15	金	鈴木・市川 飯島・合場 神・小松	ユニット23:キュレット、プロービング操作の復習2 GIO:相互実習を実施するために、キュレットとプ ローブの操作法を認識し、操作上の注意を身につ ける。	1)キュレットの操作法を説明する。 2)相互実習の手順を具体的に述べる。 3)上下顎左側臼歯部を操作する。 4)プロービングの操作法を説明する。
34 35	12/21 12/22	木 金	鈴木・飯島 小泉・福田	ユニット24:スクレーリングの相互実習3 GIO:臨床でのスクレーリングを実施するために、 キュレットの操作法や手順を認識し、生体への配 慮をふまえたスクレーリングの操作法を身につける。	1)相互実習の手順を説明する。 2)下顎左側臼歯部を操作する。 3)操作に適したポジショニングを工夫する。 4)感染予防の対策を身につける。 5)患者と良好なコミュニケーションを実施する。
36	12/22	金	鈴木 恵 13:00-15:55	ユニット25:スクレーラーの研ぎ方 GIO:キュレットの特徴や形態を認識するために、 シャープニングのテクニックを身につける。	1)シャープニングの目的を説明する。 2)キュレットの刃部を図示する。 3)シャープニングの手順を説明する。 4)シャープナーの種類を列記する。 5)キュレットのシャープニングを実施する。
37 38	1/11 1/12	木 金	鈴木・飯島 小泉・堀井 大堀・清水 13:00-15:55	ユニット26:スクレーリングの相互実習4 GIO:臨床でのスクレーリングを実施するために、 キュレットの操作法や手順を認識し、生体への配 慮をふまえたスクレーリングの操作法を身につける。	1)相互実習の手順を説明する。 2)上顎左側臼歯部を操作する。 3)操作に適したポジショニングを工夫する。 4)感染予防の対策を身につける。 5)患者と良好なコミュニケーションを実施する。

本学期的学習目標 (GIO)

生体についての知識を身につけるために、生物個体の統合性を具体的に認識する。さらに、生物個体の相互作用や生殖の意義を考察し、マイクロレベルの生命体・生命環境を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

- 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	金	10:35-11:55	短大 6階 601講堂

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 生物学	第1版	医歯薬出版株式会社

担当者一覧

豊田健介

成績評価

定期・追再試験の採点結果を評価対象とする。

準備学習 (予習・復習)

Moodle内のコースに掲載している授業資料を参照し、その指示に従って予習・復習(3~5時間程度)を行うこと。

オフィスアワー

日時: 金曜日 16:00~18:00 場所: 生命歯学部本館6階自然科学教室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/6	金	豊田健介 9:00-10:20	ユニット1: ガイダンス・生命体とその多様性	1) 細胞内構造物の種類と機能を列挙する。 2) 生体構成物質の基本を説明する。 3) 生命の誕生, 生物の定義を考える。
				GIO: 生体についての知識を身につけるために, 生命の多様性と一様性を学び, 生命の定義を認識する。	
2	10/13	金	豊田健介	ユニット2: DNA	1) DNA, RNA, アミノ酸の構造を説明する。 2) タンパク質の合成, また, 酵素について説明する。
				GIO: 生命の遺伝子について理解するために, 生体の設計図であるDNAを理解し, 核酸, 遺伝子について学習する。	
3	10/20	金	豊田健介	ユニット3: セントラルドグマ	1) セントラルドグマについて説明する。 2) クロッシングオーバーについて説明する。 3) 生体の生殖の意義について考察する。
				GIO: 生命の遺伝子を理解するために, 真核生物の有性生殖過程において生じるクロッシングオーバーについて学習し, 生物の性の意味を考察する。	
4	10/27	金	豊田健介	ユニット4: テロメアとガン細胞	1) DNA末端複製問題について説明する。 2) ガン細胞が生じる過程を類別する。 3) 非テロメラーゼテロメア伸長について説明する。
				GIO: テロメアの存在意義, ガン細胞の発生について学習する。	
5	11/10	金	豊田健介 9:00-10:20	ユニット5: ヒトの免疫	1) ヒトの免疫について説明する。 2) 抗原・抗体について説明する。
				GIO: 生体についての知識を身につけるために, ヒトの免疫系について学習する。	
6	11/17	金	豊田健介	ユニット6: 生物の分類・真正細菌	1) ウーズの3ドメイン説を説明する。 2) グラム陽性菌・グラム陰性菌について説明する。
				GIO: 生物および非生物の違いについての知識を身につけるために, 生物の分類について学習する。	
7	11/24	金	豊田健介	ユニット7: ウイルス	1) ウイルスの種類について説明する。 2) ウイルスの感染様について説明する。
				GIO: 生物および非生物の違いについての知識を身につけるために, ウイルスについて学習する。	
8	12/1	金	豊田健介 9:00-10:20	ユニット8: まとめ	1) 学習内容を列挙する。 2) 学習内容を具体的に述べる。
				GIO: 生体についての知識を身につけるために, 修得した内容について理解度を認識する。	

歯科診療補助基礎実習

金曜日

13:00~15:55

本学期的学習目標 (GIO)

歯科診療の高度化・複雑化に伴い、歯科衛生士として歯科診療補助業務を効果的に行うために、基本的実技を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

○ 本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

カリキュラムポリシー

- 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
- 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学年	学年	時間	講 堂
1	後	金	13:00-15:55	短大 2階 3階 4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・合場千佳子・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・飯島瑤子・相澤直依・島村結岐乃・神 瑛莉・堀井幸恵・小泉依世・大堀英里香・福田咲菜・清水麻彩・木村真由美・小松未来・雲野泰史・宇都宮宏充・富田 淳・茂原宏美

成績評価

レポート(80%)・実習態度(20%)

準備学習(予習・復習)

事前の講義内容を復習し、教科書の手順などを確認して実習に臨んでください。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分

場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
19	10/6	金	関口・鈴木 河野・神 13:00-14:20 14:35-15:55	ユニット11: 歯科材料 (印象採得)	1) アルジネート印象材による印象採得の準備をする。 2) 模型上で印象採得を実施する。
				GIO: アルジネート印象材の適切な使用法を身につけるために、取扱い、練和方法、印象採得を実施する。	
20	10/12	木	小倉・池田 相澤・堀井 9:00-10:20 10:35-11:55	ユニット12: 歯科診療共同動作(バキュームテクニック)	1) バキュームの基本技法について述べる。 2) バキュームの挿入禁忌部位に配慮する。 3) バキュームの操作をファントームで実施する。 4) 曲と直のバキュームの操作法の違いを理解する。 5) スリーウェイシリンジの操作をファントームで実施する。 6) 一人でのバキュームを実施する。
				GIO: 歯科診療を効率的に行うために、バキュームテクニックを実施する。	
21	10/12	木	関口・大堀 9:00-10:20 10:35-11:55	ユニット13: 歯科診療用器械(ユニットの取扱い)	1) 歯科診療用器械の各名称について説明する。 2) 歯科診療用器械を操作する。
				GIO: 歯科診療用器械を安全に操作するために、歯科用ユニットの取り扱いを修得する。	
22 23	10/121 0/19	木	関口・相澤 福田・小泉 小松・雲野 富田・茂原 13:00-15:55	ユニット14: 歯科材料 (石膏 1・普通石膏)	1) 普通石膏の用途と成分について説明する。 2) 使用器具について説明する。 3) 普通石膏の練り方、注入法および撤去の仕方について上顎の模型で実施する。
				GIO: 正確な模型を作製するために、普通石膏の注入を実施する。	
24 25	10/131 0/27	金	関口・小倉 池田・清水	ユニット15: 歯科診療補助(印象採得・相互実習)	1) 口腔での印象採得を実施する。 2) 上顎の模型で実施する。 3) 印象採得のチェックポイントを具体的に述べる。
				GIO: アルジネート印象材による印象採得を身につけるために、口腔での印象採得を実施する。	
26 27	10/261 1/2	木	小倉・関口 小松・雲野 宇都宮・茂原 13:00-15:55	ユニット16: 歯科材料 (石膏 2・硬石膏)	1) 硬石膏の用途と成分について説明する。 2) 使用器具について説明する。 3) 硬石膏の練り方、注入法および撤去の仕方について下顎の模型で実施する。
				GIO: 正確な模型を作製するために、硬質石膏の注入を実施する。	
28 29	11/9 11/16	金	関口・相澤 木村	ユニット17: 歯科診療共同動作(バキュームテクニック、口腔内検査・相互実習)	1) 患者誘導を実施する。 2) バキュームの口腔内操作に配慮する。 3) 歯式の採取を実施する。 4) 口腔内検査を実施する。
				GIO: 共同動作を円滑に行うために、バキュームテクニックと口腔内検査を実施する。	
30 31	12/7 12/14	木	関口・相澤 富田・茂原 大堀・堀井 神・小泉 13:00-15:55	ユニット18: 歯科材料 (精密印象採得・石膏注入)	1) ラバー印象材の種類、用途および成分を説明する。 2) 超硬石膏の用途と成分について説明する。 3) 使用器具について説明する。 4) 超硬石膏の練り方、注入法および撤去の仕方を説明する。 5) 顎模型上で印象採得し、石膏注入を実施する。
				GIO: 精密印象採得の一連の操作を身につけるために、ゴム質印象材と超硬質石膏について理解する。	
32 33	12/21 12/22	木 金	関口・池田 相澤・福田 清水・木村 9:00-11:55	ユニット19: 歯科材料 (印象採得・連合印象)	1) 寒天-アルジネート精密印象について説明する。 2) 使用器具と器材を準備する。 3) 顎模型上での寒天-アルジネート精密印象採得を実施する。 4) 印象用トレーや寒天シリンジの受け渡しを実施する。
				GIO: 精密印象採得の一連の操作を身につけるために、寒天-アルジネート連合印象採得を実施する。	
34 35	1/18 1/19	木 金	小倉・関口 木村・大堀 堀井 13:00-15:55	ユニット20: 歯科診療共同動作(フォーハンドデッドデンティストリー・バキュームテクニック)	1) ペングリップとパームグリップによる受け渡しを実施する。 2) 3人1組でフォーハンドデッドデンティストリーを実施する。 3) 3人1組でバキュームテクニックを実施する。 4) バキュームの挿入禁忌部位に配慮する。
				GIO: 歯科診療を効率的に行うために、一連の動作を実施する。	
36	1/29	月	関口洋子 小倉千幸 9:00-10:20	ユニット21: 歯科診療補助の要点	1) 学習・実習内容のまとめを述べる。
				GIO: 適切な歯科診療補助を行うために、歯科診療補助の要点を考察する。	

